新内閣の組織を カルドルフ氏に獨大統領要求す

【伯林二十四日發電】獨逸大統領エーベルト氏は帝國議會議員にして大地主たるカルドルフ氏に對し新内閣を組織すべく努力せんことを要求した

カ氏組閣拒絶 【伯林二十五日發】獨逸帝國議會議員にして大地主たるカルドルフ氏は新内閣組織を拒絶したので大統領エーベルト氏は中央カトリツク黨首領ヘルフト氏と協議中である

共産黨政府を 孫文一派が組織か

【香港二十四日發電】孫文一派は財政の困難から共産黨政府組織說傳へらる

辯護士法 改正提案困難

【東京電報】司法省は來期議會に辯護士法改正案を提案する目的を以て今春來改正調査委員會を設立し歐米先進國の辯護士法を參酌し立案改正して居たが改正案中成功謝金制度廢止辯護士の裁判所々屬廢止等に就て辯護士側より猛烈な反對論現れ目下行き詰まりの狀態であるが辯護士側の成功謝金廢止反對論者は成功謝金は一種の契約であつて民法の契約の自由の原則を認むる以上之を制限するは謂はれなしとし司法省側は此の習慣は善良なる風俗に反するとの理由を固持してゐるらしく兩々相讓らずして妥協點を發見せざる限り來期議會に提案は困難であらうと觀測されてゐる

復興院幹部會

【東京電報】復興院では宮尾副總裁直木技監以下全幹部が後藤總裁邸に參集し二十五日午後十時から當日の內閣委員會の結果に基きて午後十二時迄協議するところがあつた

高橋總裁協議

【東京電報】高橋政友會總裁は特別委員會より歸邸するや直に岡崎、元田の兩氏を招致し午後九時迄何事か協議する所があつた

十三億圓以上に 來年度豫算膨脹か 新領土補充金の增額、遞信省への補助及各省の復舊費等で

【東京電報】曩に政府の發表した所に依れば十三年度豫算總額は十二億七千萬圓となつてゐるが其後新領土特別會計への補充金の增額遞信省所管電信、電話事業公債の打切りに伴ふ補助額等を加算すれば十三年度豫算は十三億圓以上に上るべく其上各省所管の復舊費其他の追加豫算を加へると極めて多額に上るべく其結果政府の初期に反して議計の膨脹を來す形勢にあると見られてゐる

最終法制審議會

【東京電報】普選に關する最終の臨時法制審議會總會は二十七日午後一時半より首相官邸に開會の筈なるが多分當日を以て終了を告げるだらうと

大阪市長候補 關博士當選す

【大阪電報】大阪市の後任市長選擧市會は二十六日午後三時より開會先づ池上前市長退任の挨拶を述べ泉議長之に答へそれより市長候補者選擧の件を附議し詮衡の結果滿場一致で現第一助役法學博士關一氏を第一候補者に推薦した

生活必需品なればこそ 鹽專賣制が必要 こんな制度は要らぬとは社會政策を知らぬ暴論

日五日前の某紙に「鹽專賣制度を撤廢せよ」と題する論說が載せてあつたが右に就き某消息通は語る

朝鮮にはまだ鹽の專賣は布かれて居らないから隨つて撤廢問題も起らない筈だが朝鮮には國有の鹽田があつてこれに關する總ての事務を專賣局が取扱つて居るから或はそれを專賣制度と早合點したのかも知れない然し早晩朝鮮にも鹽の專賣制度が設けられるであらうから其誤解は大目に見るとしても大體の論旨が朝鮮に於ける鹽の沿革を無視し而も時代に逆行する迷論であるから甚だ以て首肯し難い而して朝鮮に於ける鹽の沿革を知つたならば斯かる暴論は出て來ない筈である古來朝鮮で消費する鹽は朝鮮の沿海各地で製造する煎熬鹽であつたが此煎熬鹽は製造方法が幼稚で燃料と勞力とを要すること夥しく隨つて生産費が非常に高くつくのであるそこで明治三十五年頃から段々價の安い支那の天日鹽が輸入されるやうになつた而も其數量が逐年增加するので時の政府は明治四十年に廣梁灣の鹽灘に於て在來鹽の改良を試むると同時に京畿道の朱安に於て

天日鹽製造の試驗をやつたが其の結果は頗る良好で内地鹽の一等品二等品に匹敵して支那鹽や在來の煎熬鹽に比べると數等上に居るといふ有樣で生産費等も之に對抗することが出來る然るに在來鹽の改良は生産費の節約が困難で到底天日鹽に拮抗することが出來ないといふことが分つた若しこれを根底から改良するといふことになれば巨額の費用が掛つて而も其成績には尚幾分の不安がある夫れよりもそれだけの經費を投ずれば立派な天日鹽田を經營することが出來るのであるところでこれを民營に任せるとせんか到底不可能であるそこで在來鹽に於て民營に任せて天日鹽はこれだけを官に於て經營することにしたのである又論者は鹽の專賣制度を非難して

生活必需品であるから是非共これを民業に委ねよと主張するらしいがこれは却て時代錯誤ではあるまいか近來は生活必需品中の必需品たる米でさえこれを官營にせよと叫んで居るではないか生活の必需品であればあるだけそれだけ常に需給の公平を保ち價格の平均を圖らなければならないのである此の公平を保ち平均を圖るにはこれを官營にしなければならないといふことは火を見るより明かなことであらう往年內地に於て米騷動の起つた事は周く人の知る所であるが同じく内地で大正七八年の頃鹽の大缺乏を來したことがあるが其際鹽騷動の起らなかつたのは何が爲であるか言ふまでもなく鹽が官營であつたからである内地で鹽の專賣制を布いたのは當初或は歲入政策であつたかも知れないが段々鹽の需給關係が複雜になるに隨つてこれは歲入政策ではなくて今日社會政策上甚だ必要な制度となつて來たのである此の事實から見てもこれを官營にして緩急に應ずる必要がある此の見地からして朝鮮に於ても社會政策上鹽を專賣にする必要があるのである又論者の言ふ通り水害に因つて廣梁灣鹽田は多大の損害を蒙つたが若しこれが民營であつたならばどうであらうかこれだけの大損害は容易に復舊することが出來ないであらう然るに鹽田三ケ月立つか立たない内に物の見事に復舊し得たのはこれが官營であつたからであるこれだけの事實を目前に見ながらまだこれを民業に移せとは暴論も甚だしいではないか朝鮮も

近き將來に 鹽の專賣制度を布くであらうが朝鮮は製鹽事業までも大部分官で營むのだから內地の如き全部購入專賣に比すれば寧ろ一歩進んで居ると言はなければならない論者は明年度の鹽田擴張費が削減されたから君子面の鹽田千町步の豫定計畫を六百町步に縮少することになつたとか言ふが君子面は最初から六百町步であつて決して千町步の計畫を立てゝは居らない南市の方も其通りで十三年度に於ける豫定工事は少しも縮少はしない全部これを遂行することになつて居る十四年度以降の擴張は公債打切の關係上中止の外はないが何れにしても論者の杞憂するが如き鹽の需給に就て恐慌を來すやうな事は決してない筈である云々

朝鮮機業狀況 其の現在及び將來（六）

之に反して共同經營なる時は諸事業機に待つが爲め作業敏活を缺ぎ賣買好機を逸する等事業順調の發達を妨ぐるの弊あり。理想としては個人の統一經營を可とすることなれども、實際の事情は必ずしも之に伴はず、經營者其人を得ること至難なるを以て多くの場合、個人經營者は自己の資力と外界の情勢を正當に判斷すること能はずして、好況時代に於ては動もすれば事業を擴張し積極的經營に出るも一朝商況惡變するや在荷堆積し、金融梗塞し作業閑散となるも、職工は整理する能はず進退谷まるに至るもの多し。平時に在りては工場の利益は資本、經營者、勞働者の三者に分配せらるゝも、不況に際して利益なきときは資本家も勞働者も平時同樣の利益分配を要望し經營者のみが不利を負擔するとなり、終に經營不能に陷り解散破綻を見るに至る。組合生産の場合に於ては、組合の勞働力即ち作業力は限定せられ急遽擴張する能はざるの事情あれば、好況時代に於て積極的に進展して巨利を獲取し能はざる代り、作業規模安定して不況時代に反動的痛苦を嘗むることを要せず、又作業者は職工にあらずして生産者の子女なるを以て商況に應じて適當に調節するの便あり、事業の安全は寧ろ組合生産にありと云ふべきである。

されば今後に於ける朝鮮機業は原料の供給を豐ならしめ、技術の基礎を固め、其の改良に努めて生産の基礎を造ると共に、其製品の種類を選みて工場機業に適せざるものゝ中より又組合生産によりて一定の作業規模を守り、共同作業及原料製品の共同購買によりて能率を昂進し生産を增加するに努めば、副業機業は繼續し且時勢に應じて適當に發達すべし。然れども從來散亂せる個々の副業を集束して組合生産となすが如きは、工場工業に進化する道程なりとも見るべく、即ち斯る組合生産が其成績良好にして其製品の需要が供給に超過せる場合如何にして之に對應すべきや、勢ひ副業機業一部の作業を目的とする共同作業場を擴張して之れに組織を加へ工場的機業作業によりて生産を增加するの外策なかるべし。かくすれば一組合は工場機業と副業機業を經營するの形となり、各生産者は其好む所に從てその何れかに從事して何等不便なく結局生産增加の成果を收むべし。而して爾後不況時代に入り製品需要減退せるときは便宜工場機業を休止し以て生産の調節を行ふべし。之に反して工場機業の成績良好にして漸次發展し遂に副業機業をも工場機業に委するを便とするに至らば、副業機業は其主體を失ふに至り、副業生産者は準備作業の一部を引受くる等副業の形態變化すべし、要するに副業機業は今後經濟界の形勢に隨つて消長變遷すべく、之が指導に當るものは深く玆に留意すべきである（完）

滿洲守備隊存續は ー在滿邦人發展上必要ー

關東軍司令官 白川中將談

新任關東軍司令官白川義則中將は去る二十四日正午安東着同地守備隊及衛戍病院を視察し安東縣守備隊の分隊等を巡視し午後二時の列車にて赴任せるが中途新義州より乘車せる記者に語る「滿洲獨立守備隊の問題は明年三月末撤廢は既に昨年前內閣の閣議に於て決定せる問題で今更吾々の容喙を許さないところであるが、然し著任以來沿線各地に於て痛切に存續の希望もあり旁今回の視察に依つて詳細に研究して見たが實情は決して此の撤廢を許さないだらうと思ふ、如何んとなれば今や國境方面に於ける鮮支兩馬賊の蠢動、沿線各地支那官兵の暴行並に奉直戰爭に依る波及等に思ひを致したならば所謂滿蒙開發の第一線に在る我在滿邦人が唯一の背景とも見るべき守備隊の撤廢實行に依て果して現實に活動し得るであらうか自分は決して充分なる活躍は爲し得ないだらうと信ずる然しながら此撤廢は前述の如く前內閣當時決定した問題で目下の場合現內閣が果して之を踏襲するや否やは聊か疑問に屬するが此點に就ては前尾野司令官より現內閣諸公に對し具に實狀を述べて可及的存續に努めらるる事になつて居るので今の場合存續何れとも未定であるが本問題は遲くも爾任迄には何等かの命令に接する事と思ふ」云々（安東）

鮮內釀造會社

鮮內に於ける十月末現在の釀造業は株式二十八、合資十六、合名六合計五十社、公稱資本金七百四二千七百八十三圓、拂込三百八萬四千四百五十八圓で之を前年三月末に比すると社數に於て五、公稱資本に於て約百萬圓の增加を示してゐる、資本金三十萬圓以上の分次ぎの通りである（單位千圓）

	所在地	資本
日本醬油	仁川	七〇〇
朝鮮燒酎	平壤	五〇〇
北鮮醬油	羅南	三〇〇
元山酒造	元山	三〇〇
大邱酒造	大邱	三五〇
朝日釀造	仁川	一、〇〇〇
群山酒造	群山	六〇〇
羅南酒造	羅南	三六二

朝鮮鑛業界の變遷（四） 發展の基礎は年と共に鞏固を加ふ

一、金鑛鑛業 金と主として並に產する金鑛床中の含金石英脈は朝鮮到る處に存在し就中先寒武利亞界古世界中世界及花崗岩中の含金石英脈中に存し時に遂安鑛山に見るが如く

接觸鑛床中に產す、含金石英脈は朝鮮到る處にあり殊に寒武利亞界の片麻岩類及び花崗岩中に胚胎するものを主要なるものとす鑛脈の多くは黃鐵鑛、方鉛鑛、黃銅鑛、閃亞鉛鑛、磁硫鐵鑛、黃鉄鑛等の硫化鑛物の一或は數種を隨伴し此の外時に長石、雲母、螢石、方解石、電氣石、赤鐵鑛、灰重石、水鉛鑛、蒼鉛鑛、重石等の鑛物を含有することがある而して脈々自然金を隨伴す又金鑛中には常に銀を含有す脈石を成す石英の性狀は種々にして或は無色透明なるあり白色なるあり灰色乃至暗灰色を呈するあり良好なる金鑛は一般に鑛物に富めども又硫化鑛物を缺ける部分に

肉眼的自然金の存ずるものもあり含金石英脈の幅は所に依り大なる相違ありて延長の大なるものは二里以上に達し幅も亦三十尺に達するもの少からず然れども一般に大脈には含金貧弱なる部分多きを常とす而して含金石英脈は朝鮮に於ける普通の金鑛であるが今主要なる金鑛賦存地を列擧すれば

京畿道楊州郡、驪州郡、安城郡、開城郡▲忠淸北道淸州郡、沃川郡、永同郡、陰城郡、忠州郡▲忠淸南道燕岐郡、扶[illegible]郡、保寧郡、青陽郡、洪城郡、瑞山郡、牙山郡、天安郡▲全羅北道全州郡、茂朱郡、南原郡▲全羅南道光陽郡▲慶尙北道高靈郡、漆谷郡、金泉郡、尙州郡▲慶尙南道統營郡▲黃海道延白郡、瓮津郡、長淵郡、松禾郡▲平安南道陽德郡、成川郡、平原郡▲平安北道義州郡、雲山郡、泰川郡、宣川郡、朔州郡、熙川郡、定州郡、昌城郡、江界郡▲咸鏡南道定平郡、洪川郡▲咸鏡南道永興郡、通川郡、安邊郡、新興郡

接觸鑛床を成す金鑛床は其數多からず遂安鑛山の鑛床を以て古生代大石灰岩層に屬する石灰岩と花崗岩との接觸部に近く胚胎せる形狀不規則の鑛床であるものを主要なるものとす鑛石は黃銅鑛及斑銅鑛より成り脈石として及柘榴石に於けるものを勿論は透輝石硅灰鐵鑛方解石等を含有し輝石の鑛石には方鉛鑛閃亞鉛鑛硫砒鐵鑛柘榴石石英等を含有す含金品位は十萬分の一內外である鑛山の產額は自家鑛山附屬の所に於て製出したる金地金と共に鑛物たる沈澱鑛及原鑛の爐なる含金

鑛石の三種あり次に金銀鑛石は主として自山以外に搬出せられ鎭南浦製錬所又は他の鑛山附屬の製錬所に於いて處理せらるゝものなりとす、金地金は年々漸次產額增加し合併當時年額三百七十四萬餘圓に過ぎざりしもの三年には六百五萬餘圓となり大正五年最も盛況を呈し七百三十七萬餘圓の最高產額を擧げたるが歐洲戰亂に依る鑛山用材料運賃及勞銀等の騰貴により生產費膨脹し收支相償はずして休山の已むなきに至りしもの多く大正六年より漸次減少し大正九年には二百五十八萬餘圓大正十年には約三百萬圓となつた

地籍整理の責務重大（二）

道指定地籍測量士 御厨健次郎氏（寄）

今回東都震災の結果土地の疆界の紛爭頻々として起るを耳にせるが若し朝鮮に於けるが如き確立したる地籍ありとせば一面燒土と化するも現下の如き紛爭は起る筈なきと思ふ何となれば內地の土地疆界圖は地球上の位置を決定せずして作製したる圖面なるを以て叙上の如き煩累を生ずるは免れざるものと思はれる假に朝鮮に於て災あるも地籍圖に依り直に地上の疆界を確認し得べき方法あるを以て疆界の紛爭を來たす事なきを信ずるのである

抑も地籍の異動整理は其手段あり臺灣の如きは土地整理組合を以て時々刻々發生する所の異動を迅速に處理して居るので整然として復舊の整理を敢行して居る事であるが朝鮮に於ける現在の制度にありては單に府郡島に依つて整理することゝなり居るので之れでは刻々激增する異動に對しては經費及人員の關係上到底完全に遂行し得べきにあらず依つて今回指定測量の制を設け民間まで迅速に處理し得る事となりたるが前者は一般地主之が經費を負擔し後者は異動に關係ある地主に依りて整理する方法なるを以て此の制度も極めて適當なるやに思料せらるゝ今其任に頭腦に存して居る土地異動の步合は土地事業報告に對して幾何かと云へば實際の異動と公簿上に整理を遂げたるものとありて前者は約百分の五以上に達し後者は百分の三にして百分の二は年々公簿上と實際の異動と一致せざる程度を察して實に寒心に堪へないのである

以上の如く朝鮮全土に於ける土地の異動が社會文化の發展に伴ひ刻々に數々增すのであるが之れは是非整理を必要とすることは官民共に認めて居るけれども國庫の豫算に制限ありて地方廳の從事員にも亦限りがある爲に其自擔に過重なる場合あり已むなく整理を遲延するに至るを以て吾々は之れが補助機關として迅速正確且つ公平なる地位に立つて其使命を果さむとするのである尚井上總督府稅務課長が道指定測量士に就て御話した一節を掲げて參考に供する

道指定地籍測量者と稱するのは曾て本府又は所屬官署の技師又は技手として相當年間地籍測量に從事したる經驗ある者にして信用あり且其成績優秀なる者を道に於て指定し一般の需に應じて地籍測量に從事せしむるものであるから土地の所有者又は企業者等は安心して之に測量事務を依託せしむることが出來る該制度を設けた趣旨も亦玆に存するのであるから廣大なる區域に亘る異動地測量の如きは出來得るならば此の指定測量者の制度を利用し仕事の後もどりのない樣にするのが却て利益であらう要するに此等の便法を利用し官民相協力して地籍制度の完成を期し度い希望である尚道指定地籍測量者の測量手數料は道の承認を經て定むることになつて居るから不當の料金を貪らるゝ樣な事はない筈である（完）

新領土司法官定年法協議

【東京電報】加藤内閣當時樞府へ諮詢され一回も精査委員會を開く機會のなかつた新領土司法官定年に關する件は現內閣成立匆々一應撤回目下協議中であるが近く改めて樞府に諮詢の手續きを取ると

遞信吏員卒業式

遞信吏員養成所の卒業式は二十四日午後一時から同所內講堂に於て擧行したが式は新井教頭の學事報告に始まり普通科生五十二名、工務生十八名に對し夫れ〳〵卒業證書を授與し終つて遞信局長代理として近藤所長より訓話あり卒業生總代答辭を述べて式を終つたが式後直に送別茶話會を催した尚卒業生は全鮮の各局所に配屬され一兩日中に夫れ〳〵任地に向け出發する由

守屋庶務部長消息

外遊中であつた總督府庶務部長守屋榮夫氏は愈々廿七日太陽丸にて横濱着歸朝の事になつたが廿五日附太陽丸より無線電信を以て宮丘倶樂部宛左の如く消息を寄せた

外遊を終るに際し各位の御懇情に對し深く感謝の意を表す向皆樣へもよろしく御傳聲ありたし（太陽丸無線）

郵便配達分割

遞信局最近の調査に依ると郵便物の配達事務を取扱ふ郵便局所は全鮮を通じて五百七十二ケ所であるが郵便物は配達上の關路に依つて市內（局所在地）は八百九十區に又市外は二千三百三十三區に分割し集配人一人持の區劃を定めて居るが一日三回以上配達する市內地は百十三箇所で他は一日一回又は二回配達である又市外地は毎日一回配達の地は僅に三百四十九箇所で多くは月十五日乃至二十日集配地である山奥や孤島など通信力の乏しい所は更に配達回數を減じて月十回のもの百八十四箇所それ未滿のもの九十三箇所あるが集配人の巡回里程を計算すると一日の延里程は一萬八千四百四十六里に達してゐると

辭令（總督府）

文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず（廿一日附） 總督府理事官 陶下田成禮

朝鮮公立實業學校教諭 渡邊寅治

任朝鮮公立實業學校長兼朝鮮公立實業學校教諭 叙高等官七等 補寧邊公立農業學校長 補寧邊公立農業學校教諭 三好實二

任朝鮮公立高等女學校長兼朝鮮公立高等女學校教諭 叙高等官七等 補光州公立高等女學校長 補光州公立高等女學校教諭 廣島縣技手 岸上繁大郎

任總督府道技師兼總督府道醫院醫官 叙高等官六等 慶尙北道在勤を命ず（道技師） 慶尙北道在勤を命ず（醫官） 郷 求忠

任總督府道理事官 叙高等官七等 慶尙北道在勤を命ず（安東） 總督府技手 小澤總太郎

兼任總督府道技師 叙高等官七等 咸鏡北道在勤を命ず 總督府道技師 藤井班象

依願免本官 總督府檢事 池永九

依願免本官（各道） 總督府醫官 菅刈喬木

願に依り本職を免ず 總督府道技師 小賀野淸藏

平安南道在勤を命ず（二十二日附） 總督府道理事官 三浦斧吉

小學校及普通學校教員試驗委員を命ず 同 大野謙一

小學校及普通學校教員試驗委員を免ず 土木部長 原靜雄

元山へ出張を命ず（廿四日附）

公會私會

商品陳列所落成式 平安南道商品陳列所は豫て新築中の處工事竣工したるを以て來る三十日落成式を擧行すると

◇**貨物主任會議** 二十六七兩日京鐵局特別室に於て全線貨物主任會議を開催する由

◇**商議候補打合** 新龍山より選出する商議候補各町委員は二十六日午後五時より三角地彰德幼稚園に會合打合せ會を行つた

◇**平北道廳移廳式** 平安北道新廳舍は工事落成したるを以て三十日移廳し來月八日午前十一時移廳式を擧行すると

◇**岡實博士歡迎會** 岡實法學博士は近々滿洲方面より入城するにつき京城銀行集會所倶樂部にて二十八日午後五時倶樂部に於て歡迎宴を催し同時に講演を乞ふ筈

人事消息

▲**西村保吉氏**（殖產局長） 約十日間の豫定を以て二十五日朝東上

▲井上清氏（稅務課長） 平安南北道納稅成績調査の爲約十二日の豫定を以て二十四日夜出發

▲秋山實氏（殖產局技師） 慶北水產狀態視察中の處二十四日歸任

▲大西一郎氏（關稅課長） 朝鮮專賣制宣傳講演の爲九州方面へ出張中の處二十九日頃歸任の筈

▲**渡邊四十旅團長** 南鮮方面視察中の處二十六日午前七時五十分歸任

▲**釘本藤次郎氏**（京城商議會頭） 二十八日朝歸城の筈

▲川畑榮二氏（元山辯護士） 廿六日朝入城不知火へ

▲**小野太三郎氏**（咸北知事） 廿五日夜退城

▲富田重平氏（京鐵局經理課長） 咸鏡線建設工事狀況視察中の所二十六日朝歸任

▲中野深氏（同上工務課長） 全線保線區線路審査を了へ二十六日朝歸任

▲**有賀光豐氏**（殖銀頭取） 京城府外峴洞四十九番地新築舍宅へ二十二日移轉

▲平井熊三郎氏（勸銀專務） 二十六日朝歸城

▲高島平三郎氏 二十五日夜釜山通過東上（釜山特電）

▲吉野小一郎氏（代議士） 同上

▲小川勝平氏（辯護士） 內地に旅行中の處二十五日夜歸城

▲切田鶴太郎氏（辯護士） 訴訟用にて木浦に出張二十五日夜歸城

ヨシアシ

◇今年は關東の大震災があつたり、冬になつても氣候が恐ろしく暖かい、何となく意味ありそうな年だ

◇莫斯科ではまだ雪を見ず、地方には櫻か咲いたり冬蒔の麥が芽を出してゐると云ふ、所謂赤色露西亞に芽ぐめるものか。

◇廢娼贊成署名したものは男女を通じて一萬一千百餘名しかないと東京は騷してゐる、して見ると他は全部廢娼の反對かな。

◇比律賓管理撤退案を米上院に提出されたとのことである、相變らず米國のやりそうなことである。

◇中學入學試驗撤廢を東京府教育會では建議するらしい、實現出來れば誠にいゝことだ。

◇府協議選擧は不祥な噂がまつはつてゐる、商議改選は理想選擧の範を示せ。

電線不良

ー京城東京線故障の爲電報遲延に付從つて本紙締切迄には電報少く御諒承を乞ふ

海軍異動

任海軍機關中將（舞鶴） 海軍機關大佐 木村眞次郎

任海軍軍醫中將 海軍軍醫大佐 大貫安三

任主計中將（吳鎭） 主計少將 深水貞吉

同 同上 久野工

造船大佐 東海勇藏

同 同上 新庄季九郎

同 同上 諏訪[illegible]

補第三戰隊司令官 第一艦隊參謀 少將 白根熊三

補第一艦隊參謀長兼聯合艦隊參謀長 [illegible]

[illegible]政府の復興計畫に反對の態度に出でたる[illegible]

あつた決定事項 特命全權公使 川上俊彥

[illegible]

宮費生徒募集 朝鮮遞信局

無線通信技術ニ從事スル通信生及有線電話ノ工務ニ從事スル傳習生募集ス在學中相當ノ手當金ヲ給ス 締切十二月十日 詳細ハ十一月二十一日官報及最寄郵便局所ニ就テ知ルベシ

最新刊

加藤ツエーヂャー著 實用約毛糸の編み方 七〇

加藤ツエーヂャー著 新しい毛糸の編み方 九〇

古瀨傳藏編 大地震講話（付今後の地震） 一、〇〇

竹內端三著 高等微分學 三、〇〇〇

栗野秀穗編 室町時代の研究 四、〇〇

朝鮮總督府編纂 朝鮮法令輯覽追錄 一、三〇〇

振替京城二五七三 電話本局六八四・二〇・八六 **大阪屋號書店**

製材用 ヤンマー 變量式石油發動機

籾摺、精米用最適 ヤンマー十馬力で實力十三馬力 二尺の材木が挽ける 各博覽會共進會 名譽大賞牌受領 十三・十・七・五・二馬力等 在庫豐富

既に數千臺提供注文殺到 小型輕量にて山間部の移動運搬自由 吸入瓦斯發動機 各馬力在庫

型錄進呈 山岡發動機工作所 大阪驛（梅田）東北 電話北長[illegible] 九州支店 福岡市下祇園町[illegible] 特約店 京城府公平洞一二〇番地 漢城社京城支店

本社の寶庫安全金庫の火災區域にありたるものは合計壹百三十三個にして各使用者に就て遂げたる精細なる調査の結果を表示すれば左の如し

一、內容の完全なりしもの 九十九個

一、內容の一部燒損せしもの 參個

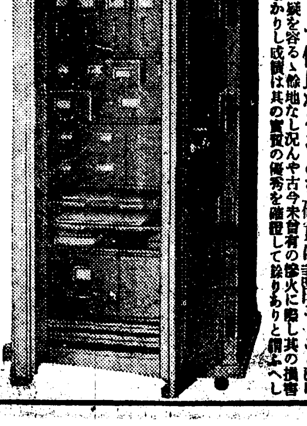
一、火災中開放狀態にありしもの 六個

一、內容の全燒せしもの 拾三個

一、火災中開放狀態若くば的確なる報告に接せざるもの 拾貳個

以上は實に東京並に横濱に於ける火災中にありし他の金庫の追從を許さゞる（レコード）なり火災中に於ける金庫の成績の凡てに付て世人に悉知せしむることは當然にして或る特殊事情の下に在りし結果によるものゝ如きは平均の成績とは認むべきに非らざるべし不幸にして今回の火災區域中に在りし寶庫安全金庫の成績を現場に於て認められし人々は本社に在りし我が寶庫安全金庫の多數の註文を以てせられたり蓋し世界優秀の金庫なることを確證したればなり從來新聞紙等に中傷的報告をなすものありたるが全然矛盾せる事實無根のものなり

故に掲げたる記錄は實に本社の寶庫安全金庫が保安物として優良なることを確實に證明せしこと已に一點の疑を容るゝ餘地なし況んや古今未曾有の猛火に罹し其の損害の少なかりし成績は其の實質の優秀を確證して餘りありと謂ふべし



セーフキヤビネツト會社總代理店 アンドリユース エンドチヨージ **合名會社寶庫部** 京城黃金町二丁目日本生命ビルジング內 電話本局三八五九番

田中丸病院 京城府西小門町二十一番地 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話光化門 一八八五 一三八六 普通病室 隔離病室 設備アリ

內科一般 入院隨意 **長谷川內科醫院** 雁山町 電話龍山五〇四番 六七四番 元松村病院跡 院長醫學士 長谷川與一郎

煖房水道衛生工事は **須賀商會京城支店** 電話本局[illegible]

特許 炊事兼用 **川上式ストーブ** 耐火モルター入

川上式ペーチカ（各種アリ）

型錄進呈

製造發賣元 京城櫻井町一丁目一四〇 **スミレ屋商店** 御註文ハ電話 本局 三七九九番 ミナココ

平壤商議改選を前に 暗雲低迷す

會頭人選難と解散說

【平壤】平壤商業會議所評議員改選期は餘すところ僅に數日しかないが、過去二年間紛糾を重ねた影響を受け進んで立候補を宣明するもの殆ど未だ定員に達しない。內地人側にありては今迄立候補を宣したものは

毛利辰次郎、櫻井武次郎、奥田猛之助、山村寛、大沼宇之助、中平岩藏、水谷岩松、淀川義二郎、細木誠、一柳村五郎、平松亮三、原田貞輔

氏等にて

丸山種平、小川文二

の兩氏は他より出馬の慫慂あるにも拘らず今回は紛糾の責を負ひ斷然辭退し

內田錄雄、古莊仁太郎、中村濱吉

氏等は形勢觀望中である、尚ほ

伊藤源三、吉村源治、藤井定太郎

の三氏は出馬の色氣あるも噂を辭め、富田晋二氏は別に運動しないが周圍から推されたら敢て辭退しないと言明してゐる。朝鮮人側にありては

朴經錫、白ノ範、金在煥、林錫圭、韓允ㄨ、李春燮、鄭在鉉、李觀洙、趙斗千、金基周、朴文奭、金鼎健、李宗夏

等の諸氏は十分出馬の色氣あるものと認められてゐる。朝鮮人側は今回は結束して副會頭に朴經錫氏を推す事に一致したが內地人側にありては副會頭級は數名あるが會頭の器がないので行き惱んでゐる。

毛利辰次郎、一柳村五郎

の兩氏は會頭の野心あるも周圍と手腕はこれを許さず、會頭の可能性を最も帶びてゐるのは內田錄雄氏で氏は紛糾の責の一半を負ひ出馬を辭してゐるし又自ら進んで紛糾の渦中に投ずる愚はなさゞるべく、結局會頭人選難に陷入つた感がある。若し

横山直雄、大橋恒藏

の中何れかが會頭たらば圓滑に會議所の機能を發揚するに至るであらうが、その他ではこの難局を處理する事は至難であると一般に觀測されてゐる。なほ會費未納の爲め選擧權停止の決議をなした結果一部會員の反感を買ひ、會議所解散論が稱へられ、漸次この方面から猛烈な火の手が上りさうであるから、會議所の前途は幾多の暗礁あるものと觀て差支ない

平商改善速進運動

有志五名檄を草して 會員の自覺を促す

【平壤】今春學校組合議員改選當時より常に檄文を發して希望を公開し或は反省を求むる等選擧の惡弊を一掃するに努むるところありたる大橋恒藏、矢橋良胤、松井民治郎、古莊仁太郎、森岡二三の五氏は今回平壤商業會議所改選に際し忠實有爲なる代表者を獲むが爲め左の檄文を發した

三たび檄す

平壤商業會議所議員改選に際して

我平壤は本年度に於て三度公職者の改選を執行せざるべからず、而してその第一回の學校組合議員改選に際しては、吾人既に檄文を發して其希望を公開しその第二回の府協議員改選に對しても、曩に檄してその反省を求めたり。然るに今又商業會議所議員の改選に當り、三度檄を草して諸君の一閲を請ふ所以のものは畢竟選擧の弊を一掃して忠實有爲なる代表者を獲むとするに外ならざる也。

商業會議所議員は他の公官廳の評議員と頗る其內容を異にする者あるを注意せざるべからず府及び學校組合に在りては、上に府尹として指揮監督及び代表に任ずるの專務者あるを以て縱令下にその器にあらざるの評議員ありと雖も、或は事務を荒廢し或は府利を擁損するが如きの憂ひなし。然るに商業會議所にありては、直接總督の單級監督に屬し、且頗る不干涉主義を執り、違算以外に於ては純然たる自治の狀態なるを以て、その常務者及び評議員の如何は直ちにその事務を荒廢し、會議所をして有害無益の長物たらしむること無きにしもあらず。これ吾人が會議所に對し、特に諸君の注意を喚起する第一の理由也

今日の我商業會議所に對しては批難の聲甚だ熾ん也。その激なるものは撤廢論を主張し、その緩なるものさへ、經費の大削減を唱へ一人として現狀を維持せむとする者なきは、既に諸君の諒知せる也。隨つて今回の改選に對し當選の榮を荷ふの評議員は必ずや會議所改造の擧に出づべきは敢て疑はざる所也。而して改造其目的を達せむとするには、一に評議員の識見と公平とに俟たざる可からず之吾人が會議所議員改選に對し特に諸君の注意を喚起する第二の理由也

現今の平壤商業會議所が、何故にかゝる攻擊の衝と爲れるやに就ては、茲にこれを一言するの要あり由來會議所なるものはその都市に於ける商工業名譽の府にして且つその決議の如きは重要なる一の歷史也。然るに現會議所の決議として見るべきもの果して何ものがある。一は評議員總辭職の決議を爲して監督廳の一喝する所となり、一は會費未納者に對する選擧權停止なる不法決議をなして會員の激怒を買ひたる如きは、會議所未曾有の惡歷史にして、平壤商工業者の不名譽、これより大なるはなし。而してその事のこゝに至れる原因は會頭以下評議員直接の責任たりと雖も、選擧權者も亦監視當を得たるものと云ふ能はず。これ吾人が會議所改選に對し、諸君の注意を喚起する第三の理由也。

平壤商業會議所の最近に於ける經費は年々二萬餘圓を計上せり。年額二萬圓の豫算はわが平壤府民の財力に比し、決して輕しといふべからず。而して既往二ケ年に於ける合計四萬圓の經費は果して何物を購ひ得たるか若し會議所の記錄を取りてこれを調査し來らむか、その購ひ得たるものは實に總辭職の決議と選擧權停止の決議とに過ぎざるべし。四萬圓を投じてこの二決議を買收したる愚は、洵に愧むべきにあらずや。これ會議所議員の改選に對し特に諸君の注意を喚起する第四の理由也

わが平壤にして會議所なければ乃ち止む、若し都市の名目上その存在を必要とせば、吾人は今少しく有意義にして且有利なる會議所の存在を望まざるべからず、況んやこれが爲めに多大なる代價を拂はざる可らざるに於てをや。而してその目的を達する第一步は必ず先づ選擧權の賢明なる行使に出發せざる可らざるを思ひ、特に檄して以て諸君の注意を喚起せむとする第五の理由也

大正十二年十一月廿五日

大橋恒藏、矢橋良胤、松井民治郎、古莊仁太郎、森岡二三（イロハ順）

兼二浦面協 紛糾の後始末

―辭職するか？否？ 不得要領に終つた當選者會

【兼二浦】紛糾に紛糾を重ねた結果辛うじて選擧を終つた兼二浦面協議員選擧は定員に二名不足と云ふ珍現象を以て終結したが選擧に臨むに際し候補者、有權者の會合を催し一旦投票せずと申合せた筈の選擧を無效ならしむるが如き行爲は折角郡及び道當局も出張して今回の選擧を圓かりつゝある際選擧の面目を無視するばかりでなく今後面民としても夫が爲に決して利する所以でないとの理由で兎に角選擧を行ふ事とし候補者及有權者中の失格者への義理合上當選を辭退し更に新名簿により選擧執行に相見ゆべく申合せたので其申合せに對する當選者の態度を決する爲め廿三日午後七時料亭三福に當選者、新聞記者、有權者有志等の會合を催した。之より先選擧前日の利益と各派の態度を纏め選擧に臨ましむべく選擧當日の有權者會の開催の產婆役を勤めたる新聞記者團も一部の責任上其會に臨む態度を決する爲め矢島平每氏宅に集合協議の結果既に選擧の際道當局の面目を立て選擧を行ひたるを以て此際總辭職を行ふは一旦立たる道の面目を破壞するのみならず公職にある者として斯の如き擧に出づるは社界の秩序を害する懼れもあり且又今後道對面乃至郡對面の職務執行上面白からざる傾向を生じいては面民の利益の爲め惡結果を生ずるが如き事あらんか當初面民の爲めに奮起し却て反對の結果を惹起するに至るを以て此の點大に考慮せざるべからざるを以て此の際總辭職に代へ新めより立候補を宣言して立ちたる

井原伊之助、松井平之進、元亨東、吳鎭憲

の四氏は當初の申合せに反し公人としての面目上頗る困難なる立場に立たざるを得ざるも市民の爲め自己の出所進退を犠牲として職に止まるべく希望し他の四名の中二名は失格候補者に代り急遽前夜立候補したるものにして當初より犠牲候補たるに甘んじたるものなれば當初より立候補の意志なかりし他の二名と共に失格者に對する義理合上辭職を希望する事が最も當を得たるものとなし席上意見を求められたる際は記者團としての意見として之を發表すべく一致した見として之を發表したる後會議の結果會合を催したる旨の挨拶あり記者團と同樣なる自己の意見を表し次いで橋本朝新氏記者團の意見を發表したるに對し木元繁吉氏は公人としての立場上より先般の申合せに從ひて處決するは當然であり尙政治道德を解する者の當然執るべき道であるとの辭職論を强硬に總辭職說を主張し之に對し矢島氏記者團等より利害關係其他を詳說し記者團の意見である所謂實際論の說明をなし當選者個々の意見を徵したるも全體として中々纏まりたる意見を得るに至らず有權者中よりも意見の開陳あり結局何れにしても當選者に斯の如き事は强制し得るものにあらざれば大體としては記者團の意見を採用し市民多數の希望に從つて當選者各自の自由意志により是なりと信ずる所を行ふべく又一面市民として充分注視する事として一と先づ十一時近く散會した。

當選辭退 木元・大橋兩氏も

【兼二浦】先般兼二浦面協議員に當選したる木元繁吉大橋房之兩氏は二十三日の當選者會の意見もあり旁々熟考中の所二十四日面長の手許迄當選を辭退する旨申出でた

籾の無檢査は片手落

改良を要する籾の取引 大平仁川穀物協會理事談

【仁川】朝鮮中部以北に於ける籾取引はその方法頗る舊弊を脱せず當業者の蒙る有形無形の損失も亦少からぬものがあり夙に改良を要すべく唱へられてゐる右に就き仁川穀物協會大平理事は語る

籾取引の改善に就ては全鮮穀物業者大會に何回となく提案されて居り論議すべき時期ではない實行上に就ても當局は勿論取引業改善に意を注いでゐるけれども要は鮮農生產者が自發的に農事上の改善に努めなければその實績は容易に望まれないされば改良方法としては包裝を叺に改めて脱粒を防ぐと共に運搬に堪へ得る樣堅牢にし叺を以てすれば不統一極まる量目も自と一定さるゝに到るべく殊に夾雜物を除去するも一法として鍵を使用する事とし乾燥を容易ならしむる爲めに籾の掛干しを勵行することゝなれば從來の乾燥不良も餘程緩和されよう尙又精米するにしても原料の籾及玄米は無檢査のまゝ取引され製品たる玄米及白米は何れも嚴重一的檢査の拘束を受けるため其の間に精米業者には少からぬ不便と矛盾が起る斯かる不公平な取引を緩和するに就ては籾の生產檢査を施行して貰ひ度いが從來の取引は何だか片手落ちの感がある

煙酒税廢止請願

大連商業會議所から 財政上不可能らしい

【大連】大連商業會議所では關東廳煙酒税撤廢に關し市內同業者より陳願を容れ臨時役員會を開き古財治八氏外數名を委員に擧げ審議の結果先般關東廳に向つて該税撤廢の方法を陳情する事となつた模樣である右につき森田大連民政署財務課長は語る煙酒税實施當時から觀て斯税の廢止と云ふ事は到底不可能であらう、或は課税率の引下げならば論議の餘地が有るかも知れぬ當業者の意見によれば諸般手續きが煩瑣であると云ふ事であるが是は實施後の經驗に鑑み可成的簡略にする方針で目下調査中であるから解決の曉は從事員も當業者も此の災の苦情は一掃せらるゝ譯である該税賦課後業界狀態が不振になつたと云ふ事實は首肯して財界不況の直接影響を受けて居るもの如く酒や煙草が斯税の爲に二割の高價となつて消費力が減退したとは全然認むることが出來ぬ

築港工事要望 府民大會

廿五日清津で

【清津】今回の本府豫算整理で清津築港が來年度の工事を休止される模樣だと傳へられて居たが最近に土木部清津出張所長の野方技師が歸任しての談によると愈夫れが實現する模樣なので府民は大に吃驚しソンな事が出來ては夫れこそ清津は暗だとばかり奮起し新議會議員を襲撃し府尹を促して二十五日夜府內各團體の代表者新聞記者等の大集會を催し築港工事の繼續遂行要望に關する熱烈なる協議を開いた

滿鐵石炭政策確立

露天掘擴張―輸送能力增大 石炭棧橋架設―運炭船建造 六百萬噸出炭計畫

【大連】滿鐵の主要財源の一たる撫順炭の採掘及び販賣に就ては數年來之れが整策に苦心したる結果今や石炭政策の根本方針を確立し明年度よりは之が實現に努むる筈となり目下準備中であると即ち其方策としては第一出炭增加に伴ふ露天掘りの擴張、第二輸送能力の增大を期すべき運炭車の增造第三埠頭に於ける石炭積込設備たる石炭棧橋の架設並に輸送炭取運炭船の建造であると而して一面石炭販賣の狀況を觀るに撫順炭の賣れ行きは非常なる好成績で大正二年度に於ては其販賣高二百廿七萬噸であつたものが十年後の大正十一年度に於ては約二倍の四百十六萬噸に增加して居る又今十二年度に於ては關東震災の影響に依つて多少減少を免れざる可能性はなく五百萬噸の出炭を見るべきは明かで更に明年度以降に於ては一躍六百萬噸の出炭計畫を立つゝある度に徵しても撫順炭の需要が如何に好成績を示してゐるかを窺知することが出來る今次石炭政策の確立は畢竟此の六百萬噸出炭計畫實施の前提と見て差支へないのであるが恐らば撫順炭礦は將來幾何の出炭能力を有するかといふに專門技術家の意見として每年最大出炭七百五十萬噸乃至八百萬噸が最も適當であらうと云はれている即ち現在の露天掘百五十萬噸を三百萬噸に增加し現在の坑內掘三百五十萬噸を四百五十萬噸に增加せんとするものである要するに撫順炭の將來仕向先の外南洋其他の方面への輸出も逐年增加の趨勢にあるから七八百萬噸の出炭は數年後には必ず實現を觀るに至るべく期待されてゐる

豆滿材東京へ

【清津】豆滿江の木材は從來とも多少づゝ東京方面に輸送されてゐたが、未だ廣く其價值を認めらるゝに至らなかつたが今回の震災により木材需要勃興に伴ひ某大倉組の手にて豆滿江木材の大口を東京に輸送する事となり今回出帆の清津の爲め東京の木材商竹中信次した。近く千豪丸、滿儀丸（各三千噸級の臨時船二隻を艤航し清津及び雄基の兩港に堆積せる豆滿江材木を滿載して芝浦に直航する手筈となつた

歐洲向大豆輸出好況

【大連】近來大豆の輸出が稍々活氣付いて來た特に歐洲向が活氣付いて來た原因は當地相場の低落から引合ふ爲めと言はれて居る今十一月十一日から十一月十五日までの大連港大豆輸出高は總計八十六萬七千九百七十袋（八萬三千四百十六噸一一）を算し此の內譯は日本仕向四十五萬百七十八袋（四萬一千六百八十三噸一五）南洋仕向十一萬六十五袋（一萬二百四十八噸）歐洲仕向三十一萬三千三百三十袋（二萬九千九百八十七噸九）其他一萬三千八百八（一千二百七十九噸六三）である因に歐洲向の輸出店としては三井物產の九千四百四十四噸四五を筆頭に鈴木の五千五百二十一噸九日清の五千二百二十一噸三〇三菱油房四千四百七噸四一鈴木商店二千二百三噸七一其他等の順位である

平壤組合銀行

貸出資金の用途と擔保

【平壤】平壤組合銀行十月末現在貸出總高は一千七百五十二萬三千百五十三圓で之を用途別に示せば商業資金一千二百九萬四百六十五圓工業資金七十一萬二千九百五十五圓農業資金六十七萬二千九百五十圓鑛業資金十萬九千百四十二圓其他三百九十三萬七千六百四十六圓となり更に之を擔保別に據くれば有價證券保四十六萬八千二百五圓不動產八百二十五萬八千三百七十圓信用七百七十九萬六千七百五十八圓であると

鐵山郡品評會

【新義州】平北道鐵山郡に於る水稻改良、叺及び桃立毛品評會は此の程審査を終了し賞狀授與式には郡參與官知事代理として臨場した因に出品數は水稻百三十二點叺百九十七點繩廿四點總數四十一點であるが其受賞者は卅餘名であつた

防備隊交替

【旅順】旅順防備隊として來月上旬に旅順へ來着する第二十一驅逐隊は樺、桂、梅の四隻乘組員四百名は佐世保より派遣さるゝ筈であるが目下同港に在る第三十四驅逐隊の若葉、朝風、潮、子の日の四隻の乘組員二百五十名は交替の爲め二十六日旅順を出發した

清津 牛市場開始

愈廿八日から

【清津】清津新設の牛市場は近く建物建築に着手すること既報の通りだが當局は其の建物の成否に係はらず第一回牛市を來る廿八日に開場する段取りとなつて居る、開市日は每月五、十、十五、二十、二十五、三十の六回開市と決定した

城津港生牛移出數

【城津】十月中城津港よりの生牛移出狀況を見るに回數三回にて之れが頭數は牝九十一頭牡卅一頭計百二十二頭價格は牝四千八百八十八圓牡二千九百七十圓合計七千八百五十八圓に達したそれから生牛の買入地は城津十五頭吉州六十六頭明川二十八頭花臺四頭咸南端川にて九頭仕向地は兵庫縣へ牝六十七頭大阪へ牝二十四頭牡三十一頭の割合であつた

警部考査試驗

【咸北道】警察部では二十五日午前九時より管內部及び各警察署の巡査三十二名の爲めに警部考査試驗を執行し十六日を以て終了成績發表期は十二月下旬の筈である（大邱）

鮮鐵出張所落成

【新義州】沙里院驛構內に新築中であつた朝鮮鐵道株式會社沙里院出張所事務所は這般落成したので二十五日午後二時沙里院官民有志を招待し自祝の宴を開いたが出席者五十餘名內田所長の挨拶あり折詰の饗應あり李鳳山郡守は來賓一同を代表して答辭を述べ盛會裡に午後五時散會した同事務所の總建坪は七十一坪五合工事費一萬二千圓を要した（沙里院）

市場設置許可

【平北道】宣川郡山面古府洞と鐵山郡北新峴面薦下洞とは本月二十日附で生田道知事から市場設置の許可を受け直に開始した（義州）

地方集會

▲軍司令官茶話會　【安東縣】白川關東軍司令官は廿四日午後六時より安東官民有志數十名を同公會堂に招待して茶菓を饗應した

▲兒玉長官歡迎會　【大連】大連市日支官民聯合の兒玉關東長官歡迎茶話會は二十三日大連ヤマトホテルにて開催參會者二百數十名、四時半一同着席するや村井市長發起人を代表し起つて一場の歡迎辭あり兒玉長官は之に對し鄭重な謝辭を述べた中島繙譯官は之を支那語に通譯し終つて一同茶菓を喫し歡談午後五時半頃散會した

地方人事

▲瀨野千太郎氏（平北道內務部長）廿五日來新道廳新廳舍一巡の上即日歸任（新義州）

▲安藤袈裟一氏（同警察部長）同上

▲加藤鐵次郎氏（鴨日社長）廿五日出城三四日滯在の筈（新義州）

▲神保信吉氏（辯護士）訴訟用にて廿五日（平壤）へ廿七日歸新（新義州）

▲横山嘉六氏（學校組合議員）廿四日平壤へ廿六日歸新（新義州）

商業及法人登記公告

內外綿布株式會社。取締役加藤左馬吉、木村淺七、木村八彥ハ大正拾貳年拾月拾五日重任ス

義濟綿布株式會社。加藤左馬吉、西村實太郎、松尾德兵衛ハ大正拾貳年拾月拾五日重任ス

京城日丸水產株式會社。取締役秋吉富太郎ハ大正拾貳年八月拾八日死亡シタリ

合資會社中島洋行。有限責任社員中澤金藏トアルヲ中野金藏ト更正ス。大正拾貳年拾月貳拾六日本店ヲ仁川府海岸町壹丁目拾貳番地ニ移轉シタリ

京城南大門金融組合。大正拾貳年九月拾八日業務區域中鈴洞、和泉町、義州通壹丁目、同貳丁目、渼芹洞、竹添町壹丁目、同貳丁目、平洞、玉川洞、峴底洞、松月洞、天然洞、館洞、杏村洞、紅把洞、橋北洞、橋南洞、冷洞ヲ削除シ旭町壹丁目、長谷川町、南米倉町、北米倉町、南大門通參丁目、同四丁目、同五丁目、西小門町ヲ新タニ編入シタリ。理事小田懸太郎ハ大正拾貳年拾月貳拾五日辭任シ京城府南大門通五丁目八番地內田繁由ハ理事ニ當選同日就任シタリ

右大正拾貳年拾月貳拾七日登記

內鮮自動車運輸株式會社。京城府古市町參拾九番地土井一義ハ大正拾貳年拾月貳拾參日取締役ニ當選同日就任シタリ

株式會社十八銀行。大正拾貳年拾月貳拾壹日熊本市米屋町壹丁目拾參番地ノ支店ヲ熊本市米屋町壹丁目貳拾四番地ニ移轉ス

株式會社共益社。監査役崔泳瑞ハ大正拾貳年拾月貳拾四日其住所ヲ京城府西大門町壹丁目五拾四番地ニ移轉ス

右大正拾貳年拾月貳拾九日登記

朝鮮銀行。大正拾貳年拾月貳拾八日山口縣下關市觀音崎町七拾四番地ノ支店ヲ下關市大字觀音崎町字觀音崎町五拾四番地ニ移轉シタリ

東洋拓殖株式會社。監査役伊藤長次郎ハ大正拾貳年拾月貳拾九日重任シタリ。第貳回社債殘額ノ內金五萬圓ヲ大正拾貳年拾月拾九日償還シ社債殘額金壹百六拾五萬圓ト變更ス

株式會社石崎商店。取締役石崎治吉ハ大正拾貳年拾月貳拾日其住所ヲ安東縣市場通貳丁目貳番地ニ移轉シタリ

株式會社共進商會。監査役梁奎煥、取締役朴泰榮ハ大正拾貳年六月拾六日辭任シ京城府南米倉町九拾七番地全昌奎ハ取締役ニ當選同日就任シタリ

東洋捕鯨株式會社。取締役小曾根喜一郎ハ大正拾貳年拾月拾六日其住所ヲ神戶市須磨字西北野上壹番地ニ移轉シタリ

右大正拾貳年拾月參拾日登記

株式會社東亞日報社。監査役玄俊鎬、朴容喜ハ任期滿了ニ依リ退任シ張鳳熙、李忠健ハ大正拾貳年拾月貳拾七日重任セリ

右大正拾貳年拾壹月壹日登記

朝鮮勸業信託株式會社。監査役平井熊三郎ハ大正拾貳年拾月貳拾五日退任シ京都市下京區不明門通り五條下ル貳丁目下平野町四百九拾番地平井熊三郎ハ取締役ニ當選同日就任シタリ。大阪市東區今橋五丁目拾參番地奧谷宇之助ハ監査役ニ當選同日就任シタリ

大同貿易株式會社。取締役徐相瀞、李聖彥ヲ大正拾貳年拾月貳拾日解任シ京城府鍾路參丁目八拾五番地朱源榮、京城府敦義洞七拾六番地李圭鎭、京城府清進洞百五拾九番地宋達燮ハ取締役ニ當選同日就任シタリ

商會ノ支配人解任。主人合資會社キリン商會ノ支配人白川光藏ヲ大正拾貳年拾壹月壹日解任シタリ

右大正拾貳年拾壹月貳日登記

東洋拓殖株式會社。第貳拾八回社債ノ總額金參百萬圓各社債ノ金額金壹萬圓社債ノ利率年七分社債償還ノ方法及期限發行ノ日ヨリ貳拾年据置爾後參個年間ニ隨時償還スルモノトス各社債ニ付拂込ミタル金額全額拂込濟

株式會社朝鮮美術品製作所。取締役趙鎭泰ハ大正拾貳年拾月貳拾九日會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス京城府漢江通參番地太田喜太郎ハ監査役ニ當選同日就任シタリ

商號取得。大正拾貳年拾壹月貳日商號讓渡契約ニ依リ李秉祚ノ使用スル商號新生活社ヲ營業ト共ニ京城府堅志洞八拾番地李京鎬ニ讓渡シ同人ハ之ヲ取得シタリ

商號設定。商號隆昌商會營業ノ種類內外國藥種貿易及都散賣買並ニ人參鹿茸補材貼藥專門業營業所京城府水下町拾四番地商號使用者ノ氏名住所京城府黃金町貳丁目四拾六番地尹相□

右大正拾貳年拾壹月參日登記

內鮮自動車運輸株式會社。取締役中島七郎ハ大正拾貳年拾月貳拾五日辭任シタリ

合資會社キリン商會。無限責任社員白川光藏ハ他ノ社員ノ同意ヲ得テ大正拾貳年拾壹月壹日其出資ニ對スル持分全部ヲ平野コトニ讓渡シテ退社シ同人ハ之ヲ讓受ケ入社シタリ京城府南大門通貳丁目拾五番地金參千圓有限平野コト

合資會社設立。商號合資會社東洋堂印刷所本店京城府櫻井町壹丁目七拾八番地目的一、一般印刷業二、印刷用品ノ賣買三、前各項ニ附帶スル一切ノ業務設立ノ年月日大正拾貳年拾壹月壹日代表社員ノ氏名山本慶治社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府櫻井町壹丁目七拾八番地金壹萬圓無限山本慶治、仁川府山手町貳丁目貳番地金壹萬圓有限松田慶之助、京城府大和町壹丁目貳拾貳番地金壹萬圓有限橋本恒太郎、京城府南大門通參丁目九拾參番地金貳千五百圓有限吉川太市郎、仁川府仲町壹丁目拾五番地金貳千五百圓有限小林良藏存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿貳拾箇年

右大正拾貳年拾壹月五日登記

東洋生命保險株式會社。大正拾貳年拾壹月壹日本店ヲ東京市麴町區永樂町壹丁目壹番地ニ移轉ス、同日東京市神田區旅籠町壹丁目拾番地ノ支店ヲ東京市麴町區永樂町壹丁目壹番地ニ移轉ス

合資會社キリン商會。總社員ノ同意ニ依リ大正拾貳年拾壹月壹日本店ヲ京城府南大門通貳丁目百貳拾九番地ニ移轉ス、同日目的ヲ「一、和洋雜貨、帆布類加工品、貸天幕、日除、運動具」ト變更ス

右大正拾貳年拾壹月六日登記

合資會社キリン商會。無限責任社員平野熊吉ハ大正拾貳年拾壹月壹日其ノ住所ヲ高陽郡纛島面西纛島里貳拾貳番地ニ移轉ス

右大正拾貳年拾壹月七日登記

日華材木株式會社。大正拾貳年拾壹月五日本店ヲ安東縣壹番通參丁目壹番地ニ移轉シタリ

內國通運株式會社。取締役清浦敬吉、緒方芳太郎、村上作三ハ大正拾貳年拾月參拾日辭任シ監査役兒玉秀吉ハ任期滿了ニ因リ同日退任シ東京市麴町區富士見町五丁目貳拾番地小畔四郎、同市麻布區笄町百五拾九番地石井徹、同市芝區高輪南町參拾番地島村淺夫、同市麻布區森元町參丁目拾五番地小橋一介、同市同區材木町貳拾九番地永田俊作ハ取締役ニ東京市麴町區永樂町壹丁目壹番地松崎時勉、東京府北豐島郡日暮里町壹千四拾番地後藤國彥、京都市下京區不明門通鹽小路町七百九番地合川豐三郎ハ監査役ニ當選同日就任シ取締役吉村佐市ハ大正拾貳年拾月參拾壹日其住所ヲ東京府豐多摩郡落合村大字下落合千六百參拾九番地ノ七ニ移轉シタリ

合資會社設立。商號合資會社中島洋行本店京城府蓬萊町壹丁目百拾貳番地目的米雜穀原糧肥料繩叺袋及ビ叺ノ賣買設立年月日大正拾貳年拾壹月壹日社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府蓬萊町壹丁目百拾貳番地信用無限中島竹次郎、茨城縣東茨城郡中妻村字有賀村千五番地金四千圓有限曾川はる、東京府淀橋町柏木百拾八番地金壹千圓有限高顯存立ノ時期設立ノ日ヨリ

合資會社設立。商號合資會社安田商店本店京城府本町貳丁目貳番地支店京城府南大門通參丁目貳拾貳番地目的新調表替附屬品販賣數類販賣設立ノ年月日大正拾貳年拾壹月貳日代表社員ノ氏名安田仙松社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任京城府本町貳丁目貳番地金參千圓無限安田仙松、仁川府中町壹丁目貳拾貳番地金參千圓有限安田光男、京城府本町貳丁目貳番地金壹千圓有限安田コト存立時期設立ノ日ヨリ滿拾箇年

金融組合設立。名稱京城西大門金融組合主タル事務所京城府竹添町壹丁目拾八番地目的一、組合員ニ對シ其ノ經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付スルコト二、組合員ニ對シ前號ノ資金ノ爲ニ手形ノ割引ヲ爲スコト三、組合員ノ爲ニ預リ金ヲ爲スコト四、組合員ニ非サル者ノ預リ金ヲ爲スコト五、地方金融ノ調節ニ關シ朝鮮總督ノ命令アリタル業務ヲ營ムコト、業務區域京城府內社稷洞、西大門町壹丁目、同貳丁目、峴底洞、杏村洞、紅把洞、松月洞、橋北洞、橋南洞、平洞、竹添町壹丁目、同貳丁目、同參丁目、義州通壹丁目、同貳丁目、和泉町、渼芹洞、冷洞、天然洞、玉川洞、貞洞、需昌洞、唐珠洞、館洞、蛤洞トス設立許可年月日大正拾貳年拾月貳拾日出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額出資口數五百拾六口出資總額金七千七百四拾圓出資一口ノ金額及其ノ拂込方法出資一口ノ金額ハ金五拾圓トシ出資第壹回拂込金額ハ壹口ニ付拾五圓トシ出資第貳回以後ノ拂込ノ金額日時及方法ハ配當スヘキ剩餘金ヲ以テ拂込ニ充ツル場合ヲ除クノ外評議員會ノ議決ニ依リ之ヲ定ム組合長、理事、監事ノ氏名住所京城府冷洞八拾番地組合長李恒植、京城府貞洞拾壹番地理事三枝茂樹、京城府竹添町貳丁目百五拾七番地監事杉山久、京城府義州通壹丁目九拾壹番地監事近藤兼助、京城府需昌洞參拾番地監事崔賢德、京城府竹添町壹丁目六拾貳番地監事李敎厚

右大正拾貳年拾壹月八日登記

京城地方法院

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾九日登記

全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行變更（支店）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉シタリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾五日登記

全州地方法院 井邑支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾壹月拾貳日元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾七日登記

京城地方法院 春川支廳

法人登記公告

井邑金融組合（變更）大正拾貳年拾月拾六日臨時總會ノ決議ニ因リ區域中井邑面ヲ除キタル爲メ井邑面居住ノ組合長及監事全員ハ資格消滅シタルニ付同日同會ニ於テ改選ノ結果左記ノ者當選就任セリ、全羅北道井邑郡北面新平里參百拾四番地組合長柳然洪、全羅北道井邑郡笠岩面新井里七百八番地監事安東鎬、全羅北道井邑郡內藏面校岩里百八拾番地監事安濟璿、全羅北道井邑郡甕東面紫江里百參拾六番地監事裴熒中

右大正拾貳年拾壹月拾五日登記

全州地方法院 井邑支廳

法人登記公告

金融組合設立、名稱井邑金融組合主タル事務所、全羅北道井邑郡井邑面市基里貳百八拾五番地、目的一、組合員ニ對シ其ノ經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付スルコト二、組合員ニ對シ前號ノ資金ノ爲ニ手形ノ割引ヲ爲スコト三、組合員ノ爲ニ預リ金ヲ爲スコト四、組合員ニ非サル者ノ預リ金ヲ爲スコト五、地方金融ノ調節ニ關シ朝鮮總督ノ命令アリタル業務ヲ營ムコト、區域、全羅北道井邑郡井邑面、設立許可ノ年月日、大正拾貳年拾月貳拾四日、出資總口數及拂込ミタル出資ノ總額、出資一口ノ金額及拂込ノ方法、第貳回以後ノ拂込ノ金額日時及方法ハ總會ノ議決ヲ以テ之ヲ定ム組合長理事及監事ノ氏名住所、全羅北道井邑郡井邑面長明里七拾四番地組合長朴興奎、全羅北道井邑郡井邑面水城里六拾九番地ノ四理事山本重人、全羅北道井邑郡井邑面市基里貳百四拾貳番地監事金森玄三、全羅北道井邑郡井邑面蓮池里參百四拾參番地ノ壹監事平田一郎、全羅北道井邑郡井邑面長明里百壹番地監事金箕東

右大正拾貳年拾壹月拾四日登記

全州地方法院 井邑支廳

商業登記公告

群山商事合資會社（變更）大正拾貳年拾壹月拾七日總社員ノ決議ニ依リ目的中左ノ通リ變更ス

一、米、雜穀、肥料、原塩、繩、叺ノ賣買二、定期米及延米ノ賣買ノ委託取扱三、金錢ノ貸付並ニ仲介四、一般委託ニ付帶スル業務

右大正拾貳年拾壹月拾九日登記

全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

株式會社保善銀行（變更）取締役安田善五郎ハ大正拾貳年拾壹月六日其ノ住所ヲ東京市牛込區余丁町百番地ニ移轉シタリ

右大正拾貳年拾壹月拾七日登記

平壤地方法院

商業登記公告

商號設定、商號相信商會、營業ノ種類和洋雜貨及衣類染物、營業所水原郡水原面南昌里百拾七番地、商號使用者ノ氏名住所水原郡水原面南昌里百拾七番地朴壽泰

右大正拾貳年拾壹月拾四日登記

京城地方法院 水原支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行支店移轉ノ登記 大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾六日登記

京城地方法院 水原支廳

商業登記公告

株式會社一三商會（變更）大正拾貳年拾月參拾壹日左ノ者ヲ取締役ニ就任ス

全州郡全州面大和町九拾四番地 崔昇烈

右大正拾貳年拾壹月拾四日登記

全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉シタリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾五日登記

全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾壹月拾貳日元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾六日登記

全州地方法院 南原支廳

法人登記公告

順川金融組合（變更）一、盧麟奎ハ大正拾貳年拾月理事ヲ辭任シ順川郡順川面館上里壹番地ニ其ノ住所ヲ移轉シタリ

右大正拾貳年拾壹月拾六日登記

平壤地方法院 順川出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾六日登記

京城地方法院 開城支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ同府本町四丁目拾貳番地ニ移轉ス

右大正拾貳年拾壹月拾五日登記

平壤地方法院

商業登記公告

合資會社設立、本店、全羅北道群山府全州通貳拾貳番地、目的、一、米、雜穀、肥料、原塩、繩、叺ノ賣買、二、定期米及延米ノ賣買ノ委託取扱、三、金錢ノ貸付並ニ仲介、四、一般委託ニ付帶スル業務、設立ノ年月日、存立時期、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任、群山府旭町九番地金參千圓也無限宗太郎、同府全州通貳拾四番地金參千圓也無限吉田種次郎、同府明治町五番地金參千圓也有限田中松次郎、同府本町通拾四番地金參千圓也有限永吉三郎、同府本町通四番地金參千圓也有限中谷新吉、同府全州通貳拾貳番地金參千圓也有限松場密三郎、同府本町通貳拾番地金參千圓也有限廣津吉三郎、同府全州通番地金壹千圓也有限日高千代吉

右大正拾貳年拾壹月拾五日登記

全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行變更（支店）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ處ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾四日登記

全州地方法院

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾五日登記

平壤地方法院 安州支廳

法人登記公告

株式會社設立、本店黃海道瑞興郡、目的、設立ノ年月日大正拾貳年拾壹月參日、一株ノ金額、公告ノ方法、京城日報ニ揭載ス、取締役及監査役ノ氏名住所

右大正拾貳年拾壹月拾二日登記

海州地方法院 瑞興支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行變更（支店）大正拾貳年拾壹月拾貳日咸鏡南道元山府石隅洞百五拾參番地ノ支店ヲ左ノ所ニ移轉セリ

咸鏡南道元山府本町四丁目拾貳番地

右大正拾貳年拾壹月拾八日登記

全州地方法院 金堤出張所

法人登記公告

麟蹄金融組合（變更）組合長申泰休辭任シタルニ付改選ノ結果左ノ者當選大正拾貳年拾月貳拾日就任シタリ

麟蹄郡麟蹄面南北里參五六番地 監事組合長兼任ニ付抹消

右大正拾貳年拾壹月拾七日登記

京城地方法院 麟蹄出張所

商業登記公告

朝鮮製綿株式會社（變更）監査役藤崎三助、松井房次郎ハ大正拾貳年拾月參拾日重任ス

右大正拾貳年拾壹月貳拾日登記

全州地方法院

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）取締役賀光驥ハ大正拾貳年拾壹月貳日其ノ住所ヲ左ノ所ニ移轉ス

京城府松峴洞四拾九番地

右大正拾貳年拾壹月拾四日登記

全州地方法院 群山支廳

商業登記公告

株式會社丸京呉服店（變更）役員安兵衛ハ大正拾貳年拾月七日死亡シタリ

右大正拾貳年拾壹月拾四日登記

平壤地方法院

商業登記公告

湖南物產株式會社（變更）大正拾貳年拾月拾壹日臨時株主總會ノ決議ニ依リ取締役ハ解任セラレ同日左ノ者選任セラレ同日就任シタリ

光州郡瑞坊面牛山里四百四拾七番地 取締役 朴夏甲

大正拾貳年拾月拾壹日臨時株主總會ノ決議ニ依リ監査役ハ解任セラレ同日左ノ者選任セラレ同日就任シタリ

光州郡光州面楊林里百八拾五番地 監査役

會社ノ決議ニヨリ本店ヲ左ノ地ニ移轉シタリ

全羅南道光州郡光州面楊林里百八拾五番地

右大正拾貳年拾壹月貳拾日登記

全州地方法院 井邑支廳

結核專門 古賀病院 九州線[illegible]驛ヨリ四丁 電話鳥栖五十番

第一高女校の音樂演奏大會

京城第一高等女學校では二十五日午後一時から同校講堂で音樂演奏會を開催した、定刻には生徒父兄來賓を以て埋もれてゐた坪内氏作大場教諭作曲の校歌合唱の後、一學年生の齊唱スポンチニー作曲『今日も暮れぬ』のステージが幕く、嵐の如うな拍手が止むとはち切れる樣な乙女の胸から絃歌徐々に高雅なリズムが流れ出づる、二年中西嬢のグレーリー作『海邊の眺望』等はリズムの中に海光明媚なる海濱にあるの想ひあらしめ聽衆をして恍惚たらしめ、大場教諭のヴァイオリン獨奏來賓金永煥氏のピアノ獨奏ステウヂニー氏の獨逸語獨唱『セレナード』等は何れも聽衆を陶醉の世界に導き幾度か拍手の雨を浴び午後四時非常な盛況裡に散會した。

仁川川柳大會
稀しい盛況裡に終つた

我社仁川支局主催仁川川柳大會は二十三日午後五時より山手町青年會館で開催した。出席者は京城より横山大納言、遠金五曉、島田赤鳥、寺田沈澱子、遠くは鳥致院の荒木吹竹の諸氏で仁川からは吉木右禿郎、赤瀬紅短册氏其他同好者三十餘名の宿題投句は釜山、鐵原、兼二浦、滿洲その他の各地方より五百餘句の多數となつた。席題として『力』『迷』『手』の三題を課し『力』は京城寺田沈澱子氏『迷』は鳥致院荒木吹竹氏『手』は仁川赤瀬紅短册氏これを選したが各題を通じて秀逸が尠くなかつた。斯くて午後九時頃盛會裡に散會した探點の結果は左の如くである。

▲席題の得點　▲十一點五曉▲十點大納言▲九點右禿郎▲九點しげる▲八點赤鳥▲六點沈澱子▲五點德郎▲五點紅短册▲四點吹竹▲四點春郎

宿題『悲しい事』　横山大納言選

佳吟

初產の報を悲しい事になり　詩秋
七三へ來て時姬は泣きじやくり　同
有丈けの手紙を裂いて旅に立ち　えむじ
悲しさは男の胸に縋りつき　興保
泣きあかす悲劇書身に引比べ　稱柳子
差押へ女房は里へ行つたきり　權兵衛
嫁づいて見れば悲しい事ばかり　種雄
背の兒に泣かれ子守も泣いて來る　赤鳥
通夜人の數を嬉ぶ兒なり　四神山

五客

母の無い舞妓悲しい事に慣れ　詩秋
言ひたさをこらえて嫁は泣きに立ち　曉星
見返して潰るべく金の無い恨み　同
燒香へ知らない手が震へ　柳葉子

再縁も赤金散の美しさ　五曉

人　京城　箭郎
臨終へ制服のまゝ馳せ寄せる

地　仁川　紅短册
美しく生れて親の金になり

天　京城　箭郎
取付けの話何度も聞いて見る

軸　大納言
姑の氣嫌を今日も取り損ね
嫁が家の競賣になる日が迫り

宿題『親の心』　吉木右禿郎選

佳吟

母親の手跡で五圓卷いてあり　大納言
手内職病兒の傍に片附ける　沈澱子
理屈聞いて父親は笑つてる　箭郎
遊ばない子を母親は淋しがり　曉星
自動車はドキツとさせて兒を除ける　詩腕坊
諦めを持つ兒と住んで淋しがり　大納言
兒の泥を拂ふ間相手見失ひ　詩腕坊
云込めるやうに成つた嬉しがり　正樂子
きやつきやと笑へば笑ふ親であり　紅短册
自由帯のモデルに父はなつて遣り　五曉

人　鳥致院　詩腕坊
今し出た兒の遠泣きに飯が噎き

地　京城　沈澱子
親の氣も知らず疲れて戻るなり

天　仁川　德郎
お互の親の心を笑ひ合ひ

軸　右禿郎
校室の窓へうろつく向ひ傘

席題『力』　荒木吹竹選

天　京城　沈澱子
胴上げにして甲斐のある力瘤

地　仁川　春郎
人力間にあひますと俥をあげ

人　京城　赤鳥
看護婦の力にあまる物狂ひ

五客

米の中を靜かに勝角力　紅短册
力持ちですと入營認められる　しげる
施療院淋しく力瘤を入れ　右禿郎
ありたけの魅力を投げる舞踊場　しげる
上らない石に近所の智惠が寄り　紅短册

軸
ぬかり無く後家の力になつてゐる

席題『手』　赤瀬紅短册選

天　京城　五曉
懐ろ手ニヤリと思ひあたるなり

地　京城　大納言
手離れたのを天理教引受ける

人　仁川　德郎
默然と明日の舌手を考へる

五客

片思ひ先方は輕く手を握り　吹竹
鮮やかな手綱へ水を打つた樣　德郎
幕下と組んで片手を遊ばせる　赤鳥
紅い灯へ株の痛手を負つて來る　吹竹
川の字で歩けば兒の手に下り　五曉

軸
手術台樂が過ぎた騷ぎなり　紅短册

席題『迷』　寺田沈澱子選

天　仁川　右禿郎
迷兒の泣き止む頃に灯がともり

地　京城　五曉
迷兒のたゞ美イちやんとばかり也

人　京城　赤鳥
迷ひからさめて厚司を買つて來る

五客

縞柄に迷つて豫算超過なり　正樂子
戸迷ひが見付けて踊る妙な部屋　大納言
迷子を巡査一人で持て餘し　しげる
迷宮へ入つて刑事のくたびれ樣　柳葉子
醫藥も利かず祈禱に手遲れる　大納言

軸
嚴めしい髭に迷兒泣止まず
迷惑は何か急用考へる

汗愛
災厄後の覺悟（三）
蓮沼主幹

嗚呼天惠日々に同志の上に豐かなれと只涙の祈りあるのみであります各地の同志は求めざる私共の心事を推察されて、本部再建の意氣は冲天の勢ひであります。これまで獻金された會館建築資金は一切灰燼、森村顧問に一任することに致しました。

◇これから私は數人の事務員とバラツクの中で事務を整理し、更に各地遊説に努むる考へであります。顧問始め各評議員は私の決心を多とせられ一段の力添へをすると勵まされ、後藤理事は希望社を透して發展策を講ずると意氣込まれ北爪、林、松元、瓜生、妹尾、島坂本の各理事は此の際無給で働くことを申出でられました。

◇私は其至情に泣かざるを得ぬのであります。私は當分一切の事務を續べねばならぬことになりました精限り根限り倒れて已むの覺悟を以て此の難局に當りますが、任重くして力足らず、足進まずして道遠いのであります。

◇何卒同志諸君の御力添へを願ひ上げます。本部各理事は何時でも講師として各地講習會に出席せられますから御申越を願ひます（完）

◇本部罹災の折職員名簿全部燒失したさうであります、それで向上の配布も出來ず其他色々な方面に支障があるので此際各支部の職員名簿を至急送つて貰ひたいとのことであります。名簿の樣式は氏名、住所、生年月日、入團年月日、職業、會費納入年月日、金額、紹介者等を縱に記載すればよいのであります。

冬の苦痛の種　ひゞ、あかぎれのお話

朝鮮は内地等に比較すると冬の寒さは大分嚴しいのですから、冬は特に、ひゞ、あかぎれ、しもやけ等に注意をしなければなりません殊に子供に於ては深い注意を要します。俗にしもやけといはれてゐるものは靜脈血が寒さのため皮下の一部に鬱血してそのまゝ滯るために起るもので主に

手足が 紫色にまんぢうのやうに腫上つて暖まるに從つてかゆみが一層烈しくなつて來ます、かやうに毎年寒さの初めと終りにかゆみのあるしもやけのできる人はたいてい貧血性や腺病質の人でありますが中年になるに從つてだんだん起りかたが減つて來るものです、從つて豫防としては平素肝油や滋養劑などを飲んで居るのも一つの方法であります。其他水摩擦を勵行して皮膚血行の循環を盛んにすると同時に

鬱血を やはらげて血行をよくするため時々手足耳などを摩擦するのも一方法であります。むろん寒い時外から歸つて來た時にはもみ手をして普通の體溫を回復しまた濡手を火にかざさない樣に注意しなければなりません。そして手足などが紫色に腫上つてかゆみの烈しい時には先づ朝夕二三回位熱いたへられるだけ熱い湯の中に局部を五六分位つけて

表皮を 柔かにしますそしてヨジウームチンキを塗つておきます、この方法を二三回繰返すときつとかゆみも去り腫も減つてくるものです、しかしヨジウームにかぶれる樣な人は少し効目は弱いけれどもアルコールで等分に薄めたものをつけた法が安全ですしかし血の循環がますます惡くなつてくづれた場合には水氣は絕對にいけません

禁物で すからホーサンナンコウを布に塗つてつけておかなければなりません

めづらしく　三浦環さんが好評を受く

環さんは今年の始めあたり一時人氣が落ちたらしかつたが最近では再び好評を得て居る、近着の米誌によると環さんは十月中旬ニウヨークのセンチュリー座で例の『蝶々夫人』に扮して大喝采を得たとニウヨークタイムスは次の如く云ふて居る。

『マダム三浦は日本の女性だけあつて可憐な蝶々夫人の心持を表現する事に於ては我國の如何なる女優にも追從を許さぬ。女史の獨唱について何とか云ふものも有るがそれでも吾人を傾聽させるには充分である云々

少女の觀たる軍隊
婦人見學團に參加して

本社平壤支局主催第二回婦人見學團は約百名の一般婦人と高等女學校、女子高等普通學校等の上級生が加はりする十九日軍隊を參觀した事は既記の通りでありますが、今玆に平壤高等女學校生徒の軍隊參觀の感想の手記を手に入れましたから、左に掲げます。中には鋭い觀察をしてゐるのもあります（平壤支局）

愛らしき鳩の一隊
母性愛のシンボル
平壤高等女學校　第四學年生　竹井靜子

使ひ鳩

月の神の放ちませる金色の矢を背にうけて天翔り歸り來れる使ひ鳩遠き鎭南浦の空より汝が務めなる便をもちて歸り來りし使ひ鳩。まあ何と可愛らしいとは皆の口からもれる私語であつた。『愛らしき鳩の一隊は平壤鎭南浦兩高等女學校の平和の使この機會に皆樣の御健康を祝します、今や多の期節テニスのシーズンも終りまた學期末にてさぞ御忙はしい事と御察します、然しそれは私の方も御同樣來らん春の樂みもあるなれば、お互に健康に留意し學業につとめ修養に志して婦人としての道を正しく踏みませう、この手紙が皆さんの手に渡つた時に充分に鳩の爲に萬歲と云つて下さい（鎭南浦高等女學校第四學年一同）とのおたよりに私等は心から無事に務を果して歸り來れるこの鳩の爲め心から萬歲を唱へその身の上に永久の幸ある樣いのらずにはをられない。

一
お前は可愛い使ひ鳩
大きなお目に强い羽根
百里二百里一飛に
使ひ果して歸り來る

二
お前は綺麗な使ひ鳩
小さなアルミの指輪はめ
脚に結んだ御手紙を
路も誤へず持て來る

三
お前は强い使ひ鳩
刀も持たずに戰場に
彈の樣な敵彈を
物ともせずに飛廻る

四
お前は賢い使ひ鳩
難船したる舟人の
命のつなを頸にかけ
助けの舟を呼に來る

五
お前はやさしい使ひ鳩
早く歸れよ遊ばずに
お庭の小さな御家には
可愛い子供が待つてゐる
（步兵第七十七聯隊作）

而もその道を迷へずかへり來るその心根の美しさをきいた時、夫鳩は妻をしたひ母鳩は我子をしたひて無事にその務めを果して歸り來ると云ふ、母性愛の象徵、子をしたひて歸り來ると云ふ、唯子をいつくしみいとしと思ふのあまりに身は彈丸とび交ふ中にありとも命をとしてかへり來て傳書のつとめを果すと云ふ、一同感じて見て居るうちに鳩の一群は頭上をまはつて運動をはじめたが又も笛の合圖でめあての赤い旗の下に集つて行く、その規則正しさ鳥でさへあの樣にと今更の樣に感じた、そして地上に永久に人の世のためつくすこの使ひ鳩のためいよいよその幸を祈り萬歲をとなへずにはをられなかつた

傳書鳩

◇投稿歡迎…紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字數は明瞭に十五字詰五十行以内

平和を愛す
白雀子

平和を愛すべき時は來てゐるのだ。平和を愛するために生れたのではないか。人間は軍備をすることを知る時が來てゐる。自分は信ずる。この世に戰爭がなくなるだらうことを。若しあつたとしてもそれに勝つたことも負けたことも同じだと思へる時の來るだらうことを。さうしてこの信念が裏切られなければならない程に人間は沒理性無感情にはつくられてゐないことを。

▼他國を亡ぼさなければ自國が存在出來ないと思つてゐたり、他國民の生長を妨げることが自國民の發展だと思つてゐたりすることが間違ひだといふ位はわかつてもいゝ時が來てゐる筈だ。少くとも朝鮮に來て居る自分たちにははつきりとわかつてゐなければならないことだ。個人にとつても國家にとつてもこのまゝに勢ひづけられてゆくことが何んなに恐ろしいことであるか。誰もが一度でもいゝから考へて下さつたらと願はないでは居られない。

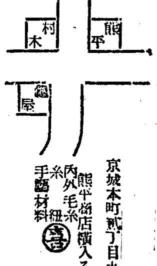
▼今度の震火災に於ての軍隊の功績からして更に多くの人々が誤られやうとしてゐるのを見るのは嘆かはしい事實である自分も彼等の功績を稱ふるに決して人後に落ちない積もりでゐる。然しそれは個々わが國民が軍隊以外に集團的訓練を受けてゐなかつたことによるに過ぎないと思ふ。あの際軍隊に代ふるに人類の意志を尊重した他の何ものかがあつたならばより美しいより効果ある救護の事業が遂行されたことゝ思ふのである。

▼入營しやうとする幾人かの友からの便りが自分を苦しめる『萬歲なんて云つて貰ひたくない』『戰爭を憎むことによつて世を厭ふのでなくて平和を愛することによつて世を避けたくなることがほんとうだらうか』『この一年が自分にとつて恐らく國家にとつても最も有意義であることを信ずるのに』と心ある人よ。彼らの言葉と共に『とられたんだから行け』と言はなければならなかつた自分の心とを汲んで戴きたい。

時計と寫眞機
貴金屬　寶玉石　銀器　銅器　錫器
活動寫眞機　幻燈機　各種材料

弊店儀罹災の爲め休業仕り皆樣へ御不自由相かけ申譯無之候漸く商品も着荷致候に付不取敢左記の處に假營業所相設け開店仕候間不相變御愛顧の程奉願上候

京城本町壹丁目
株式會社 大澤商會京城支店
電本二六二番三三九番四八〇番　振替貯金口座京城二三二



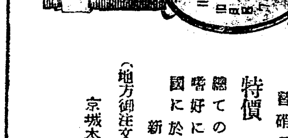
京城本町貳丁目九八　熊平商店横入る
内外毛糸　組紐　手藝材料
尾琴屋

京城府旭町一丁目（電話本局六九二番病院用）（同四三六九病院長用）
内科　小兒科
小林病院
院長　醫學士　小林千壽
入院隨意（普通病室）（隔離室）

世界的大發明
小形ピアノ（勢山正俊）

高サ二尺五寸　巾二尺五寸三分　重量　八貫九百目
價格　金百貳拾圓　荷造費　金五圓
どうか此の一台を學校に御家庭に御愛用賜らむことを!!
あらゆる方々から御希望であつた價格の安いそして小形の『ピアノ』が漸くにして實現しました構造は圖示された通り大形グランドピアノ式で鍵盤數は四十ヵ鍵音量の豐富な事は數千圓の大形ピアノと少しも變りなく完全なるもので必ず永い間御期待通り一度に御氣に召すことと存じます。
（ニセモノ御注意）
◎市内は電話光化門ドレミ（123）番へ
於朝鮮樂器界元祖　米獨貿易輸入元
京城鍾路大通り（鍾路警察署前）
セヤマ樂器店
電話光化門一二三番　振替京城一〇七五六番　私書函京城局四八

白金代用最高級
腕卷時計



純ニツケル型無地
ルビー十五石最上器械
替硝子、絹來リボン、箱付
特價　四拾五圓
總ての點が最も現代の嗜好に適せるスイス本國に於ける新製品です
（地方御注文は代金引替にて送ります）
京城本町二
村木時計店
長電四七壱　振京三壱九〇

ビーハイブ
スター
各種品揃
毛糸販賣
柴田毛糸店
京城本町四丁目（舊寶塚前）
電話本局二三九九番
振替京城二一〇八番
講師長谷川キヌ子女史を招聘店に於て毛糸編物講習があります

ワダカルシユーム錠
姙婦胎兒を保護し
分娩時の障害を除く
安産のために
楢林醫學博士推奬
片瀨醫學博士鑑査
（片瀨博士述說明書進呈）
大阪道修町
發賣元　和田卯助商店

ビオフェルミン
腸疾患治療及其豫防劑として奏効を確認せられたる糖化菌含有乳酸菌製劑!!
本劑は乳酸菌の腸内制腐並整腸作用と糖化菌の腸内澱粉作用とが彼我相通じて卓越なる整腸消化作用を發揮すべき完全乳酸菌製劑にして既に數年來醫界に於て最も重要なる藥劑として公認せられたるものなり。
適應症　諸種の腸疾患、小兒綠便、常習便秘、腸機能衰弱、皷腸、慢性腎臟炎、糖尿病等。
本劑に關する說明書は發賣元より郵呈す。
粉末及錠劑あり、全國知名藥店に販賣す。
製造元　神戶市二番町　株式會社神戶衞生實驗所
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店
（143）

葡萄酒あり○○○○
○○名を赤玉といふ
○○○○○○○○○
○美味にして滋養！
○○○○○○夕の一杯
疲勞を癒し○○○朝
の一杯○活力を增す

各宮殿下の産院御成

去る二十三日東京水道橋の日本赤十字社産院に開かれた常總會の慈善バザーに久邇宮妃を始め六殿下並に良子女王殿下が成らせられ親しく、産婦を見舞ひ給ふて院長の御説明に御耳を傾けられた、寫眞左より東伏見宮妃、久邇宮妃、梨本宮妃、良子女王、李王世子妃、信子女王其他お供の人々

……左の如し
同 陸軍…少將 岩邊季貴
同 増井敬太郎
同 岡崎 貞伍
同 河合…太郎
同 秋元…三郎
任海軍…少將（各通）
海軍軍醫少將 吉岡…
同 上 高宮…
同 上 新井國三郎
任軍醫少將（各通） 上 小林 幹
同 上 加藤 亮一
任主計少將（各通） 造船少將 野中 季雄
任海軍造機少將 造機大佐 栗田 秀生
補軍務局長兼將官會議員 少將 大角 岑生
補…艦隊司令官 少將 小林 躋造
海軍砲術學校長 少將 …山 可也

十六日の閣議

【東京電報】二十六日の定例閣議は外…次官全部が…より…會に於ける各委員の意嚮を報告し…及び…選…に對する態度に就き協議する所…

攝政宮殿下が普選問題を御聽講
小野塚博士を召されて

攝政宮殿下には二十六日午前十時赤坂離宮に小野塚法學博士を召され臨時法制審議會を通過した普通選擧比較代表制に關する講話を聞し召された（東京電報）

恩賜の御衣裁縫に忙しい女官部屋
皇后宮には裁縫状況を御覧の爲女子大學へ行啓

皇后陛下には罹災者に對し一萬枚の綿入れを下賜されんとする御思召にて目下女子學習院、女子大學、實踐女學校跡見女學校の生徒は裁縫を承はつてゐるが此の募集に是非御下賜になりたい思召から皇后陛下には裁縫状況御視察の爲め十二月初旬には目白の女子大學に成らせらるゝ事に内定してゐるが右一萬枚の内一千枚は女官で之を御引受申したそうで此頃の女官部屋は朝早くから恩賜の御衣を裁縫することに一生懸命であるといふ（東京電報）

「無人格」の會社支店が商議選擧に立候補
疑問を明にせよとの非難起る

京城商業會議所議員選擧は期日の切迫につれ白熱化して行きつゝある其候補者中に某生命保險株式會社京城支店と云ふがあるか右に就いて某有力者は語る

『自分は商議選擧に何等の關係もないものであるが某生命保險の支店が候補に立つと云ふは妙ぢやないかと思ふ、某支店は嘗て保險金の支拂の事で裁判沙汰になつた事がある、その際法廷で保險金支拂に就いて其義務がないもので本店とは民法上別箇のもので無人格のものであると抗辯してゐる、この民法上無人格なものが商議選擧に候補として立つことが出來るかと云ふのである、それからこの候補が支店としてやるのか又は本社としてやるか自分には疑問である憲政問題は選擧前に於いて明にして置く必要があると思ふ』

差間ない
某辯護士の談

右の非難に就いて某辯護士は語る
『いや、それは話が違ふ、商議選擧權の一級は營業税七百卅圓以上納める者であれば差間がないそれが民法上人格があつてもなくても問ふ處であるまいと思ふ、府内で營業税を七百三十圓以上納めるものが五十四人で内鮮人五人である、この五十四人の中個人が約半數で殘が會社である、要するにこれ等の人々が適當と認めて投票した被選擧人なれば少しも差問ないと信ずるのである。

廢娼賛成署名
一萬千人に達す

二十五日の婦人矯風會の廢娼デーに廢娼賛成の署名を爲した者男女を通じて一萬一千百九十二名に達した（東京電報）

大杉等は社會葬
勞働運動者が東京で執行

大杉榮等三名の葬儀は寄々協議中であつたが來る十二月十六日谷中齋場に於て社會葬を執行することになつた（東京電報）

年一回の店員藪入デーに上演の稽古をさせる
實業青年娯樂會の改善腹案 商議選擧が濟んで決める

府内五十七組合より成る京城商工聯合會が開催する實業青年娯樂會が漸次店員家族の娯樂會となり震災を一期として之が改善を謀ることになつて目下釘本會長眞木副會長を始め六委員の間に商議を凝してゐることは既報の如くであるが、右聯合會の娯樂會の改善案の具體案を聞いて見ると個々の意見で仲々に纏まらないが第一の組織の問題であるが之れを青年部少年部に二分し現在役員を補導の位置に置いて會員の自治とし役員の選擧を將來彼等徒弟が獨立營業の暁商議選擧等の訓練に資するが好いとの説もあるが、仲に一部店主の間には『役員に選出されるのは好いが娯樂會の爲に屢々店を空けられては困る』と言ふ人もあり次ぎには開催の中心である餘興娯樂の問題で店員徒弟を練習して上演さすのも好いが毎月では困る年一回店員の藪入デー等に店員を慰安させ上演させるが好いとの説が有力である樣で從來店員徒弟の修養娯樂に資する爲に催す娯樂會が兄等の家族の出席が多く老婆や小兒の出席が多く、是等は全部の委員の頭腦になつてゐる目下商議改選の爲めに熱々しく携はつてゐるので熱心でない樣であるが商議改選が目鼻がついたら更に會合を重ね具體案を見るであらう

支那の萬字教が大本教幹部と握手
大本教は支那大陸に布教?

北京に本部を置き官公吏階級及び下層民間に十萬人の信者を有すると云ふ世界紅萬字教は儒、佛、回、老、基の五教を統一して世界の立直しを主張するもので其形式内容共大本教に酷似するものだが其代表者侯延爽外數名は客月中日本震災救濟を名として來朝兵庫武庫郡六甲村に卜居して病院を建てる準備中だつた處去る四日前記の侯は大本教本部に教主補出口王仁三郎を訪問して以來大いに共鳴する所あり其後も屢々往來して諒解に努めた結果大本教は前記萬字教の援助を受けて支那全土に對して大布教を行ふ計畫を樹て幹部中唯一の支那通たる北村隆光は近く侯延爽等と共に渡支のことに決定したとの報がある大本教は嚢に不敬事件以來教勢の挽回に腐心し幹部は專らエスペラント並に羅馬字の研究に沒頭して居た事實があり支那大陸に對して彼等が如何なる宣傳を行ふかは注意に値するものがあると

震災に呪れた横濱から朝鮮の水害義捐金
更に六百餘圓送金し來る

横濱貿易新報が社會に横濱婦人慈善會および横濱家庭襲作品奬勵會の依託を受けて今夏の朝鮮水害罹災者へ寄せた義捐金二百圓は總督府の手を經てそれ〲分配したが更に横濱實業青年團でも貿易新報社の後援で義捐金の募集に努力し九月五日が〆切日となつてゐた處同市は一日の大震災で慘害を蒙つたに拘らず震災當日までの醵金六百六十七圓八十錢を總督府へ送附して來た由である當局者はこの厚情に對して語る

之等篤志家の朝鮮に對する同情はもとより震災に際し燒失の厄に遭つた貿易新報社が寄附者の意思を酌み取つて早速送金された好意は同市の慘害甚しかつたことを思ふにつけ殊の外厚い感謝の意を表せずには居られない殊に此計畫を主唱した天業青年團長たる小西喜吉氏が不幸にも當時震死せられ其の尊い企が貿易新報社に依つて果たされたことを知るに由ない事情を聞くに至つては誰しも哀悼痛惜の念に堪へないであらう

大小樣々の封筒統一か
手紙の文章ももつと簡潔にする事を敎へて貰ふ考へだ 遞信省で調査に着手

急場の間に合せに糊のつかない郵便切手と鳩の小さい新式のはがきを發行した遞信省では鐵大の犬養翁が普選ばかりで肝心の本職を忘れてゐるのぢやないかといろ〱批難してゐる向きもある樣子であるが犬養翁は

どうだい小さい葉書の評判のほんとの評判は實は吾輩は文部省からでも話をさせて中學や小學校の先生にも少し手紙の文章を簡潔にすることを敎へて貰ふ考へである、何うも若い連中の手紙は要件より他の文句が多く忙しい人は讀むのも面倒だし書く方も困らうと思ふ葉書を縮少した主意の一つもそれだところが中學校の教科書の文章がなつてゐない上に敎へる連中が又文章などまるでわからないと來てゐるから困つたものだ

と仰しやるこの筆法で先日管内の遞信事務視察の結果封皮の封筒の不統一のため恐ろしい手數と不便と能率の低下と人物の不經濟を痛感した犬養翁は是非とも何とかしてこれを統一した寸法にせなければならぬと決意をして實に研究調査を命じたので近く何とか具體化される筈である、これについて犬養翁は

封皮が一定しないためスタンプを機械で押せるのを人力でやつてゐる。不經濟で遞信事務の能活の上から此上もない不便である。だから先こいつを統一せねばならぬこれには小さい封筒などでは郵便が遲れるぞといふことを先づ知らせねばならない。そうすると大抵は民間で統一出來てゆくであらうし同時に寸法を一定することも必要だ。色など字がよくわかればよいので紙質は洋紙の固いのが宜しいと思つてゐる』

からなると若い女學生などの美しい小さい封筒愛用連から抗議が出るかも知れない（東京）

雲ヶ畑御獵地公開
來月八九兩日廿五圓の會費で

…に廢止された、京都雲ヶ畑御獵地は廿一日附農商務大臣より池松府知事宛來通、土、日曜の兩日一般に廿五圓（勢子獵犬を除く）の會費で十二月八、九の兩日に限り公開する事となつた（京都電報）

新築記念音樂會
基督青年會館で

京城基督教青年會では來る一日（土曜日）午後七時半から新築開館記念の爲め音樂大演奏會を開催する出演者は在城外人樂の有志でアペンチエラー夫人、ゴルマン夫人、ブーツ夫人デニング氏等で演奏曲目はシユーマンの『流浪の民』同其他『至上のもの』等二部十二曲である

在阪朝鮮人の爲めに五ヶ所に共同宿泊所
大阪府が率先して設立

近時内地に於ける内鮮融和會は各地方に其歡を上げ或は準備中にあるが今回大阪府では他に率先して愈々平賀大阪府内務部長を理事長とし山崎同府社會課長を常務理事に阪本警察部長以下二十四名を評議員に推選して既報の如く去る十九日午後一時から大阪府廳内に第一回の打合せ會を開いたが其事業としては

一、職業紹介一、人事相談一、實費宿泊一、救療教育施設一、慰安娯樂施設一、講話懇談會の開催一、勤儉貯蓄奬勵一、鄉土通絡施設一、善行者の表彰一、

等で明年度大阪府から一萬圓を朝鮮總督府からも一萬圓の補助を得た附によつて其本金に充て其他一般有志の寄附によつて財團法人の組織とし近く市外今宮、本庄、鷺江、鶴橋、泉尾の五箇所にバラツク建で共同宿泊所を設ける事になつた（大阪特信）

盜難の一喜劇
米國人青くなる

大邱京町二丁目救世軍のハルスベリーと云ふ米國人は机の抽斗に入れて置いた現金百五十圓を何時の間にか盜まれましたと廿二日大邱署へ訴へ出たので大邱署では近來盜難頻々たる折柄とて直に刑事を派し現場を臨檢したるに外部より入りたる形跡なく所々搜査中南京錠の上に一封の紙包を發見し開封し調べたるに被害の現金百五十圓がころりと出で刑事も主人も驚いたるが其後ハルスベリー君が外出の時危險を感じてワザ〱錠前の上に置いたのを忘れたと判り散々其粗忽を陳謝し物分れとなつたとは近頃の寡聞（大邱）

支那人虐殺事件
外務省と警視廳は大狼狽

去る十日來外務省の守谷事務官が警視廳を訪問してから同廳の刑事部は狼狽し出し白上官房主事木下刑事部長は司法當局裁判所檢事局等へ度々往來し何事か重大問題に就き鳩首凝議を重ねてゐたが去る十九日朝搜査課合川智能犯搜査係の二十名の刑事は小石川、亀戸方面に散つて大活動を開始し進擬したが右に關し當局では絶對秘密に附してゐるが仄聞するところに依れば震災當時虐殺された支那人が數百名あると云ふ事を辛うじて逃れ支那に歸つたものが支那政府に報告したので支那國民一大憤起となり支那政府から我外務省に嚴重なる抗議があつたので外務省大官は同廳に對し非常に向つて支那人殺害の犯人搜査を命じて來たものであるが今となつては一に同手遅れとなつたので容易に手掛りを得ず當局は大狼狽を極めてゐる（東京電報）

南鮮地方では櫻が咲いた
麥も芽を出した

【慶尚南道】二十四日發電＝雷西面一帶は異常な暖かさが續き慶尚南道地方では未だ雪を見ず南鮮地方では櫻が咲き冬蒔の麥が芽を出してゐる

今年の暖い譯

今年は例年よりも非常に暖いこれは太陽面に生ずる黒點が夥しいからであると中央氣象臺で發表してゐる（東京電報）

秘密青年團員二十餘名檢擧さる
化京面駐在所搜査班活動

平北道江界郡化京面駐在所の搜査班は比日同團員黄麟翊韓榮俊（三七）外二十餘名を檢擧し目下嚴重取調べ中であるが此者等は秘密青年團なるものを組織し昨年八月頃から對岸に潜伏する不逞漢と連絡しそれ等の侵入掠奪に便宜を與へてゐたものであると

朝鮮船遭難

廿五日の颶風の爲に仁川各所の碇泊地附近沖で松炭船一隻及小形船一隻が月尾島砂島炎堤に衝突破壊せるもの一隻あつたが乘組船夫は水上派出所の手で救助された（仁川）

碁會盛況
一等は鈴木氏

京仁兩碁大會は豫報の如く朝新と日々並に我社後援の下に二十五日午後一時から黄金町通『黄金庵』で開催されたが……意外に多く百を越ゆるの盛況で競技は河崎四段、紀本三段審判の下に開始され互に比疏を先途と鎬を削り合つた末遂に左の如く一等鈴木虎次郎外十九等までそれ〲金品を送つて午後十一時過ぎ散會した。

一等 總督府 鈴木虎次郎
二等 本町五丁目 江本 大丸
三等 明治町 侏尾 吾

四等實業銀行松本一▲五等本町一丁目杉本院長▲六等總督府本鄉友太郎▲七等太平通松尾米作▲八等藤本豊雄▲九等三浦製菓會社淺湯龍男▲十等總督府新地國臣▲十一等卜村理市▲十二等スタンダード石油會社高野鐵二▲十三等專賣局磯俣道一▲十四等山本梅之助▲十五等鮮銀神邑猷治

廣島の暴行事件
採消し運動中

廣島市の東宮殿下台覽奉殿記念青年デーに於て惹起した騷擾事件については既報の如く東西兩警察署に於て暴行青年に對しては傷害罪不穩演說者に對しては治安警察法に依つて徹底的の處分を爲すべく不穩演說者を引致取調中であるが肝腎の市當局は不祥事件に對する統一と訓練の行き届かぬ事を暴露したもので計畫委員中より犯人を出すか如き事あるに於ては恥の上塗りを爲すに止まらず統率者佐藤市長に重大なる責任があるので該町きにされた職島市觀樂の如き加害者は青年團以外の不良青年が當夜行列中に紛れ込み斯る不法を働いたものであると主張し結局事件の採消に努めてゐる（廣島電報）

金郡守は懲役三年
檀木事件の求刑

檀木事件として注目された平北道熙川郡守金顯彬等に絡る六十餘萬圓の盜伐及涜職事件は新義州地方法院に於て伊藤裁判長の手にて審理中であつたが立會檢事は金顯彬に懲役三年元森林主事宇都律に同一年其他の被告四名の贈賄者には百圓以上二百圓の罰金求刑をなした其判決言渡は來る二十九日であるが各被告等は新義州刑務所に收監中で未だ保釋にならない（新義州）

帆船沈沒

仁川木村組扱西洋形帆船巣島丸（二九噸）は廿五日午後三時颶風の爲に仁川突堤沖合に吹流され遂に沈沒した同船は叺二千枚を積載せるもので損害は船體と合せて約千二百圓であると因に乘組員は救助された（仁川）

大連の重大事件發覺

廿三日午前十時頃から大連警務署及水上支署が殆ど總動員を行つて大活動を開始した事件の内容は極秘に附せられてゐるが某々重大事件に關聯し水上署の如きは殆ど數日前から不眠不休の狀態で搜索を行つた結果、有力なる端緒を得たものと推斷せらる、何れにしても近く事件の眞相は其筋から發表せられる筈である（大連特電）

忽ち『賣約濟』の赤札
本社代理部の長火鉢廉賣デー いよ〱今二十七日限り

わが社代理部の樂本東京長火鉢特賣デーは二十六日二十七日太平通り本社新館樓の代理部假營業所で開催中であるが向寒の折柄各家庭の需要を喚起し二十六日は早朝より來客殺到し陳列の長火鉢には忽ち賣約濟みの赤紙がべた〱貼られるの盛況を呈したが今回特價提供の長火鉢は既記の如く原産地からの直接輸入で卸商人と小賣商人との手を拔くので價格も驚く程安くそれに材料は三年以上乾燥した欅材を用ゐ體裁優美で堅牢なので非常に評判がよく二十七日までに豫定の百個は賣切れとなりそうな人氣である尚特價提供は今二十七日限りでそれ以後は正價に復するが賣切れとなつても再び今回の如き廉價で原産地から取次ぐ事は不可能であらうと代理部では云つてゐる

京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

映寫幕

虚榮（大正館）二十七日から報恩週間として名畫公開虚榮は岡本五郎三村千代子の共演外に『チャップリンの追憶』人情劇『感激は何處に』六卷、時代映畫『新朝顔日記』三卷、活劇『血に燃ゆる沙漠』

親娘の旅路（黄金館）二十七日寫眞替岩田、林千歳栗島すみ子共演、ボローカ演の『英雄キッド』は愈佳境に入り三回目六七篇四卷上映實寫『軍艦長門』一卷、テーラー、ホルムス主演活劇『活躍の天地』七卷、正喜劇『三百馬力の結婚』

片腕喜藏（喜樂館）廿七日から公開、松之助得意の俠客もの、ルスローランド主演の『白鷲姫』は第四回七八篇、新派は鈴木謙作監督、山本嘉一、五味小栗共助演下町情話『紋清殺し』六卷番外として大喜劇ロイドの水兵四卷

演藝案內

京城本町二丁目 電話九九七番 直營 喜樂館
當る十一月廿七日より超特別大公開
ニコ〱劇『ロイドの無作法者』長尺
●尾上松之助大猛闘俠客劇
俠客劇『片腕喜藏』全五卷
刀は一本刀は二本！度胸で拔いて度胸は變る昔は野出が苗字が今では町奴此腕一本千兩だ!!
●ルス・ローランド嬢大活躍
連續『ホワイト・イーグル』第四回目第七、八篇
戰慄と恐怖に湧る今週を見よ
向島超勞級特作 鈴木謙作監督
山本、葛木、五味、小栗武雄大共演
下町情話『紋清殺し』全六卷
美しき戀！迫らるゝ戀と呪はれた戀の凄い花の都で嫉妬太夫竹本紋清を中心として悲しき戀と死と生と！愛も熱情も死に面しては徒らに懊悩と焦燥に終る本篇を多情多恨の世の子女へ捧げます
▲特別番外▼
大喜活劇『ロイドの水兵』全四卷
ローリン映畫 世界一の大快漢ロイド君の大茶目で腹の底から笑つて下さい。笑ふことに料金は無用特に値上せず

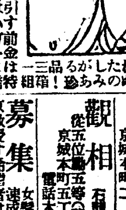
松竹特約 大正館 每日晝夜
當る廿七日より名畫公開
血の叫び以來連日連夜大入大好評のため
報恩週間
ニコ〱チャプリンの追憶 全壹卷
●イタラ會社映畫
人情劇 感激は何處 全六卷 エレナマコワスカ演 ▲解說桂旭天
●松竹キネマ超特作
現代映畫 虚榮 全四卷 ▲岡本五郎 ▲三村千代子共演 ▲解說西村樂洋
松竹キネマ最近大阪朝日座上演
▲時代映畫 新朝顔日記 全三卷 ▲川田芳子出演 ▲解說西村樂洋
フォックス會社映畫
大活劇 血に燃る沙漠 全六卷 ▲ホバートボスウォース演 ▲解說高宮敬一郎
報恩週間に於ける提供映畫の内容として實に當を得たる一般的名畫たる事を失はない老若男あらゆる階級の愛活諸士に滿足と滿悦と感謝の念を與へるかは此の好番組だけに止まらないそれは本週間の大人入場者に漏れなく『蒲田化粧水』（松竹蒲田撮影所人氣俳優川田諸口栗島等の推賞したる特好品）一瓶づゝを贈呈することである當事者の一大英斷は忽ち一般の同情と人氣を博するに充分であろふより證據此の一般的な好映畫の鑑賞と同時に誠意ある當事者の薄志を御受け下さい

松竹キネマ直營 黄金館 每日晝夜
二十七日寫眞替より
實寫 軍艦長門 全一卷
ジョージ・ヲ、スプアー作品 テーラ・ホルムス主演
原名（レッドガップのラッグルス）エメルカ會社製作
人情劇 活躍の天地 全七卷
喜劇 三百馬力の結婚 全二卷
スター・シリアル映畫
連續大活劇 英雄キッド 第三回 全四卷
エディ・ポロ氏大猛演 輕快なポロー特有の活躍が火華を散らす
松竹キネマ作品
現代映畫 親娘の旅路 全五卷
父…岩田祐吉氏…妻…林千歳 娘…栗島すみ子孃
加茂スター岩田氏が過ぎし彼れが顔面の繃帯は？其の謎は解けたり彼は藝術の爲めに犠牲に供したるが故なり…此の熱血兒と金星栗島澄子との苦心に因りて完成せし純白の雪を頂にする雄大なる大自然富士の裾野に起る哀れなる物語り
○新しい映畫 ○陣頭に主演渡邊春波、客員、白藤榮光 音樂、解説、なる黄金館へ！

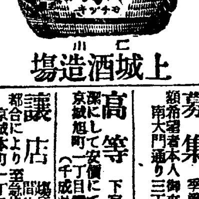
マキノ映畫 中央館 每日晝夜
當る廿七日より特選映畫封切
○實寫ユニバーサル週報
○エディポーロ氏猛演
連續 大魔王 四卷
前回は尺數の都合上二卷上映致しましたが愈々今週最終四卷提供します
○マキノキネマ株式會社特作
○市川幡谷片岡市太郎片岡松太郎
活劇 三好清海入道 全五卷
穴山小助の妹お園と戀人要三郎の二人を誤つた見解から遂に死に至らしめた三好は坊主となつて彼等に詫び大阪の探索を命じられ猿飛

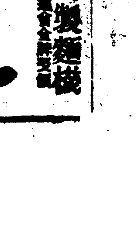
明治町 電話二六〇 浪花館
當る二十四日午後六時より
講談 小金井蘆洲一行來演
蕾のまゝ 全六卷
長講 二席 小金井蘆洲

當る廿七日より 一粒撰りの大映畫公開
向島撮影所超勞特作 自由日活 下町情話 大卷 紋清殺し
熱演 五味國男・小栗武雄 山本嘉一・葛木香一
猛闘俠客 片腕喜藏 尾上松之助今秋大傑作
特別番外提供！ パテー一九二三超特作 大喜活劇 四卷
ロイドの水兵
快漢ロイド君と名花ミルドレッド嬢の大茶目振りで浮世の浜を忘れ給へ
料金普通 喜樂館

これはステキと ◎若い男女が喜ぶ！ ひみつ寫眞
拾圓札の大きさで頭より足の先まで丸裸の美人珍畫なれば何れも一目にもわかるとして財布の中に秘藏すればわれのあぬるしたれが珍品箱！三組一

特價金七十錢に割引す前金は特に送料不用代金引替はハガキに唯『ヒミ』送れと申込次第金九十五錢で送る切手代用一割増此新聞名記入御注文の方に限り
珍女の秘密 紙幣形美人珍畫 二無代 品を進呈
東京四谷本村町 振替東京四一〇四七 花山堂

ちゞれ毛 くせ毛等美しくなをる事を教ゆ二錢切手添へ申込有れ詳細呈す 兵庫縣須磨局區内 專門藥院生髮部


仁川 上城酒造場


實用新案特許 各博覽會共進會金牌受領 眞崎製麵機
眞崎式製麵機ハ運轉輕快勞力節少シ明ト收量…他ノ機ノ追從ヲ許サズ…
東京淺草區菊屋橋…
眞崎麵機商店 電話淺草…

仁川 電話四〇九番 佐藤病院 院長 ドクトル メヂチネ 佐藤小五郎 入院應需

鯨專業問屋 赤肉 尾羽 前皮 尾羽毛 平井成一商店

るいれき 百方の治療も効なく困難の人決して心配無用當院專門藥は政府で許可の登錄されたキラズ美く治る… 和歌山市 三年坂 ◎瘰癧專門藥院

京日案內

株式名義書換停止廣告
大正十二年十二月一日ヨリ定時株主總會終結迄當會社株式名義書換ヲ停止ス
大正十二年十一月二十六日 朝鮮天然氷株式會社

株券 金融 自九時至五時 日歩安簡易御便宜に取扱申上候 御照會は本町一ノ明治町 電話本局二四〇番 竹下

下宿 高價閑雅の場所 地方上京者の宿泊に便宜御取計致候 京城南米倉町二〇五 和樂館

毛皮 なめし並に仕立 鳥獸剝製一切 毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 電話二〇六五番

觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等 酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地 電話本局二一九二番

募集 女髮結生徒三ヶ月速成美顔術及美髮教授す希望者は郵券封入左記へ問合せの方には規則書送ります 京城本町四ノ六京城女子美髮學會

和服 裁縫教授 移轉 明治町二ノ二 フランス教會裏 小澤

電話 京龍電話賣買、電話賣物あり金融勸業債券高價買入 低利 明治町二ノ二 フランス教會前 電本一八六八番 双葉商會

讓 工場又は店舗に適住宅付市內福要の方は電話本局一二八九番へ御照會を乞ふ

募集 季節品販賣人數人多額希望者本人御來談あれ 南大門通り三丁目（鮮銀側）湊商會支店

高等下宿 場所便利よく室清潔にして安價にて親切に待遇す 京城旭町一丁目電話本局一五五二（千成坊）平和館

讓店 場所屈指山好場所小間物店目下盛業都合により至急格安讓たし 京城本町一丁目 電本二三四四番 きね屋小間物店

災後の戀（一）

上司小劍
挿畫 伊東深水筆

紅蓮（一）

涼しい湖水の畔から山を下りた星野光多は戀人の夏山花枝と共に、暑い／＼杉並木を通つて、寂しい田舎町の宿屋に自動車を乘り着けた。なほ三四日こゝで遊んで行かうとするのである。

九月の一日、都から來る新聞で都の暑さはまだ九十度に近いのが知れてゐる。山の上の湖水の畔の六十何度といふ涼しさから、都の中のやうに暑い都へ、すぐ其日のうちに歸り着くといふ氣にはなれないので、甘い戀の蜜を喰ひ合ふ二人の若い男女は、山の下でもう少し戯れてから、都の人になりたいのであつた。山の下はもちろん山の上よりも暑かつたけれど、しかし、八十度には昇らないで、汗を搔くほどのことは、決してなかつた。

二人の戀中は、まだ天下晴れてのものでなかつた。退役の陸軍中將を父にもつて、其の父が亡くなつてから、母と二人、乏しい遺族扶助料で生活して來た光多は、家計の苦しい中から大學をも卒へたのであるが、それも文科を選んで月給に有付くことなぞ少しも考へず、飄然と人生を作つて、人生を一段高いところから見下ろしながら送らうとしてゐる。

去年出版のした粹い表紙の小さな詩集が、多くの青年男女の心を揺り動かし、血を湧き立たせて、星野光多の名は詩壇の一角に殆ど不朽を思はせるほど深く／＼刻り付けられた。

さうして廿五歳の若者は忽ちにして、無數の崇拜者をもつことになつた。

夏山花枝も光多崇拜者の一人として、最も早く彼の郊外の住居を訪れた女性であつた。京橋の物通りに手堅い道具屋を出してゐる家の一人娘として、父母の寵愛を一身に集めた彼女は、幼い時から可なりの我儘が利いたけれど、しかし生れつき素直で、おとなしい彼女には、廿二歳の今日まで、まだ一度も父母を泣かせるやうな行ひはしなかつた。府立の高等女學校を卒業して、もう少し上の學問をしたいといふ自分の希望も、兩親――殊に母親――の反對があつたので、すぐ思ひ止まつたのであつた。もとより實行上に一點の隙れもなくて、町内の褒め者になつてゐた。容貌はさして美人といふほどでないが、瓜實顔がおとなし向きの束髮によく映つて、すつきりとした姿は人目を惹いた。町家の娘でありながら滅多に日本髮を結はぬといふのも、母親の好みから來てゐた。ところが、この素直なおとなしい娘に、父母の力でも抑へることの出來ない戀心の燃え出したのは、光多の赤い表紙の詩集を見た後であつた。女學校に居る頃から詩と詩人との好きな花枝であつたけれど、それが爲に戀をするといふほどのことはなかつたが、其固い心は光多の詩集によつて、スッカリ破れたのであつた。

光多の方でも、この未見の處女に最初の訪問を受けた時から、何となく懷かしく慕はしく思ふ心が坐ろ湧き立つた。世俗の所謂戀といふものであらうか。花枝に始まる美人たちの訪問を幾度受けても、些か心を動かすこともなかつたのに、花枝の前には、ほんたうに一溜りもなかつた。

二人の戀はかうして成りたつた。しかしそれをば兩方の親たちに承認させるのが容易でなかつた。一方が一人娘で、一方が一人息子であるといふことにも、世俗的な難關はあつた。

意外であつたのは餘計にむづかしからうと氣づかつた花枝の親たちが、案外捌けてゐて、光多の老母の、いつもの甘さに似ず之ばかりは首を振つた事であつた。

俳句 內藤鳴雪選

題『月』――（十三）

○平壤 一栗　四十二の男一匹月見哉
○京城 飲一郎　月の夜や蘆の間を出る笛の音
○京城 修　明月や鼻緒を切りし磯の道
○京城 寒光　松の木に梟鳴ける月夜かな
○北青 春洋　淋しさを互にかこつ月夜かな
○宜川 沼類　夕烟包む小里や月の秋
○新幕 紅梅　子を思ふ涙も月に光りけり
○京城 十字樓　月落ちて振向く森の黒さかな
○金浦 金浦子　戀人の笑顔も見たる月夜かな
○龍山 松雲　名月に沖走る帆の白さかな
○龍山 田鶴　月冴えて更くるも知らずはなし聲
○平壤 醒　臥せば山坐れば海の月夜なる
○載寧 金月　月天心奇松怪岩照らしけり
○濟州 宵山　十五夜や七草も咲く月の前
○大田 碧月　曳舟に水の月影亂れけり

京日文苑 投稿歡迎

短歌 題『晉』尾上柴舟選
俳句 題『入營』內藤鳴雪選
川柳 題『義理』井上劍花坊選
締切 十一月卅日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『人』……（一）…

◇ 松本 春波（京城）
三人の吾子が命をはぐくむにあまりまづしき我が心かな

◇ 行宗眞砂美（京城）
しまかげの磯邊に舟の蔭もなく漁村の貝蜑人はねてをり

◇ 喜久酒家（水原）
人のみちしらぬ妹にあらなくになどふた親に言葉かへすぞ

◇ 外山 寶正（京城）
人の世のまことの光見んとして泣きつゝ生きぬ我はみそとせ

◇ 米田 定介（京城）
はらみ帆の舟人達は默し居て大海原の夜は淋しも

○ 廣梁灣 一蝶
君見ずや代は大正の今日の月

黎明社雜詠（咸南北青）

◇ 折口 白雨
悔ひごころほのかにもちて丘に來つすなはち見ゆる寂しき蒼海。
岩によせ碎々る蒼波白泡となりてひろごる見らく寂しも。
群れ離り夕陽に映えし荒岩に寂しきものか一羽の鷗。

◇ 藤本 桐鳴
この秋は朝鮮を去り家に行き蠶飼はんと思へり三年

◇ 下山田 皎月
やるせなき我をめぐりて秋の陽の涙ぐましき親しさに照る

◇ 原田 美江
すめら辱うまれます日によき集ひ桐鳴庵に歌しものせる

◇ 生熊 夏樹
眉のねをすこしくよせては物思ふ朧に秋の深みけるかも

◇ 大山 汀波
けたましくほえにし犬の聲やみて軒の雫のしとしとと落つ

◇ 霜鳥 夢覺
あづま路の君が王堂待ちわびつけうとき思ひの日にけにつゞく

◇ 藤本 紫流
永かりし夏やせ癒えてこの日頃妻の襷の甲斐がひしけれ

◇ 宮 女
まなかひに震災みゆる心地して友の便りのかなしきろかも

◇ 鷗山 紫野（同）
呼ぶ人に答ふる人の聲遠くぬばたまの夜の道の寂しさ

◇ 林 優椿（京城）
幾百里へだてし地にも吾が爲に祈る人ありと思へばうれし

◇ 石井美津緒（京城）
雨けぶる畔道遠く傘させる人行くが見ゆ窓より見れば

◇ しづか
青空に煙ほのかにゆれ昇り灯細そき夜半のしづけさ

◇ 折口 白雨
凩に柳の梢カチの巣の見えそめにけり多ちかみかも

◇ 岡 可笑
しかすがに強く生きんと希えども弱き性もつわがみかなしも
讀みさせる君が玉章匿づけつ幸あれかしとおろがむ心

▲各地短歌會の詠草を歡迎します、但し取捨選擇は係におまかせ下さい（文藝係）

川柳

芽やなぎ小集（笛郎居）

題『落選』『醉』（互選）

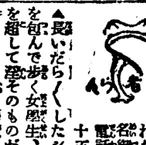
先輩が居て生醉は寒へる　辨天
落選に申譯ほど顔を見せ　笛朗
末座から醒めて醉つて出る　大納言
落選の他人の作にして見せる　五鳴
落選の候補ビラへ秋の風　沈瀬子
又落ちて理想選擧の馬鹿らしさ　五鳴
柔術が出來て生醉預けられ　大納言
落選の其手ぬかりを客と云ひ　辨天
落選の氣配に殺氣立つ事務所　大納言
落選の旗買そうに引きあげる　五郎丸
落選の都度財產減らされる　兎平
醉つたなと氣がつく下駄の置き心地　大納言
醒めてから叔父は意見をする氣也　沈瀬子
落選の名が辻々に貼り殘り　大納言
高點
醉けたなと知れる何時もの唄になり　五鳴

明太の子 入阪 靜の人

兎も角も生きねばならぬ馬鹿らしさ
どうでもいい方の女こちら向き
自分丈け死なゝい積り生きて居り
ストーブを圍む女の身だしなみ
去る者を追はねばならぬ淺ましさ
自己をいつはり得ざる愈さ
發しさは得意な顔に腹が立ち
明太の子貫郎が好きな好きになり
衰弱の子の微笑にせまる胸
注ぐ事の多く美人に生れたり

車中吟 仁川川柳大會歸途

乘越し
乘越は氣の毒さうに見送られ　大納言
飛降りを許り乘越し慌てゝる　同
ぢれつたい内に乘越大に著き　五鳴
まされたと知つて尾行は大に降り　同
乘越して吾家の灯を遠くに見　夢之助
乘越しても尙且汽車は走る也　同
乘越は車掌は馬鹿にして賺り　赤鳥
乘越は飛降りもせず慌てやう　沈瀬子
乘越を投捨てゝ行く通過驛　吹竹
乘越の驛落者して車掌聞き　寒念佛



▲過日の共進會で三越の小さい人形を出品された方の住所氏名御存知の方は電話光化門千八十五番迄（立岩）

▲長いだら／＼したショールに身を包んで歩く女學生、その姿は雛を超して滑そのものだ、油つぽい聲吐しさうな多の女儀は滑稽な夏の女を聯せずには居られない（トンボの眼）

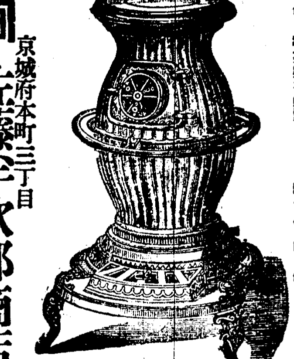
▲電燈の取付けを増して其報告を職工が本社に怠り臺帳に記載洩れになるとか又假へば出張所で二十五燭光を五十燭に變更しながら本社の臺帳に記載せず毎月以前の料金と同樣に徴收する場合矢張り電流盜用になりますか（仁川一市民）△職工の落度を口實に二十五燭の代金で五十燭光を使用して平氣で居るのは正しい事ではありません（前者同然）電流盜用の意志があつたものと認定されれば刑法上の窃盜罪で罰せられまず場合に依つては詐欺罪も成立します（係）

▲マンドリン教授の希望のかなへ氏へ火金の兩夜教授します本町二丁目交番前伊藤商會へ問合せあれ（宮崎）

▲丸高帽子の形直し染替へは何處にありますか（倉栖帽）

▲犬が食慾皆無、赤色尿、發色固形便を排泄し眼脂多量、舌、齒根白色蒼弱して永く病んで居るときの手當方御承知の方は御教示下さい（犬狂生）

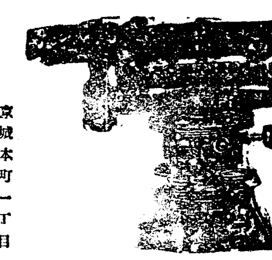
▲京城人事相談所は官設職業紹介所と改稱を望む（辛頭狗肉生）

各種ストーブ

第一種大第型鑄鐵品　出精値段可申上候
京城府本町三丁目 佐藤半次郎商店 電話本局長二四三番

德力
各種銀器（製作） 貴金屬美術品 白金地金 金銀
德力出張所
京城明治町一丁目 電話一五七二番 振替京城二三四

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 影山省二
電話長本局五八番 一九五番 振替口座京城一一三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

食卓製塩
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや／仁川 中村嘉／鎭南浦 赤岩本店
發賣元 京城 富田商會
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店

測量諸機械
豐富在庫

京城本町一丁目 藤崎商店 電話本局一三〇三・六四八番 振替口座京城一五四番

非常特別安値賣出
奇蹟的に燒り住友倉庫に燒け殘りし
[illegible]さ知らずの極上等毛布三万組の処分賣（但向ふ一週間）
輸出毛布殘品二反續
珍柄子供毛布
改良鳳毛布二枚續
改良茶毛布二枚續
改良白毛布二枚續
上等赤毛布二枚續
羊白毛布二枚續
羊茶鳳毛布二枚續
ラクダ毛布二枚續
（地方は何れも代金引換より小包で送る）
元東京市日本橋區本石町一丁目 現在東京市京橋際第一相互館二階 毛織物問屋 関谷商店

ほまれみそ

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 二八四番 二八五番 二八六番 長二八七番
○釜山支店 佐藤町
●元山支店
●仁川出張所 海岸町
●京城代理店 黄金町
●元山代理店 吉田運漕會社
○木浦代理店 商船組合會社
○仁川取扱店 堀園運漕部

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（門司木浦經由）
大智丸 十二月　日
宮島丸 十二月　日
大信丸 十二月　日
●南浦安東縣行
△京元丸
●鎭南浦行
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
大連出帆
●上海青島行（但し○印は青島寄港）
内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回●南米行一ケ年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回
◎印一等御斷△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電一貳・貳一〇・五五
切符發賣取扱所
京城內國通運會社支店 電話七〇番
仁川京城通り盛旅館 電話一六〇番
事務仲次仁川本町殿田組 電話一八四番
荷扱仁川港町殿田組 電話四二三番

三菱商事 仁川出入

住　帆
尾道阪神行
長浦丸　十二月　日出
三瓶山丸　十二月　日入
大黑山丸　十二月　日入
鎭南浦行
長浦丸　十二月　日出入
三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目 電話長五〇番 一八〇番

模範全乳
（李王職御用） （病院試驗用）
東亞牧場 （電話二五番）

京城日報

（明夕刊合せて十頁）
本紙　每朝夕刊　一ヶ月　前金　六ヶ月同　一ヶ年同　定價　廣告料
發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光化門　振替京城三〇〇番

英選擧界色めく　公認候補一千五百名

【倫敦二十三日發電】今回の英國總選擧には來る二十六日迄に合計千四百名乃至千四百五十名の各黨候補者が指名される筈である　保守黨の公認候補者は既に五百廿三名を算し自由黨の四百七十名勞働黨四百三十名何れも公認候補者として立たしむる見込みである尙其外無所屬候補者約三十名である

自由黨兩派の提携

【倫敦二十四日發電】今夜ベースリー氏の集會でアスクイス氏とロイドジヨージ氏とが同一政綱を掲げて演説をした會衆に自由黨兩派の合同を喜びなきものとして兩氏に對し大喝采をした

内閣攻撃峻烈　ロ氏は手酷くボ氏をコキ下した

【倫敦二十四日發電】總選擧を目睫に控へて各政黨の巨頭連は演説戰に火花を散らしてゐる　ロイドジヨージ氏はグラスゴーに於ける遊説演説に於てボルドウイン内閣を手酷くコキ下して今迄斯くの如き英佛關係の惡化した事はない　ボルドウインは歐洲問題では全然失敗したと斷言し同時に一層強硬なる措置を要すると論じた

ブ氏に大命下る

【海牙二十四日發電】オランダ下院議長カトリツク黨首領クウレン氏は過日オランダ女王に内閣組織不能の旨を伏奏した、依つて女王は更に外務省長ダアンブロクランド氏に内閣組織を命じた

ス内閣の辭職許さる

【伯林二十四日發電】獨逸大統領エーベルト氏はストレーゼマン内閣の辭職願を聽許した然し後繼内閣の成立するまで從前通り政務を執る事を命じた

經濟の統一を圖れ　獨代表賠償委員會で力説

【巴里二十四日發電】獨逸代表フイツシエル氏は賠償委員會に於て左の如く述べた
獨逸に於ける現在の財政狀態を回復するには獨逸の經濟統一を圖るの外なし然して獨逸が賠償金支拂能力を復活せしめる唯一の道であると信ずるに最後にフイツシエル氏は賠償委員會に覺書を提出したこの覺書は賠償方法に關する白耳義の提案に對する回答で右の提案を以て賠償問題交渉の基礎として差支ない

比島管理撤廢　決議案米國上院に提出

【華盛頓二十二日發電】上院議員キンニ氏は比律賓に於ける米國の管理を撤廢するの決議案を上院に提出した

鐵道警備協定成る

【北京二十三日發電】鐵道警備隊の事務に就いては中央政府當局と警備隊長唐在禮氏との間に左の協定の成立した
一、鐵道警備隊の配置雜務及び其他の細目は交通部之を監督する事
二、吳佩孚將軍は一旅を編成し京漢線に配置する事
三、王承斌將軍も一旅を出し津浦線を警備せしむる事
四、唐在禮氏は警備隊全部を指揮し其報告を直接國務院へ送る事
此協定は滿足のものと思はれて居るが交通部と唐在禮氏との間に管理權問題に付き多少衝突を起す虞れがないでもない

佛支合辦電話計畫

【北京二十四日發電】哈爾賓の佛國領事から支那電話局に提議して來た佛支合辦の東支鐵道沿線長距離電話會社組織の建設契約二十ケ條は本日電話局から交通部に送附して來た不日北京より代表を派遣して調印せしむる筈右電話は哈爾賓から滿洲里迄で滿洲里からチタに接續せしむるもので資本金一百萬元佛支各半額出資、建設費設備一切は佛國側で供給し民國十六年後は或は條件で支那に回收し又努力より監督するものである

力氏に教育援助を望む

【北京二十四日發電】北京官立八專校長は二十四日連名で國務院及教育部に對して勞農政府のカラハン氏の宣言に從ひ露國賠償金を以て今後の教育基金に當てん事を乞ふと同時にカラハン氏に宛て、漸次の宣言通り此の目的を達する爲援助せん事を希望した

佛廣州灣還付決意

【北京二十四日發電】駐支佛國公使チヤンクロクジ氏は佛國政府の意向に從ひ佛國政府が廣州灣を速かに還附する決意をなし北京政府に打電すると同時に支那に於ける佛國の利益を侵略せざる條件の下に廣州灣還附に贊成する旨新聞紙は報じて居る

臨時議會と新政黨

【東京電報】新政黨の仲介者として大石正巳氏があり其背後に後藤內相を有するものである事は今更云ふを待たぬが復興議會が大石正巳氏に破壞されんとする以上此の新政黨計劃も亦最初のプログラムから脫線を爲すべきは當然と見られてゐる

憲政會の態度

新政黨に對し極力成立の邪魔をしてゐる庚申倶樂部の連中の如きは最早全然與黨氣分になつてゐる憲政會合同派の如きも亦與黨として働きたいと云ふ感念から合同を促成してゐるのであるが憲政會の形勢は斯くの如く委員の總反對を受け孤立無援の狀態にある以上憲政會としても臨時議會の形勢が豫想出來るまでは其態度を決定せぬであらうと

政府委員豫想

【東京電報】第四十七回臨時議會政府委員は來月早々決定さる可きが復興豫算の事後承諾を求める緊急勅令復興法律案等に關係ある內閣內務大藏兩省を始め關係各省次官局長其他高等官の外宮尾松木復興院兩副總裁以下幹部等任命せられる筈にて新領土方面には關係はないらしい

合同贊否　庚申倶樂部某幹部談

【東京電報】非政友合同促進の爲め昨今山邑、森下、南氏等の所謂庚申倶樂部內の普選組は恰も同倶樂部を代表せるが如く裝ふて革新や憲政會に交渉しつゝあるが合同に對し庚申の若尾氏を始め其の他の幹部等は何等關係せず頗る迷惑しつゝあるが爾來庚申倶樂部は政黨に飽き足らぬもの等の集團で一人一黨主義であるから新政黨組織に付ても二三の者が運動するも自由である併し倶樂部としては未だ一回も合同とか新政黨組織に付いては相談を受けた事はない又普選問題に付いても贊否は自由意志であつて來るべき議會に於ても贊否兩論に分れる事と思ふ云々

復興豫算前途　上院各派は大體承認か

【東京電報】臨時議會の切迫と共に貴族院の研究公正兩派では連日夫れ夫れ有志幹部會合議員會等に付協議を凝らしてゐるが例の問題となれる帝都復興豫算は大體之を承認するの意嚮で既に研究會の入條井上林の各復興評議員は復興豫算に贊意を表してゐる其他青木、黑田、研究の各幹部は今日の場合帝國財政の現狀に鑑み已むを得ざるものとの意嚮を洩らしてゐる

會の協贊を受くる能はずと云ふにあり相當論議さるゝも議會の通過は望まれまいと觀測されてゐる

火保資金　議會通過至難

【東京電報】政府の復興計畫が議會にて反對を受けたるより政府は非常に狼狽的態度を示して居るが最も山本首相の立案した保險會社に對する一億八千萬圓の融通資金は到底議會の協贊を受くる事は出來ないと觀測されてゐる、何となれば政府が民間に融通した低利資金は四朱以上を標準として居り二朱と云ふ樣な低利は嘗て其例を見ない事である、加ふるに五十年と云ふ長期間の貸付けなれば非常識なりと云ふ者さへあり何故に斯く極端的に出たるかに付き野黨議

火保支拂ひには　外國會社除外か

【東京電報】火災保險金支拂に對する政府の資金融通は各務會長より內國各會社に說明其意嚮を取纏めつゝあるが外國會社二十八社は其契約高三億圓なるも最初より頗る強硬にて出來得る限り內國會社と同一歩調を採る樣交渉中なるも見舞金支出さへ絕對なれば融通拒絕す可く觀測され結局は外國會社を除外するに至るであらうと云ふ

復興審議　政友幹部態度

【東京電報】政友會では二十五日復興審議會に對する態度を協議する爲め午前九時から高橋總裁邸に最高幹部會を開き山本、野田、元田、岡崎、横田、望月、岩崎の諸氏集合種々の說が出たが要するに帝都復興院を減却する樣であつては大問題だから此際最少限度の復舊に止める方針に出る事に申合せ十一時散會、高橋總裁は午後一時よりの復興審議會の小委員會に臨んだ

教育復興促進　同志會生る

【東京電報】今度教育復興同志會なるものが生れたがこは震災地に於ける教育の復興を促進する目的を以て今回新に組織されたもので本會は事務所を東京に置き諸般の

佐多學長辭意

【大阪電報】大阪醫科大學々長佐多博士は二十四日午後教授會に於て學長を辭職したき旨を申出たが教授會は直ちに協議を開いたが博士は辭職の上は年來研究を續けて來た結核免疫研究の完成に努むる由

築港運河道路問題　復興小委員會で討議した

【東京電報】帝都復興審議會小委員會は二十五日午後一時より首相官邸に開會築港運河道路の三問題に付き討議を爲し江木千之氏より不必要論あり、澁澤氏之れに對し必要論を述べ江木氏必要には違ひないが併し急いで行るべきものでないと反對し尙運河に付いては民間の事業に委ねたら良からうと述べ後藤總裁は若し諸君の方で論戰を提唱して具れるならば政府は之に對し考慮を拂ふ事を惜むものでないと述べ、最後に青木子から明日閉會をして一致點を見出さうではないかと調停的發議を爲し五時半散會した、二十六日は法律問題と公園問題とを討議する筈であるが政府は多少讓歩の傾きがあるから何んとか纏まると觀測さる

試驗廢止建議

【東京電報】東京府教育會では近く中學校の入學試驗を撤廢することを建議することになつた

日露漁業交涉解決　漁業料は年賦償還となるらしい

【東京電報】浦鹽の日露漁業交渉に付き最近山田領事より露國側の意見を具陳し來りたるに對し廿四日外務省より詳細なる訓電を發した結果大體に於て大正九、十年の漁業料未納分及來年度以降の漁業に付いて雙方の見解が打合ふ限り年賦法にて納めらるる事に決するらしくされば來年度漁業に付いても查證官派遣、課稅免除協同廻航等の便宜の方法が決定される次第である

高島代議士逝去

【福井電報】福井縣選出政友會所屬代議士高島七郎右衞門氏は二十五日郷里で逝去した

司法異動　大審院職制改正

【東京電報】大正十三年一月一日から正式刑事訴訟法が實施さるゝに付大審院に於て刑事訴訟問題の上告に對し事實の取調べを行ふ事となり刑事部を三部增設することゝなつたので司法當局に於ても準備を急いでゐたが此程勅令を以て愈々大審院の職員制を改正した即ち部長を八名に、判事を十三名に、檢事七名を十三名に、勅任又は奏任の判事任地前記四千九百八十三名を五千三百二十七名に何れも增員した從つて增員に伴ふ司法官の異動が行はれる筈であるが平沼法相は就任と共に司法の振粛、地方區制の素志を貫かんとし此際司法官の大更迭を行ふものゝ如く其人選も專ら單に法律的頭腦の者よりも寧ろ法律を實社會に活用し得る樣な人物を採用する方針であると云ふ、而して大體に於て異動の範圍並に人選も纏まつたので明二十七日から開かれる控訴院長及び檢事長の會合に於て決定を見る筈である

郵船陸上盟休

【東京電報】確な筋に達した報道によると日本郵船會社在外各地陸上勤務員は連名で總辭職し其通知は既に郵船本社に屆いて居るとの事である尙在外郵船會社各支店長の意氣込みは頗る強硬である

襲爵辭令書傳達

故趙東潤男相續人趙重九に對し襲爵の件[illegible]上奏中の處[illegible]辭令書下附相成りたるを以て總督は二十六日午前十一時本府に於て之を傳達した

酣となつた商議戰　突進逆襲逐鹿戰　生死の瀨戶際

京城商議評議員の改選は愈々來る二十日に迫り一級候補者は大勢既に決し殘票二票未決一票に依つて何人か立候補するかゞ問題とされて居るのみで落着き拂つて居るが二級候補者は新興龍山の公認候補者決定と共に內地人鮮人定員二十名に對し十一名の立候補者となり一名の定員超過となれる爲め俄然混戰狀態を現出し各候補者必死の奮鬪努力に今や熾烈なる接戰を演ずるに至つた而して票數の分布狀態から見て門內候補者は七名にして平均百七八十票の根據を有するに過ぎざる上に前記の如く門內候補者の票數の蠶食に遭ひ相當苦戰は免れざるが如く殊に新龍山の名の候補者は平均八十票內外の地盤を有するに過ぎざるが如く公認候補者を決定したるに過ぎず遂だしく立後れの所へ前記門內候補の蠶食に遭ひ相當苦戰を收めたり龍山方面に食入り相當の成果を收めたりと傳へらる一方門外四名の候補者は平均八十票內外の地盤を有するに過ぎず新龍山の各候補者の形勢を大觀すれば左の如く傳へられて居る

▲藤田米三郎氏　食料品組合、實業同志會等を根據として最も早く運動を開始し且同氏夫人の活動目覺ましく婦人有權者の委任狀を集めたるもの五十餘に達し

食料品組合、時計商組合、菓子商組合等の緣故を辿り諸氏町より新たる藤田米三郎、大澤商會、本吉清一の諸氏は門內派戰の餘力を以て新龍山より立てる田川常次郎氏（龍山工作株式會社）、舊龍山より立てる藤田安之進の兩氏最も苦戰なるものゝ如し

其勢力は遠く新龍山迄も延び前回通り最高點を以て當選疑ひなしと稱されて居る
▲西崎源太郎氏　太平通り、西小門を地盤に北米倉町長谷川町を併せ其他にも相當散票を集め
▲本吉清一氏　菓子商組合石川縣人會を根據とし奮鬪努力しつゝあり菓子商組合六十票は既に確實に纏まり更に角當選圏內に入つた模樣である
▲白石義氏　旭町一丁目を根據とし俥出入の方面から巧妙な運動を試みつゝある
▲鈴木仙太郎氏　本町一丁目を中心に時計商組合、京都府人會、富山縣人會を根據とし最も早く運動に着手した丈に中々優勢で勢力は矢張り時計商組合に依りて新龍山迄延びて居る
▲佐藤半次郎氏　金物商組合を根據とし且藤富氏出馬斷念の結果從來の根據に一層の確實を加へ當選は確實と稱されつゝある
▲日滴生命　保險業者を根據とし各種の關係を辿り巧妙に運動しつゝある
▲林清吉、近藤善助兩氏　門外派の面會百六十票を基礎とし各自八十票づゝを分けて之を根據に新龍山に入り兩氏の勢力は新龍山に於ける共に當選確實とせらる
▲田川常次郎氏（龍山工作株式會社）は漸く二十五日新龍山の公認候補に決定し百十餘票を地盤として立てるも甚だしく立後れたる爲め食料品組合に依る藤田米三郎、時計商組合に依る大澤商會、菓子商組合に依る本吉清一運送業者に依る林清吉氏等各候補者の蠶食著しく最も苦戰を傳へられて居るが新龍山は勿論鳥取縣人會に依りて門內に逆激を試み必死の活動を以て當選圏內に突進しつゝある
▲藤田安之進氏　田川氏同樣二十五日公認せられ立後れの爲に前記門內各候補の蠶食に遭ひ殊に地盤とする舊龍山は僅に七十票に過ぎず最も苦戰を傳へられ今や各方面に必死の活動を續けて居る

住井氏立たず

一級候補として銀行集會所倶樂部より釘本、鹽田、恩田、住井の四氏立候補の筈なりしも住井辰男氏は遂に立たざる事に確定したる爲め集會所よりは三名と決し票數を三名に夫々確定配分を爲したりと

國難に當面して　在鮮三十萬の內地人諸賢に訴ふ（上）

東京にて　熊本利平

過般京城に全鮮商業會議所聯合會が開かれ、同時に市民大會の催しがあり、朝鮮開發に關する各般の重要問題が議せられ、全鮮商業會議所聯合會と市民大會とは互に提携して共通の目的達成に努力することを可決し、市民大會の實行委員は三大決議を齎して上京し中央政府に對して之が實行を要請した。その決議三項は震災の影響を受けた朝鮮の經濟狀態に鑑み、最も緊要の問題たることは何人も認むるところである。補充金と事業公債が削減又は中止せらるゝとせば、朝鮮の事業は忽ち停頓し、財界は悲境に陷る。人心の沈靜、恐らく圖り知るべからざるものがあらう。又東拓、鮮銀、殖銀をして今一層其機能を發揮せしむることの必要なるは、更めて說くまでもない。市民大會の三大決議は、孰れも朝鮮に緊缺くべからざるものたるは、朝鮮の一隅に、さゝやかなれども、事業の關係を有つ、私一個人としても人一倍にその急要を痛感し、之が貫徹を中央政府に運動しつゝある實行委員諸賢の勞を衷心から感謝するものである。

併し、我々は、今回の豫想せざりし震火災が、その一瞬間まで全く豫期せざりし重大問題を新に我々の目前に提起したることを忘れてはならぬ。それは他ではない、大震災當時の鮮人に關する事件である。此の問題は、多年高調された內鮮人の融和親善を抹殺するに等しい遺憾至極なる突發事變であつた。本問題の解決如何は、內鮮人の今後の融和親善に大影響を及ぼすことは勿論である。

いふまでもなく今回の震火災の與へた損害は莫大であつた。人命の損傷丈けでも日露戰爭のそれに倍し、財産の損傷に到つては日露戰役の直接戰費は勿論、軍需品、兵器、糧秣、將卒の俸給、戰時の手當給額までを引纏めた十五億圓に比し約七倍の損耗である。勿論日本有史以來稀に見る國難たるに相違はない。併し假りに物的の損害が百億が二百億としても、建築物の如きは、更に幾層かの精美なるものを、人力もて創建することが不可能ではない。今回の震火災の損害は、此の種の計上し得べき金額又は物的の損害にあらずして、實に痛哭すべき內鮮兩民族の心的破綻であつた。これこそは當面して國難中の國難といはねばならない。

人はいふ、偸安大火當時には和鮮人が恐怖の騷擾となつた。發端は流言蜚語が旺であつた。何の代何の國何の民にも、想像以外の非常事變が突發した際には、常規を以て處するべからざる非常事態を續出すると。私は此の說に同意し能はない。他人の醜態を數へ立てゝ見ても、自家の損害が消滅する道理はない。英人が如何に米人が如何にあらうとも、それは任意である。又米人が如何に黑人に對して如何なる心理態度を抱からうとも、それは白人の任意である。我等は總べて、仁愛と、平和とをもつて立つ東洋民族、特に日本民族は本來東洋民族の先頭一位に在つて、東洋文明の粹を取る所の任務を高調し自負せる民族ではないか。況や、俠勇を以て生命とする日本人は、自己の非を自己の手もて修正するだけの能力と勇氣とを具備してゐる筈であり、又當然具備すべきである。自己の非は、潔く之を懺悔する所に男兒らしき人格——人格の總和たる國格——が輝く。若しこの私の言說を奔放に失するとなす論者あらば、彼の臨城事件と比較することが何よりも捷徑である。臨城事件は一土匪の首魁の行爲であり、支那四億の民衆の關知せざる所なりとはいひ得るであらうか。一土匪の行爲すらも、支那民族全體の汚辱となり、同時に支那の國際信用に影響する。在萬日を重ねて之が根本的解決を下し能はざる北京政府——延いて支那民族全體は、世界の審判に於て嚴しくその國價と信用を毀したことはいふまでもない。一土匪の行爲すら尙且然り、況や數十百千の所謂自警團員中の無思慮なる者が、朝鮮人に對して加へたる極端なる憎しみの行爲は、日本內地に於ける日本人は勿論、朝鮮在住內地人に取つて最も重大なる問題であらねばならぬ。

滿洲に於ける邦人事業　今のところ手も足も出ない

八木東拓理事、釜山で語る

【釜山支局特電】滿洲駐在東拓理事八木武三郎氏は廿五日夜釜山通過東上したが休憩中語る

滿洲に於ける邦人の事業は一通り各地を視察して見たが邦人の事業は殆ど非常なる窮境に陷つて居る東洲と滿鐵沿線の一部に局限せられて居るので事業の範圍も自然其範圍を脫し得ない而も好況時代に調子に乘りて各種の事業が勃興された傾きがあるので今日の場合一層行き詰まりを見ては全く手も足も出ない此際僅の融和問題でも解決する事とならば一部の活路が開かれる事と思ふが二十一ケ條問題の喧しい際猥り張作霖氏のみが國策に反した行動に出づる譯にも行くまいし之れも當分解決の見込がないとすれば政府と雖も施すべき方法はあるまい東拓の此の方面に於ける貸出方針は目下の融資金の關係もあるので回收資金を限度として居る其他に救濟資金の貸出は出資關係の分を合せ既に九百萬圓に達した十二月任期滿了の總裁更迭說は何等確定の報に接しない

朝鮮帝國大學創設　委員會規定發表さる

廿七日總督府令を以て朝鮮帝國大學創設委員會規程を左の通り定め即日官報を以て發表された

朝鮮帝國大學創設委員會規程

第一條　朝鮮總督府に朝鮮帝國大學創設委員會を置く
朝鮮帝國大學創設委員會は朝鮮總督の諮問に應じ朝鮮大學創設準備に關する重要の事項を調査審議す

第二條　朝鮮帝國大學創設委員會は委員長及委員十五人以內を以て之を組織す委員長は朝鮮總督府政務總監を以て之に充つ
委員は朝鮮總督之を囑託す
前項の外委員は朝鮮總督府高等官中より朝鮮總督之を命ず

第三條　委員長は會務を總理す委員長事故あるときは委員長の指定したる委員其の事務を代理す

第四條　朝鮮帝國大學創設委員會に幹事を置き朝鮮總督府高等官の中より朝鮮總督之を命ず
幹事は委員長の指揮を承け庶務を整理す

第五條　朝鮮帝國大學創設委員會に書記を置き朝鮮總督府判任官の中より朝鮮總督之を命ず
書記は上司の指揮を承け庶務に從事す

學務局長語る

大學教育及び其豫備教育は朝鮮教育令第十二條に於て內地と共通の大學令に依ることを定められ之が實施に就きては屢々聲明せられた通り其豫備教育たる大學豫科を大正十三年四月より開校し大學本科を大正十五年度より開校する計畫で一般財界其他の影響如何に拘らず着々其準備を進め既に豫科の建築は東大門外淸涼里に於て結氷前に竣工することになつて居るが何分大學の設置は朝鮮文化の進展上重大な施設であるから開校準備に關して慎重に考究を要する事項が多いので今回訓令第五十一號を以て創設委員會規程を定められ政務總監を委員長とし關係部局の職員及び大學教育に經驗深き人等を委員に充て創設準備に關する重要の事項を調査審議して總督の諮問に應へ施設上萬遺漏なきを期することゝなつた次第である

茶話

例の大本教幹部と支那万字教の提携が出來たと云ふ噂がある▲妙なものとヘンナものとが共鳴したものだ▲朝鮮もいよ〳〵大正十五年には朝鮮帝國大學が出來るのである▲文化の向上其他の各種の方面から見て朝鮮の爲めに洵に慶祝すべきことだ▲取引所令が近く發令されるとかされぬとか議々に取沙汰されてゐる▲當局の談の通り仁川米豆取引所は名稱が取引所となつてゐるが故に取引稅の負擔を受けゐるが他のものは取引所となつてゐない故にこの負擔がないことは決して公平なことではない▲この點は大に愼重に考慮すべき問題であるのである▲然るに世間には取引所に就てヘンナ考慮するものがあるとの話▲何でもさる株屋から運動金とやらをせしめて論文を書いたり總督府當局へお百度を踏んでゐるとの噂が專らあることだ▲取引所令の發令に就て善なりと信ずるならば或は當局に迫り或は輿論を喚起することは大にいゝ▲だが運動金とか何とか金錢をせしめて言を立つるが如きものがあるならば言論界の不祥事である▲噂はもとより噂であつて眞ち事實だかどうかは知らぬ▲然しながらこんな風聞のあることはお互筆政の任に當るものとして實に心外千萬なことである

氣象日報（廿六日）

二十六日朝高氣壓は朝鮮に擴張し次第に本邦方面に移動せんとして居る滿洲北部は氣壓低く全鮮一般に晴天だが龍岩浦方面には降雪があつた、二十七日京城は概ね曇り小雪の模樣である

天氣豫報（二十七日）

曇　雪模樣

廿六日正午　攝氏零下二度四　華氏二六度三
廿五日最低　攝氏零下一一度二　華氏一九度

社會局校閱 本會編纂	加除式 社會法令集（新刊）	三圓八十錢 送料廿八錢
松本烝治 田中耕太郎著	解註 日本商法（三版）	三圓八十錢 送料卅七錢
高等試驗委員會御採用	高等試驗用 六法（七版）	一圓八十錢 送料十八錢
井上一著	住宅組合法精義（再版）	二圓五十錢 送料十六錢
佐上信一著	道路法概要（二版）	二圓五十錢 送料十八錢
內務省土木局道路課編	道路法令輯覽（六版）	一圓五十錢 送料十一錢
清水玄著	健康保險法釋義（新刊）	一圓十錢 送料十三錢
末松偕一郎著	地方 自治制要義（三版）	四圓五十錢 送料廿七錢
平賀周著	行政警察法（六版）	三圓二十錢 送料十八錢
松本學著	警察官用 經濟教科書（六版）	一圓五十錢 送料十八錢
原田良實著	司法書式大鑑 戶籍寄留編（再版）	二圓八十錢 送料十八錢
長島毅編	司法省先例 戶籍寄留集（五版）	七圓五十錢 送料卅六錢
田子一民著	社會事業（九版）	一圓八十錢 送料十八錢
松村松盛著	民衆之教化（五版）	二圓五十錢 送料十八錢
守屋榮夫著	地方 自治之精神（六版）	二圓八十錢 送料十八錢
守屋榮夫著	地方 青年之教養（六版）	三圓三十錢 送料十八錢
守屋榮夫著	平凡之善政（五版）	二圓二十錢 送料十八錢
田子一民著	改訂青年 公民讀本（三十九版）	生徒用四十五錢 教師用一圓 送料十八錢
內務省土木局編	新舊 度量衡對照表（十二版）	定價五十錢 送料四錢
高橋正著	應用指針 メートル度量衡（五版）	定價五十錢 送料四錢
田子一民著	論文集 心の跡（三版）	二圓五十錢 送料十八錢
泉對信之助著	青島二年（再版）	三圓六十錢 送料廿七錢

東京市外戶塚村戶塚　京城市三條通御幸町　京城府長谷川町九三
●電話＝東京高輪二四七七、三九一六　京都中九八五　京城九七三
●振替＝大阪六四二一一〇二七五五三七八〇　京城一〇七六四番
發行　帝國地方行政學會

東京工學校　校外生募集
工學講習錄
●電氣科・機械科・各豫科本科一ヶ年終了・規則書見本申込次第送付
●質疑自由・學習容易・學校部に通路卒業便有・奬金八郵便爲替
芝公園芝中學內　財團法人工業教育會

梓珍快樂　畫書寫眞目錄進呈
男女虎の卷　〇〇圓入珍書美本約半ヶ冊（參円）（內容は書名が語る）
入用の方は封筒に記名ハガキで申込め
大阪市大國町　いろは堂

防火と煉瓦
煉瓦住宅は坪百圓前後で出來ます
京城煉瓦共同販賣所
電・本・3161番

日本自動車學校
自動車運轉手修繕技術者飛行家技術者を責任養成す就職成功者多數
東洋第一　參觀隨意　東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第案內學則八十頁送呈）

時代の要求に從ひ改善されたる新製
電興煉炭
一度御試用下さい必ず御滿足を得る事を確信致します
市內は半噸以上の御注文は迅速に配達致します
平壤　電興煉炭　朝鮮電氣興業株式會社
無煙炭各種　販賣所
朝鮮精米株式會社
電話光化門　三三四一番　三三四二番　三三二一番
鐵道沿線は貨車扱なれば特に御便宜御取計致します

古式に則つて御擧行
東宮御成婚の諸儀式

東宮殿下御成婚の御儀は來春早々行はれるのであるが御成婚の御儀に附隨する諸儀式は御饗宴の儀を御延期あらせらるゝ外は總て古式によつて行はせらるゝ由に承はる（東京電報）

陸軍始觀兵式
多分擧行か

大正十三年度新年儀式に就き目下種々協議中であるが新年宴會は多分御中止相成るべく又八日の代々木原頭に於ける陸軍始め觀兵式は行はせらるべく本年の天長節祝日の觀兵式は戒嚴令施行中の事とて御取止めと相成つたが最早戒嚴令も撤廢せられ居る事とて擧行して差支へなしと云ふ議論があるも未だ決定を見てゐないが本月中には決定するだらうと（東京電報）

精神作興
の方針協議

財團法人日本青年館では今回換發せられた詔勅の精神に基き青年を中心とする精神作興方針に付き意見を交換する爲め二十五日午後一時から華族會館に朝野の名士を招いた、出席者は貴衆兩院議長、田中陸相、岡野文相、宇佐見知事、床次、大木、仲小路、濱田の各代議士、上杉、階井、高田、深田各博士其他東京中の沖縄、滋賀、岩手、兵庫、神奈川、鳥取、大阪、各府縣、社會教育主事の外青年館側では一木、水野、鎌田、各顧問を始め約五十餘名理事長近衛公代理一木顧問の挨拶あり次いで後藤理事より今後の計畫に付き述ぶる所あり尚各自意見を開陳したる後左の綱領に關し隔意なき意見を交換し散會した（東京電報）

（一）醇原中心（二）寛宏忍敎（三）勤儉力行（四）質實簡素（五）責任尊重（六）規律節制（七）同胞相愛（八）研究的精神（九）非常準備

以上九項に基き國運の一大進展を促す

二年半を費して謹製された 李王家からの献上品
御冊卓、御文匣、御刀架、御冊匣の四品 此の金額ザッと一萬圓

東宮殿下の御婚儀に就て李王家から獻上になる御獻品は豫て美術品製作所に於て謹製中の處此程終了し李王職に納付したがこの獻上品は御冊卓一座御文匣一個御刀架一座、御冊匣一個の四品で近く李王職より宮內省に御受納あらせらるべきや否やを問合せた上公式に發表するそうで目下倉庫に保管してゐる右は去る大正九年四月李王職より製作所に內命され其後同所では之が圖案について約一ヶ年を要し翌十年四月工費一萬圓の豫算を以て五月から製作に着手した譯であるが、美術品製作所の談に依ると

此間素地及二重外函製作に延人員百人漆、螺鈿工、及蒔繪に延人員六百五十餘人銀金具及青銅金具製作に延人員三百六十餘人計一千百十餘人約二年六ケ月を要して本年九月二十五日謹製を終つたのだそうで所要の貴金屬寶石類としては金粉百五十餘匁寶石類白九十五箇銀地七百匁青銅地二貫目漆六貫目飽貝二千枚夜光貝五百枚其他玉虫貝玳瑁象牙等を用ひたが金額に見積つて御冊約三千八百圓文匣約二千五百圓太刀掛約一千九百圓手匣約一千八百圓のものである

御冊卓
新羅式の裝飾

書卓と稱するものは高さ五尺五寸幅二尺三寸奧行き一尺五寸の朝鮮固有の式を採り龜ね式として紋様は總て一千四百餘年以前の新羅時代の遺品より選擇し王冠寶劍裝身具器物の紋様を螺鈿玳瑁青貝翡翠琥珀瑠璃蒔繪等で綴めたもので莊麗、端嚴實に華やかなものである

御文匣
古來器の紋様

御文匣は高さ一尺一寸長さ三尺巾三尺三寸の大いさで總て古來器の紋様を綴め其裝飾は御冊卓同様總て高價なる金銀寶石を用ひ外函の如きは桐柾理髮で金具は朝鮮式青銅裝內部は白羽二重貼の中支那式を採つてある

御刀架
朝鮮式を加味

御刀架は高さ一尺八寸三分五厘縱一尺二寸八分横八寸七分で高麗式に朝鮮式を交へ寶相華唐草紋様を彫琢して御冊匣は藤原式に朝鮮式を加味し紋様は李朝時代の寶珠圓扇變龍鎖牌を配して前述の如く螺鈿玳瑁黄金サファイヤ、エメラルド、ルビー、蒔繪を用ひてゐるがこれは高さ四寸二分縱九寸九分幅七寸八分のもので素地は何れも無節の檜又は銀杏材を用ひてゐると李王職では御受納の御沙汰あり次第嚴重なる包裝を施し職員附添の上東京に御送付申上る筈であるが何分御婚儀の御日取も決定遊されぬ爲め、御受納遊ばさるるとしても獻上は明春となるであらう

普通學校兒童用の 唱歌を懸賞で募集
總督府學務局の試み 一等百圓二等五十圓

總督府學務局にては本年度に於て普通學校補充唱歌集を編纂發行の計畫にて是が歌詞は一般より之を募集し最も優良なるものを選定採用するが右歌詞募集規定は近く朝鮮總督府官報に掲載する筈だと

募集規定

一、題材 朝鮮の童話、童謠、傳說、史傳、教訓、名所舊蹟、實業其の他朝鮮的題材にして普通學校兒童の興味を喚起するに足るもの、但し普通學校用修身、國語、朝鮮語等の教科書中より朝鮮的教材を選びて歌詞に作るを妨げず

二、歌詞 歌詞の長短、調節等は隨意とす又應募歌詞數に制限なし、但し何學年用かを記すへし

三、採用數 採用する歌詞の豫定數左の如し

	國語	鮮語
二學年用	〇	三
三學年用	同〇	同四
四學年用	同二	同四
五學年用	同七	同二
六學年用	同八	同〇

四、提出期限 大正十二年十二月末日限り、住所氏名を明記し學務局編輯課長宛提出すへし、但し原稿は返却せず

五、謝禮 採用の歌詞（豫定數約三十）には左の謝禮を呈す

一等百圓 二等五十圓 三等三十圓 四等二十圓

新舊府議の顔合せ
廿五日夜朝鮮ホテルで催された谷府尹の招待晩餐會

谷京城府尹は二十五日午後六時から新舊府協議會員並に選擧立會人一同を朝鮮ホテルに招待して晩餐會を開いたが府廳側からは府尹各課長及び各係長全部出席した、デザートコースに入り谷府尹は起つて先づ舊議員に對し其勞を謝して曰く

第一回選出の舊議員諸君は任期三年間に於いて水道移管、府廳舍新築等の大問題の外龍山排水工事及下水繼續工事並に土木衛生事業等に對し協贊を與へられたるは深く感謝する所で更に此の三年間に於いては東宮殿下御歸朝奉祝やジョッフル元帥の歡迎、閑院宮殿下の歡迎、李王世子殿下の御歸鮮等に對しても臨時協議會に協贊を與へられたる勞を多とするものである且つ方內鮮間の融和に就いても多大の貢獻をなされし事を重ねて謝する所である、

更に新議員に對して

新議員諸君も將來舊議員諸君と同様府政の爲め御盡瘁あらむことを希望して止まぬ所である

と、之に對し舊議員代表田中半四郎氏

府協議會は本來諮問機關であるに拘はらず殆んど決議機關同様に待遇されたる事は府政の進歩上誠に結構な事で尚ほ將來も斯くあらむ事を希望す

と述べ新議員代表古城梅溪氏は

吾々新議員は一層愼重な態度を以て事念府政の爲めに努力する覺悟である

と其態度を宣言し更に全聖旭氏は

『吾々は內鮮融和の垣を有して居ない只一意府政の爲に盡力するの覺悟である』尚李容汝氏も立つて『今回の選擧の結果が自然的に半數づゝの議員を出したる事は誠に喜ばしき現象であつて吾々は一意府政の爲めに最善の努力を致さんことを誓ふ』斯くて九時盛會裡に解散した

方魚津の起工式
盛大に擧行

方魚津防波堤起工式は豫定より一時間遅れて二十五日午前十一時擧行された朝來寒風強けれども天氣晴朗であつた、修祓、降神式の後玉串を捧げ和田慶南知事の式詞、原慶南土木課長の工事報告原土木部長の代理松山技師の祝詞外來賓祝詞祝電朗讀あり式典を了へ正午港口の基石敷式を執行し午後一時惠比壽山で官民三百餘名の盛大な祝宴を催した和田知事の外大邱覆審院の原檢事長、武、丸山技師、尚參與官、各土木關係者、各郡守、警察署長、各新聞記者等で午後二時閉會した（方魚津特電）

貯金デー 【宣傳ビラを配る所】

改選を前にして 會議所議員の勤怠調べ
一番の勉強家は古城龜之助さん 此の事實は何を語る

商議改選の日は目睫に迫つて各候補者各派運動員は必死の意氣込で當選を期し血みどろになつて奮闘してゐる現議員で再び選擧場裡に打つて出た候補者が釘本藤次郎氏を始め十六七名ある、中には決人が出て代表者の氏名が變更されるものもある立候補の當時は堂々たる政綱を掲げて起ち大商工業振興の爲めに全幅の努力を盡す樣なことを仰有るが扨て愈々當選して見ると公職を肩書につけ意氣揚々たるに反して肝腎の會議の席には傲張り姿を見せぬ議員さんもないではない、何れも一家の主人公であり一商店會社の重要な椅子に居る人達であるから學校の生徒のようには行くまいが缺席が多ければ肝腎の會議にも參加されないで遂には流會の憂き目を見る許りでなく爲めに緊急を要する決議が纏まらないで機宜の處置を失すると云ふ事が絶無とは言へない今現在三十名の議員に就て勤怠を調べて見ると十一年度の會議回數が十四回十二年度が七回都合二十一回であるが、此の間一回も缺席のないのは古城龜之助さんが唯一人で藤田米三郎氏が一回缺けて二十回金子源吾が十九回釘本藤次郎氏に陣內茂吉氏が十七回張斗鉉氏が十六回進辰馬氏が十五回趙鎭泰辻本嘉三郎二宮常一喜多宗一諸氏が十四回、西崎源太郎佐藤半次郎松本勝作志岐信太郎の四氏が十三回林田金次郎氏が十二回渡邊定一郎戸島祐次郎成松太郎の三氏が十一回佐野彦藏氏が十回、松崎時勉氏が九回、木本倉二（京電）藤富國太郎、白■洙三氏が八回劉詮君が七回韓相龍氏が六回、矢澤近次郎芮宗錫二氏が四回前會頭美濃部俊吉氏は主として東京に居住する關係もあるが出席僅に一回で怠け頭の大將である、維氏は大正十二年度から失格してゐるが之も出席は唯の一回、特別番外議員では賀田直治氏の五回が一番多く宋伯爵有賀光豐氏の二回が最少の方で佐藤男の一回になつてゐる、今度候補に起つ諸君はさあ何うか

千代鶴事件は和解か
新檢番が時の氏神

旭町千代本の千代鶴事件は此程辯論を進める時は互に不利益であり、殊に千代鶴類似の妾女が澤山ある爲め影響する處が大きいので新檢番が仲に入り和解に努めてゐるが多分第二回辯論は未開廷の儘取下げになる模樣である

新校長を排斥
普成專門また騷ぐ？

普成專門學校長高元勳氏の辭任問題から生徒側の反感を招き同氏の留任運動も效を奏せず遂に盟休騷ぎまで演付けた府外普成專門學校は其後校友會理事會との肝煎りで辯護士許憲氏を校長に推戴することとなり二十四日生徒側に發表した處一部の生徒は之に反對を唱へ二十六日同校に集合して許憲校長の排斥運動に努めて居ると云ふ

白龍控訴判決
三年の執行猶豫

府內南山町元親渡邊鷹次郎氏の大男白龍に對する控訴公判は二十六日吉田裁判長係岡本檢事立會、高橋（章之助）辯護士列席の上前判決を破棄し懲役一年執行猶豫三年に處する旨の言渡があつた。

廉いく洋服と靴
忽ち三千餘圓の賣揚 向上會館のマーケット

府內天然洞向上會館のマーケットは廿五日から長谷川町で開催、第一日の開場に洋服科、洋靴科、生徒の實習を展覽し場內に約千五百點の製作品を三列に陳列してある、第一日は午後のみであつたが賣揚額は四百臺三千餘圓に達し案內役の小林源六さんは大ニコく である、オーバートンビが十一圓五十錢から、短靴が五圓五十錢からある小林さんは語る

『生地も一つから見るとずつと下つてゐます、會館製品は原料總紗は英國直輸品で仲介人の手を經ないので案外安價で仕立賃にしても普通洋服屋さんで背廣三揃ひで一着十八圓位を職人に拂ひますが當館のは三期生で洋服一着三圓、外套一圓五十錢の割で上ります、洋服が外出用好い著物に入つてゐた時代は過ぎました、それに就いては一著の單價がもつと下られねばならぬ、本館製品は決して精巧を極めたものではありませんが丈夫に出來てゐます、春秋二期位との製作品即賣會を催したいと思ひます』

赤と黑の自動車で 數萬枚のビラを撒いた
京城の「貯金デー」 第一日（廿六日）の宣傳ぶり

既報の通り貯金デーは二十六日から開始された、黑自動車と赤自動車との二臺に『貯金デー』と記した幕や旗を飾り付け宣傳ビラや小旗を滿載し局員之に分乘し京城府財務課員も乘つて同乘し先づ南大門方面から龍山、西大門、東大門、鐘路、黄金町の順序で全市に亘り數萬枚の宣傳ビラを撒布した更に二十七日二十八日も續行する筈であると

これと相應じて大に宣傳すべく出掛けたので財界不況の折柄ではあるが相當の成績を收め得るであらうと遞信當局は語つて居る尚管內郵便所では貯金デーの效果激增する事務處理に就いては全所員に居殘り勤務を命じて整理するとのこと

地方へ應援隊
遞信局から

二十六日から三日間全鮮一齊に行ふ貯金デーの視察を兼ねこれが應援の爲め既に貯金管理所から片桐所長以下貯金振替の兩課長外二名が全鮮主要地へ出張したが尚小島事務官一行の活動寫眞宣傳隊も

九隻難破
仁川沖の椿事

二十四日午後五時より七時の間に於て仁川沿岸を距る約三浬の沖合に和船九隻難破し內三隻は沈沒六隻は目下搜査中船頭一名は行方不明となつた損害約一千圓の見込みで目下取調中である

安田母堂逝去 府內岡崎町三安田寶氏母堂病氣診療中の處去る二十三日死去二十四日午後四時三十分より龍山東本願寺に於て告別式を施行した

藤田派の運動

今回の商議改選に立候補を聲明した藤田米三郎さんは食料品商組合、實業同志會食料品商組合、本町二三丁目有志、共濟金融組合等を背景とし辻本嘉三郎さんを參謀長として擧ぐしく活躍して居るが同氏は此の前回の選擧に最高點で當選した關係上何處へ行つても優勢だくと云はれ容易に票を與へれない所へ大澤商會の眞木さんに大分地盤を荒されたので悲觀し同氏の爲に專ら中堅となつて運動して居る實業同志會では二十五日夜松金に會合し益々結束を固めて運動する事を申合せた

平井の無罪を主張
秋草、平松の兩辯護士 甘粕事件續行公判

甘粕事件の續行公判は二十五日午前九時十分開廷平井の辯護人秋草辯護士は『平井は甘粕の命を受けて見張役を務めたもので其の情を知つて役割に當いつたものではない』と平井の無罪論を主張し次に平松辯護士も平井の爲めに『平井は甘粕について來いと云はれ見張をせよと云はれて見張りをしたまでで平井に犯罪の意志なき事は明瞭である』と平井の無罪を主張し次ぎに鴨志田の辯護人山田辯護士は『震災當時は人心興奮し司法の戒嚴を失つてゐる際には從つて責任感念が薄くなつてゐるから之れに輕い責任を負はせるのが至當である又本件は甲なる思想家が乙なる思想家を撲滅せしめんとして起つた犯罪である無論犯罪に對する責任は負はねばならぬが責任の範圍に就ては大いに留意せねばならぬ』と述べ暫時休憩

甘粕判決
十二月八日

甘粕事件に對する判決言渡は來る十二月八日午前十時と決定した（東京電報）

朝鮮體育會 幹部辭職
蹴球大會のゴタくから

既報朝鮮體育會主催の全鮮蹴球大會は參加學校の平壤崇實中學、京城徽文高普、定州五山中學三校選手中に在校滿一個年にならぬ者があつたと云ふことが暴露して端なくも選手資格問題で參加校對主催側と粉擾を釀して居る矢先決勝戰の當日このゴタくで競技が拗らす觀衆側より無能呼ばりされ事を惹起せんとする處を警官の鎭靜に依り漸く兎がついたが主催の朝鮮體育會長高元勳外幹部全部はこの解決策に痺れを切らし二十五日連袂辭職したので善後策に腐心して居ると

愈季節が參りました『スチーム』が通りました、座敷にも娯樂室にも、其他各樂器が備付けてあります。『スチーム』は浴場にも
新町（東新地） 三花亭 電話本局二三八八番

賭博檢擧

府內櫻井町二の四七番地大工村上巳右衛門（二〇）は二十六日午前十時頃若草町一四番地木原三次（五〇）方で木原と賭博開帳の現場を本町署巡査に踏み込まれ檢擧された

落成した 育兒ホーム
三日開館式

救世軍京城本營では曩に朝鮮總督府から阿峴里の約三千坪の無償讓渡しを受け收容せる五十餘名の浮浪兒童の爲育兒ホームを建築すべく曩に收容兒童をして地均工事をなし九月着工此の程漸く竣工を見た、新設された會館は煉瓦造平屋建約百餘坪で緑翠滴る中に赤い煉

滿洲軍大勝
大將以下十一組を殘して 鮮滿劍道對抗試合

朝鮮滿洲劍道對抗試合は朝鮮軍奮闘の甲斐もなく惜敗し滿洲軍は大將以下十一名を殘して大勝名譽の優勝旗及太刀は同軍の手に歸した尚前報後の勝負は欄外にあり（安東縣特電）

場の某商人に賣り飛ばし酒食に耽溺し再び京城驛に引返し一仕事する處を見張巡査に擧動不審で檢擧された

柳宗悅氏講演

京城滯在中の柳宗悅氏は二十六、七の兩日午後七時半より府內旭町二丁目日本メソヂスト教會に於て『罪の意識に就て』及び『死と御救とに就て』講演する筈會費は二回で一圓（學生半額）である

一高零敗
對早大野球戰

野球界の呼物であつた一高對早稻田は二十五日試合の結果五對零を以つて一高の零敗に歸した（東京電報）

新聞を飲む

府內仁寺洞二〇二番地金容璣（一四）長橋町六三番地■鍾泰（一九）兩名は豫て府內某新聞店の配達に雇はれて居たことがあるが二十五日京城驛小荷物係室で係員の隙に乘じ本社より送附して來た朝鮮每日二百部、大阪朝日新聞四百部を竊取して南大門市

公設市場値段（廿六日）

一明太子	上	百匁	二六〇
一同	並	同	二〇〇
一鯛の櫻干		同	一、〇〇〇
一味付鰯	上	同	五六〇
一同	並	同	五二〇
一筋子		同	三〇〇
一雲丹		同	七〇〇
一ちりめん太白		同	六八〇
一めざし		一把	四五〇
一いか[illegible]		百匁	三六〇

鮮滿劍道大會 其後の勝負

紅（朝鮮） 白（滿洲）

[illegible]

社會課長
加害者を訴ふ

[illegible]一方加害者一同を傷害罪として京城地方法院に告訴狀を提起した加害者は何れも相當の地位を有するものゝみであるから一般に其成行[illegible]

致死被告事件は既報二十四日午後三時仁川病院にて千葉文藤事立會佐藤外科主任執刀の下に被害者[illegible]洪を解剖に附し詳細鑑定する處あ[illegible]部を強か押した結果內臟に變調を來したると腦溢血を併發したが死の原因とも見られて居るが更に取調べ續行中である（仁川）

[illegible]二丁目[illegible]通行人に止しても聞き入れず徐々に[illegible]き始末につかず檢束された[illegible]黄金町三の一四三番地[illegible]

英米獨佛十二人集
探偵小說 新趣味
地上魔（ゼリゲル） 二百万弗泥棒と名探偵とが北米鉄ルイを振出しに英佛獨露日本南米に亘つて相跳躍しつゝ神出鬼沒の大活躍を演じつゝ世界を一週する冒險的で且劇的な大傑作
五萬弗の生命（ホワード） 眞面目な青年紳士が惡人達の罠にかゝつて生命を襲らうとする危機一髪俠女の大活躍となる。
夜の恐怖 緋色の女車（ゴオグ） 奇々怪々な殺人事件と例の「夜の恐怖」の痛快な本領的活躍を描いた與ミ沸く如き好讀物。
血染の手痕（ゴーヴアン） 巾着切の名人を手先に使つて出沒自在な大兇賊を捕縛する探偵の苦心と活動は眞に血湧き肉踊る。
呪の接吻（マッカレー） 名探偵が最も嶄新な捜査法によつて富豪の令嬢殺害犯人を逮捕するといふ奇警にして波瀾を極めたる探偵譚
◆紙上の冒 ジー・テール・ワード
◆古狸と女狐 ローランド・ダレンス
◆新米探偵 ハリングトン・ストロング
◆過失 ヘロウルイ・ホーン
◆隣房の囚人 メンデル・エム・ソリモン
◆パーミの殺人 シガム・オルツワイ
◆闇中の香 アドリアン・ル・コルボオ
◆漫畫自警團夜話 池部鈞
◆奇拔な泥棒 木村
＝八拾錢稅二錢＝
東京市小石川 博文館

京城商業會議所評議員候補者
龍山工作株式會社
常務取締役 田川常次郎君
を最適任者と認め推薦致候間御贊同の上御投票被成下度願上候
有權者各位
鳥取縣人會有志

京城商業會議所評議員
候補者 本吉清一
右最適任者と認め推薦致候
京城菓子商組合
五盟會
本町二丁目有志
旭町二三丁目有志
加越能鄕友會
京城購買會加盟店有志
京龍疊商同業有志
京城西洋料理組合有志

京城商業會議所評議員候補者
日清生命保險株式會社
朝鮮支社
公認 黄金町二丁目一同
生命保險同業者一同
推薦 各町有權者有志

京城商業會議所評議員公認候補者
林菅吉君
を最適任者と認め推薦致候間御贊同の上御投票被成下度願上候
有權者各位
門外懇話會
群馬縣人會有志

廻米激增

今年は例年に比し氣候極めて溫暖である爲め滿洲方面は運輸上の便を缺ぎ特產物の市場出廻り著しく遲延の模樣があるが朝鮮も同樣米豆の移出共出廻り遲延の模樣があり一面には先高見越しの賣惜み傾向も見えたが最近定期界一齊活躍に伴ひ米價も昨年の三四割高となり目先一層の好氣配を呈してゐるので生產者側では反落を懸念して賣急ぐ者もあるらしく內地各移出港共出廻りの激增を來し活況を呈してゐるが歳末接近と共に移出は益々旺盛を呈すべく期待されてゐる今京城局に於ける十一月中旬の各線の米の異動狀況を見るに京釜線二、七〇六噸京元線七二一噸京義線五六二合計三、九四四湖南線六〇四等で右は中旬中に於ける上り下り兩貨物を合算した數量である前年に比しては餘程の增量少く殊に湖南線の豫想外に少きは注目に値す

賣氣も可なり起つて來たので歳末接近と共に實行高は益々增加を來し來月中旬に一層活況を見るだらうと云はれてゐる

正米取引開始

京城穀米組合の實物市場は豫定の如く廿五日より取引を開始された當日は持合氣配の裡に地摺玄米百九十八の手合行はれたるが廿六日朝は天候の恢復に伴ひ籾の乾燥良好となり正米の賣物相當に現れ市場に集合せる俵立二千餘石に達し又穀信倉庫の置場に集合せるものも相當にあり賣買大に進捗し結局成良物廿七圓より最低廿六圓二三十錢なりしが其內手合の最も多かりしは廿六圓二三十錢處で前日に比し三四十錢方の弱氣配であつた

商品市況

スチール 九十五弗八分ノ五（二分ノ一安）
アナゴンダ 三十六弗四分ノ三（八分ノ三高）
倫敦銀塊 三十三片十六分ノ三（八分ノ一高）
米棉 六十錢安

清酒（先高見越）內地に於て關東方面の買氣一般に人氣を殺いだが醸造期の接迫に依る販米の買付に當つて販米相場が昨年に比し三割減を示して居るので兎家の賣溢りとなり現下の調子にて先途に推移せば販米四十圓以上でないと買付困難の模樣で從つて當地も之に押されて福久娘六十八圓白雲六十七八圓白鶴六十七圓見當を底固く保合つて居るが取引は今一息不活潑であり地酒千代四十七八圓位爾賀四十九圓見當で居る而して過去の經驗に依ると昨年の如く十、十一月の不況を見た時は十二月に暴騰するを常として居るから本年も金融硬塞に小商座筋は必要外買控へて手溢してゐるより見て十二月に入つて正月引宛として幾に買はなければならないから目先一段高を氣構えて居る

醬油味噌（强保合）賣行は幾分旺盛を示して來たが本年は原料難で其の買込に相當苦心して居るのみならず小麥大豆は日頃益々昂騰の氣配あるため手持筋は先迄には相當時日もあるが安物は仲々手に入らず製造家は原料高を眺めて勢ひ買占めに掛らんければならんから本品界は以外の先高を豫想せられ龜甲萬二十五圓龜甲龍二十四圓小樽龜甲萬七圓龜甲龍六圓七八十錢と强含を示し味噌都二十貫樽付十四圓會十三圓五十錢と之は亦底固強保合つて居るかこれ等は寒後の時期に向ふまで品傷みの恐れがないのと正月需要を控へて居るので御屋は勿論小賣筋も滿腹の姿である

漬物（不動）本年は全鮮を通じて大根の不作を報じ市場概して高値を見せて居るが一方白菜も例年に比して二割方の高調を示し例年十、十一月は賣行不味に下押氣分なるにも拘らず本年は動かず保合つて居るより見て先安は望めまい相場としては新澤庵京城物十六貫入八圓五十錢東京新物十五圓を唱へて居る

鹽（保合）例年漬物期に入れば一時に需要增加するため常より一割方の高値を示したが本年は大根不作の爲め充分の買込も出來ないと一般需要筋は大根先安を目當てに買進まざるため商況不味を呈し再製鹽百斤三圓二十五六七十八九錢と動かず保合つて居る

雜記帳

▲米價が大分騰つて來たので移出港への出廻りは激增を告げてゐるがこの調子で行つたら金詰りで弱つてゐる農民も一と息〻ける譯だ▲定期界の景氣が出ると商品界も一般に影響を受け昨今幾分賣氣が加はつたやうだが賣れるのは安物が多く値高物は頗る〻けが惡いとの事▲商業會議所選擧も目睫の間に迫つたので市中は大分選擧氣分が濃厚になつて來た今の處候補者の顔觸れは定數そこ〻で格別〻爭ひも無ささうだが開際になつて名乘りを揚る者も二三あるの噂▲表面は極めて靜穩だが暗中飛躍は可成り行はれてゐるらしい▲朝鮮信託は內訌が起つてゴタ〻してゐるとの噂だが今度の總會は一寸面白い事が見られるかも知れない

棉花出盛

當地唯一の產物である棉花は當局の奬勵及價格昂騰の結果漸く之が耕作者增加し殊に今年度に於ては作年に比し收穫良好であつた爲め產地方面に於ては昨今之が搬出頻繁に盛況を呈して居るが相場としては南鮮陸地棉は當時の二十五錢を示し在來棉に於ても十八錢より二十二錢と四五錢方の騰貴にて一般に非常の人氣を呈して居る一般的の出廻りに於ては全部方面では未だ萌入れ時期を終らないため萬出廻はず十二月にも入らば一層の盛況を呈するものと見られて居るが今段は金融狀態も頗る順調に運び居るため前途尙强氣配である

京取受渡增加

京取市場取引十一月二十五日受渡高は株數五千三百二十株金額十一萬五千四百五十圓で之を本月十日受渡高に比すれば株數に於て一千九百八十株金額に於て三萬七千二百七十圓の各增加を示して居るが只主として株界陽轉の結果京取株の取引增加に依るものとされて居る受渡株の內容左の如くである

銘柄	株數	金額
京取	二、三九〇	八八、四三〇
勸信	一、四九〇	七、四五〇
寧信	二三〇	六九〇
穀信	一五〇	一、〇五〇
殖銀	五〇	二、一五〇
同新	一六〇	一、七六〇
鮮銀新	八〇	一、五二〇
商銀	一〇	四一〇
電興	五〇	一五〇
朝紡	三七〇	三、三三〇
東拓	三〇	一、四一〇
金剛	一九〇	二、六六〇
京取（當日取引）	一二〇	四、四四〇
計	五、三二〇	一一五、四五〇

材界不振

市中に於ける家屋建築は相當に行はれ小口ながらも需要小盛を呈したやうだが相場の昂騰と資金難とに諸工事多くは見送られ大數不振の域を脫せぬは勿論加ふるに目前結氷期を控へ商勢益々閑散の狀況を呈して居る相場は過般の震災により釘鐵され爾來常に强調を持し釘林標準價格も十三日從來一割七步方の引上發表を見るに至つたが安東方面に在つては更に五步方の上値を稱へて居るやうだ、當地市場の仕入れが注目脉なるに拘く一時釘林の販給中止に遭つたので手持多からぬ模樣で震災後の相場の昂騰も當地木材界を潤すに十分なるものが無かつたやうだ、安東方面より震災地に供給したものは板類、小割物を主とし相當の販出行はれたが震災地に於けるバラック建築は年內中に一通を了した模樣で來春を俟ち第二期建築が行はれるべく目下安東方面の在荷亦稀薄を告げて居る現在當地木材商組合の加盟店數は二十五戶で之を本年二月の現在に比すると增減が無い

朝火減資決定

朝鮮火藥株式會社は既報の如く二十五日午後一時から土木協會內に臨時總會を催し資本金百萬圓拂込四分一たるを剩餘資金三十萬圓を減資して七十萬圓四分一拂込となす事減資方法は希望申込株主に對し拂込額通り拂戾す事を決議したるが來月十日申込を締め切り十五日の重役會に於いて詮衡を決定し若し申込が不足なる時は重役に於て之を引受くる筈で來月下旬の定時總會迄には決定額出の關係上全部決了を見ないであらう

取引停止處分

前週中京城組合銀行に於ける不渡手形發行に依る取引停止處分者は合計十名で前々週の八名に對比すれば二名の增加である

手形交換減少

京城手形交換所の十九日より二十四日に至る週間交換高は一萬八千八百十四枚七百四十九萬二千百八十八圓八十四錢にして前週に比し枚數に於て一萬八千九百四十九枚金額に於て百四十二萬三千五百三十六圓二十一錢を減少した種類別次の如し

種類	枚數	金額
小切手	一三、一四一枚	四、四三八、五九五圓
送金爲替手形	四三二	六二八、八四六
約束手形	一、三五二	九〇三、九九六
政府預金小切手	七六八	四五九、二四九
郵便爲替證書	三、六四五	五四〇、一三三
公債々券同利札	五一	四〇二
雜證票	二八一	三九八、五四六
合計	一八、八一四	七、四九二、一八八
前週	一九、七六三	八、九一五、七二五

鮮銀券膨脹

七月以來漸減步調を辿つた鮮銀券の發行高は二十四日の帳尻に於て九千四百萬圓と前日に比し三百萬圓前月末に比し二千萬圓の激增を示したが原因は出穀季に入つたのと一面木浦方面の棉花移出激增にあるらしく最近定期界の活躍と共に商品界方面も多少景氣付地方筋の

海外相場

廿六日著電次の如し

英米爲替 四弗三十六仙八分ノ七

株式

商勢更に活躍（廿六日）

前場は奔騰 後場は一息

一昨後場昂騰の氣勢今朝は大阪大新八十五圓五十錢の奔騰を入れて人氣沸騰し大新は一氣八十六圓七十錢と二圓高に寄り付跡六圓ドタの安値ありしも再び六圓十錢より四十錢と進み高値八十錢迄あり五六十錢八十錢を採合ひ六圓七十錢と寄付同値に打止め一圓方奔騰 其他も之れに伴れて仁取は百〇二圓ドタ仁新三十五圓七十錢安取十六圓九十錢と昂騰京取は當三十七圓七十錢と寄り八十錢と昂げしも跡警戒して出來ず結局一圓三十錢高先物は三十八圓ドタ一氣に寄り付七圓九十錢八圓ドタを上下し八圓十錢の高値があり結局七圓七十錢と打止め七十錢高其他雜株類に相當の手合があり活況裡に大引した▲後場は大阪大新八十六圓九十錢の續騰を入れて氣配益々强く人氣は先走りて大新は八十六圓九十錢と寄り付いた跡遂に八圓ドタと噴き上げたが高値は定期筋の大口利喰があり七圓臺に押し七圓四十錢と打止め七十錢高仁取は百一圓五十錢と小安かりしも仁新は三十五圓九十錢と小高く安取は十七圓三十錢と昂騰京取は大阪高と共に目先筋の小口利喰があり當七圓四十錢と押し先八圓五十錢と活躍せしも利喰に八圓ドタと押し結局三十錢高に打止め底堅き成行を呈した

京取は長期目標

昨今の京取市場は一に大阪市場の騰落に因つて商盛を呈し京取始め地株は殆んど大阪の如何に動機を與へられつゝある狀態で主力株たる京取株は大阪高の割には人氣が付かず依然新田對吉見の對戰を續けて居るのである從つて京取戰は人氣の如何に關する事は極めて少なく一つに吉見新田の態度如何に因つて決せらるゝものと觀られるのであるが大阪の好勢並に四圍の事情が之れに伴れて良好なる觀戰を受けつゝある丈に買易く賣り難き所があり株不足の點も依然賣方の考慮の中に入れられてある關係上相場の前途に對しては尙上値を望む者が多く今朝の如き大阪高に伴れて當三十七圓八十錢先三十七圓七十錢と昂騰し步みの內には八圓十錢の新高値もあつて兎に角相場は依然强硬を失はない併し京取としては現下の商盛以外に買ふべき所はなく夫れも大阪高の招伴に過ぎないのであり四十二圓には円が入つて居るのであるから之れ以上は多少の無理が伴ふ事になるから相場は目先此邊を天井として保合化するのではないかとも見られて居り一方內地は東西共に多くは長期に望みを屬し相場も來春を目標とされつゝある振合あると共に當市場に於る買方も亦長期思惑の模樣であり人氣も亦かゝる傾向があるから相場の壽命は依然今後に殘されつゝある譯であると各樣の觀察が行はれて居た

一相場は今後

新値から新値にと躍進しつゝある大阪市場は大阪市場としての地相場を發揮しつゝあるもので東京高に牽制さるゝと云ふ振合は認められず却つて東京市場が大阪市場の形勢如何に支配されつゝある狀態である丈に相場は堅實とせられ從つて今後の大阪市場は專ら人氣本位に基き去就を決するのは勿論であるが以上愈々目覺ましき一相場は尙今後に於て出現するものと見るの外はなからうとの說が高いと

一齊に活躍 尙今後に期待

休日前からの好氣配に加ふるに今朝は大阪大新一氣八十五圓五十錢の飛躍を入れたので一層買氣を刺戟し軟派小口崩れと小口乍ら新規らしき買物が注がれて遂に大新の奔騰を動機に京取を始め諸株一齊高の場面を展開するに至つた而して今朝の場面は至極健全で決して急激なる一足飛びの商內を呈せぬ丈に尙今後の壽命は持續さるゝものと目先として見越され玄人筋の觀測に基くあるものと觀測され此處迄は京取の四十圓臺は尙大新の八十七八圓所謂相場の呼吸として一反落を見て買い入れねばならぬであらうと云はれて居るが氣が長期に考慮を拂ふに至つた丈にマダ數段の活躍は期して待つべきものがあらうとの念が一般的に擡頭し來た形勢であると稱され人氣は依然先高見越しの商狀であつた

京取大商盛

京取市場は頭日米大阪市況の好勢と共に商內漸增しつゝあつたが一昨後場から今朝にかけての取引は大商盛を呈し短期五千五百枚長期四千〻百枚合計一萬四百枚の出來高を算するに至つた

雜株類出來る

大新の飛躍京取其他短期の諸株の續騰に稍買氣を刺戟したる如く今朝は殖新十一圓二十錢にて百十枚金剛十三圓五十錢にて百八十枚穀信七圓ドタにて百五十枚寧信二圓八十錢にて三百二十枚東拓十二圓八十錢にて三十枚其他鮮新十枚商銀十枚勸信十枚等の手合が行はれた

出來高 ▲長短四千九百三十枚累計三十三萬五千六百一枚▲短期五千五百枚累計二十七萬五千八百二十枚

算定 仁取百〇二圓、仁新三十六圓、安取十七圓、大新八十七圓、

日步 仁四十錢、仁新十五錢朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢安取十錢、大新四十五錢

諸株喰合尻 廿六日前場現在

▲大新四千八百四十枚代引百八十枚賣方り八店買方九店
▲安取三千枚代引千六百六十枚賣方六店買方九店
▲仁取四百十枚代引百八十枚賣り方三店買方八店
▲仁新二千七百八十枚代引二百七十枚賣り方八店買方十一店
▲京取當三千七百八十枚提供千二百四十枚賣り方八店買方十一店
▲同先千二百八十枚提供二百八十枚賣り方七店買方八店

現株中値出來值（二十六日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三七・七〇	三八・〇〇	三七・三〇	三七・九〇
	引	三七・八〇	三七・七〇	三七・四〇	三八・〇〇
仁取	寄	一〇二・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三六・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	四五・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一一・三〇	一一・三〇	一一・四〇	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	…	四一・〇〇	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	三七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	五〇・〇〇	五〇・〇〇	…	…
	引	…	…	…	…
新同	寄	三五・〇〇	…	…	…
朝土	寄	三五・二〇	…	…	…
朝紡	寄	…	一〇・〇〇	…	…
滿毛	寄	四・五〇	…	…	…
京電	寄	…	…	…	…
同新	寄	一四・三〇	…	…	…
電興	寄	三・五〇	…	…	…
釜產	寄	一八・五〇	…	…	…
朝郵	寄	二〇・五〇	…	…	…
鋼門	寄	…	…	…	…
京南	寄	九・〇〇	…	…	…
金剛	寄	…	一三・九〇	…	…
滿鐵	寄	一〇五・〇〇	…	…	…
同新	寄	三三・五〇	…	…	…
東束	寄	九・三〇	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
勸信	寄	…	四・七〇	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
滿取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場手振

▲大新洪住、新田、南、市川、井口、成瀨、李實賣り有田、白井、金龍、田中、金秀、組買其他バイカイ多し出來高二千枚▲仁新田中、南、市川、マバラ賣り田中（五百）定岡マバラ買七百五十枚▲京取當吉見、李實定岡、組賣り金龍、閔、市川買百五十枚▲同先新田、井口、有田李實、市川賣り白井、吉見、金龍閔、白樂買五百枚

前場步み

▲大新八六、七〇 〇 五〇 六、〇〇 一〇 六、〇〇 一〇 四〇 三〇 六〇 七〇 六〇 七〇 八〇 六〇 七〇 七〇 七〇 六〇 七〇 五〇 七〇 七〇 八〇 七〇（大引）▲京取當三七、七〇 同先三八、〇〇（大引出來ず） 七、九〇 八、〇〇 七、九〇 八、一〇 八、〇〇 七、九〇 七〇（大引）

大阪長期取引

銘柄	二十六日前場寄付	二十四日後場大引
大株	一〇四・三〇	…
同新	八五・五〇	…
郵船	八六・八〇	…
同新	二九・〇〇	…
商船	四四・三〇	…
同新	…	…
鐘紡	三〇三・〇〇	…
同新	二七二・八〇	…
東紡	一一七・〇〇	…
日糖	一〇九・一〇	…

銘柄	二十六日前場大引	二十六日後場寄付
大株	一〇五・四〇	一〇五・九〇
同新	八六・八〇	八七・〇〇
郵船	八七・一〇	八八・〇〇
同新	二八・九〇	二九・三〇
商船	四四・四〇	四四・四〇
同新	…	…
鐘紡	三〇三・五〇	三〇八・一〇
同新	二七三・六〇	二七六・七〇
東紡	一一七・五〇	一一七・〇〇
日糖	一〇九・〇〇	一〇九・〇〇

大阪短期取引

銘柄	〇二十六日前場 寄付	大引
大新	八五・五〇	八六・三〇
鐘新	二八四・五〇	二八四・九〇
天取	…	…

銘柄	〇二十六日後場 寄付	大引
大新	八六・九〇	八五・六〇
鐘新	二八五・五〇	二八六・四〇
天取	…	…

安東株式

	寄付	大引
〇二十四日後場 安取 當	…	一八・〇〇
先	…	…
〇二十六日前場 安取 當	一六・二〇	一六・二〇
先	一六・四〇	一六・四〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇二十四日後場 當限	一・二四〇	一・二三九
先限	一・二五二	一・二五一
〇二十六日前場 當限	一・二三四	一・二三八
先限	一・二四七	一・二四六

米況（廿六日）

仁川期米

前場向上望み

休日前阪地の止め安に二十九圓二十五錢と小弛みに打止めし折柄間題とせる天候の回復に今朝は阪地寄附三十五圓五十八錢と手堅き移りにも拘はらず立會へば買氣薄く當中出來ざりしも先二十九圓〇五錢と逆に二十丁安に寄付▲第二節 當中出來ず先〇五錢と始め大阪跡六十錢の移りに十一錢と跳返し十錢と引▲第三節 當中出來ず先十六錢に始め大阪の强硬に賣方見送り二十五錢と跳返して引▲第四節 當中出來ず先三十三錢に始め一錢と小弛みせし機先大阪跡七十錢の移りに四十六錢と跳返し賣方の防戰に三十八錢と押して引▲第五節 當中出來ず大阪跡七十九錢の移りに先四十九錢と更に新高値へ噴き上げしも買氣薄く三十五錢と押し八錢と引▲第六節 當中出來ず先三十三錢より大阪跡六十九錢の移りに二十錢と不勢に引▲第七節 當中出來ず大阪止め六十一錢の移りに九圓十錢とダレて引

仁 川 期 米 福

買氣を殺ぐ

今朝阪地は三十五圓五十八錢と手堅きにも拘はらず當所は二十二丁安の二十九圓〇五錢と寄付買物薄の商狀を呈したのは天候の回復に買氣を殺がれた結果であるが今日迄の正米强硬が只天候不良の一點にあつたとせば之れが回復を眺めては强氣も警戒を要するのが當然で今後天候の快晴が持續せんか下地籾の賣物壓盛を極めて居る今日自然正米の賣物も增加し各集散市場の在米薄も緩和され從いては正米の强硬も壓迫を受け採算の出合ふ定期は益々實米可能性を有する事にならうも知れない兎に角此の天候回復にと眼先正米は一巡賣出されるであらうと觀られて居る向が多い

潮先の裏切說

阪地賣方の殘黨として驍名を馳せた潮先が裏切りして當限三萬石の買方括りに加入したと云ふ說を傳へられて居る元より眞僞は不明であるが二十二日晚岡平其他の强氣が潮先と會合した翌日から當限の形勢が急變した事や又た某氏が潮先に遭ふた際弱氣說を吐いたら非常に不氣嫌であつたと云ふ事で一般に疑惑の目を以つて見られる

買方警戒時期

農商務省發表の內地殘存米額を見ると六百五十餘萬石と云ふ豫想外の多額を示して居る此の數字に本年の實收五千六百萬石內外と見て明年の需給關係を槪算すると大して悲觀するに及ばないのみか大正十年の實收は五千五百餘萬石で十一月一日の殘存米は七百二十餘萬石を示し全くの數量に於いては太甚と大差なきにも拘らず十一年の端境期には餘り外米の補給も仰ずして五百萬石以上の殘存米があり相場も亦十年中に一年に入つて値を出し切り十一年に入つても暴落に暴落を以つて推移して居る此の狀態から明年の米價を推考すると今が悲觀の絕頂で愈々買方の警戒時代に入つた樣であると觀測せる向もあつた

仁川在米高

仁川穀物協會の調査に係る昨二十五日迄の在米高は合格千九百九十九叺地摺玄米一萬〇七百六十一叺籾一萬〇三百五俵にて前週に比し玄米は二千七百十六石の增加を示して居るが之れを昨年十一月二十七日現在の在米合格一萬六千三百十三叺地摺玄米二千百六十八叺籾三十三俵に比すれば合格の少數なるに反し地摺玄米のみが却つて增加を示して居る之れは天候の不良に籾の乾燥不進捗の爲め地摺米の調製多きによるものなるが前日來の天候恢復で各產地の人氣も一變した樣で籾の賣物及正米現物の賣商賤を進め來る其の爲めに正米も急に行惱むで來たが此調子で快晴が續いたなら一巡賣物が嵩むであらうと現物筋は警戒されて居る

後場新高値

▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十六圓〇五錢の上放れに先二十九圓三十九錢と二十九丁高に寄付▲第二節 當中出來ず先九圓六十錢と上放四十七錢と押し七十錢と躍進し六十錢引▲第三節 當中出來ず先六十錢より五錢と締り六十一錢引▲第四節 當中出來ず先六十錢より六十九錢引▲第五節 當中出來ず先五十八錢より九錢と締り四十錢と押し三錢引▲第六節 當中出來ず先五十一錢大引

	廿六日前場	廿六日後場
寄付	二九・〇五	二九・三九
止値	二九・一〇	二九・五一
高値	二九・四九	二九・七〇
安値	二九・〇五	二九・四〇
	〇前場公定値	後場公定値
一節	二九・〇五	二九・三九
二節	二九・〇九	二九・五五
三節	二九・一八	[illegible]
四節	二九・四〇	二九・六四
五節	二九・四三	二九・五二
六節	二九・二七	二九・五一
七節	二九・一〇	…

値段 當限 … 中限 … 先限 二九・二〇
取組高 當限 … 中限 五千七百石 先限 三萬千七百石
出來高 八萬四千七百石
累計 四一九二二〇〇石

賣買差引殘

賣方		買方	
豐	五五〇〇	㊃	四七〇〇
光	一三〇〇〇	⑦	一三〇〇〇
丸大	六〇〇〇	④	一二〇〇〇
⑭	五〇〇〇	丸久	一二〇〇〇
吊	四〇〇〇	丸弱	三〇〇〇
金益	二〇〇〇		
丸タ	一〇〇〇		

米界餘聞

▲天災と云ふ奴は田に籾の立つて居る時期丈かと思へば無事に取入れて後までも祟り利くらしい昨今の外の籾を買ふて玄米に調製して現在の正米出來値二十九圓六七十錢內外が出來ない結果だとか一斤八錢の乾燥に要ると曰石に對し二圓以上も利益があるといふボロイ仕事を天災の爲めに滅茶苦茶にされて居る當業者は大困りであらうが其れが爲めに高い米を喰はされる消費者の方が一層辛い事である▲辛ひと云へばこんな事情の下に豐富な鮮米が內地の嫁入りを防げられて居るといふ事を知らない阪地の買方は益々圖に乘つて今にも米は七十圓だなどゝ恐ろしい鼻息の向もあるが此の不景氣にそんな事を云ふちよると民衆の怨嗟に祟られるかも知れない▲なんでも大正十年の今頃だつたと思ふ阪地の石井が內鮮の凶作を見込んで時めく勢に委せて五十萬石の買占めを行ふた時も調子に乘つて十一年の端境期當時は七十圓だなど凄い說を耳にしたが其處がトウ〳〵天井でどゝのつまりは賣方に尻の毛まで引き拔かれ其れで國民の恨みは晴れなかつたと見へ今では獄屋の人となつて居る▲其當時と今とは值の居處が違ふとは云へ其の時分と今は時世が惡いから强氣が七十圓說を吐き出したなど相場も天井を打つ前提かも知れないで

京城穀物

正米現物 天候の恢復に伴ひて弗々籾の乾燥進捗し地摺玄米の寄物相當に出廻り氣配三十錢方の安唱へにて二十六圓より六圓五十錢處にて弗々手合ひ行はれつゝあるが合格品はカスレと仁川筋に二十九圓臺を唱へられ手合ひは出來さるも地場相場としては二十八圓五六十錢處であらう

延 十月末限二八〇〇▲一 月中限二九〇二 〇五

大豆 正米の軟調に本品も又た頭間へ模樣にて京元線十六圓八十錢處の平隱なるも買人なく金汗本月渡し十六圓七十錢賣の五十錢買の處にて三十錢方の下押し人氣である

仁川正米

丸キ四等二十九圓六十錢地摺玄米二十六圓五十錢籾上物八錢二厘在來種七錢八厘見當なるも內地白米注文の見送りにて人氣引立たず尙大豆は龍山物十六圓三十錢白川十六圓二十錢處にて一寸頭打ちの姿である

釜山正米

現物三十圓三十錢十一月末限三十圓五十錢一月中限三十圓四十錢大豆十六圓

群山正米

現物三十一圓十二月末限二十九圓七十錢より三十錢一月中限二十九圓七十五錢より七十錢出來高二萬二千石

大邱正米

現物二十八圓七十錢一月末限二十九圓八十錢より五十七錢出來高一萬九千五百石

仁川米豆取引所仲買人 松田慶之助

東京期米

	〇廿六日前場	廿六日後場
先 寄	三六・九九	三七・六五
二節	七・〇〇	・六八
三節 止	・二五	・六九
四節	・四五	・六八
五節	・六一	…
六節	…	…

大阪期米

	〇廿六日前場	廿六日後場
當 寄	三六・〇九	三六・四一
止め	三六・一八	三六・二八
中 寄	三五・三四	三六・一四
止め	三五・四一	三五・八一
先 寄	三五・五八	三六・〇五
二節	・五九	・〇五
三節	・五八	・〇六
四節	・六〇	五・九八
五節	・七〇	・八一
六節	・七九	・九一
七節	・八〇	…
八節	・七九	…
九節	・六九	…
十節	・六一	…

兵庫期米

	〇廿六日前場	廿六日後場
寄付	三四・〇九	三四・七四
止め	三四・二九	三四・四〇

下關期米

〇廿六日前場	寄付	止め	廿六日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三四・三〇	[illegible]	[illegible]	…

桑名期米

	〇廿六日前場	廿六日後場
寄付	三六・七〇	三七・二七
止め	三七・二四	三七・三四

大阪三品

	〇廿六日前場寄付	前場大引
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

	〇廿六日後場寄付	後場大引
十一月限	…	…
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

天地に鳴動す
節約の聲

甲馳の㊥と
鬼の商標に
御注意

製造元 ㊥ 寺田合名會社
東京市外南品川二日五日市町 電話高輪七二〇・四〇七一番
出張所 日本橋區大傳馬町一丁目（本舗跡）
同 小石川區武島町九（東五軒町下車） 電話小石川四五番

新事業!!!（小資本で唯でも出來る）

一、防寒用毛糸編物は流行品ではなく實用品であります之を安價に作るには機械を應用して能率を增すより外はありません。
一、旭印編物機械によれば小資本で婦人小供でも容易に澤山編む事が出來ます

○男子用スエター二十枚○手袋八十双○靴下四十双
○腹卷五十枚（以上何れも一臺にて十時間の製造量）
○之の外機械の能力を充分應用すれば色々の編物が出來ます。
使用法は十日間の練習で充分です尙此度機械編方解說書、用版致し實費金貳圓五十錢で皆樣に分配してゐます。

（機械の價格）小一臺 百貳拾圓 中一臺 百四拾圓 大一臺貳百拾圓

N.M.K.
創業明治三十七年（資本金壹百貳拾萬圓）
永田メリヤス機械株式會社
東京 西巢鴨町
（カタログ御申越次第無代進呈）

通俗太閤記

三百六回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

然し勝頼は頑としてこれに應ぜず『常にも似ず汝等臆病なることを云ふものかな、何條さることのあるべきや、疾く〳〵出陣の用意に及べ』とあります、左れば至十九日夜に岩代川を打渡り向ふの原へ三十餘丁押出し清井田原へ陣を取り、鳶の出城には武田兵庫頭信實を大將となし三千餘人其他濱人組名和無理之助、飯尾彌四郎右衞門を加勢となして出城に籠置き、勝頼自身は三萬餘人の兵を引率して竹廣と云ふ處から織田、河路、下宮、臉澤、海原に掛けて透間もなく陣を取る。之が甘利を利用した結果で同人を兩方で利用したが、信長は旨く利用し、勝頼は仕損じたのであります、さなきだに血氣に逸る勝頼が佐久間の裏切を信じたのでたまりません故老の諫言も何も耳に入りませんで押出して仕舞つたのだ、信長は河を隔つて攻ては利がないが、勝頼が出て來なければ無理にも進まないと覺悟が悉く秘する苦しい場合であるから木下佐久間杯と馴れ合狂言をやつたのです、信長此謀を御覽あつて心中大いに喜び玉ひ 信『木下藤吉郎の謀略成就せり』數を早く繰り出して近々と敵へを立てさせよ、大膽を後にしなしたる敵なれば敵の勝つべき道理更になし、味方の勝利は掌に握りて見る如く入り勝めく』と下知をする、お話變つて酒井左衞門尉忠次は今日評定の席に主君家康公に代はつて出陣なし、信長の御前を憚る處もなく自分の思ひ付いた處を遠慮なく申上た、家康公の御名代だと思ふから思ふ處を申上たので一個の忠次なら何も申上げやアしない、然山越えの謀計より敵陣の後に當る鳶の巣山の出城を一度に攻め落して武田勢の陣屋を燒けば、敵陣の後を絶たれて恐れ戰のいて敗北するだらうといふ、叱りや了誠に名案なのだ、然るを、何うも信長が聞き臨して忠次を追ひ返しましたから忠次は不滿足で堪まらない、自分の主人に叱られたのなら好いが、所謂他人から叱られたのでございますからプップと怒つて徳川公の本陣へ立歸り、家康公へ斯くと申上げた忠『勝殿どうも失體なことを申上げた覺えもござりませんが、殊の外の御立腹で……』家康公は委細をお聞き遊ばして『好いとも惡いとも仰しやらない、家『左樣か、イヤ信長にも何か思慮のあることであらう、マア〳〵好い御何とか申參つたら予から好いやうに答へて置く』となだめてお置きになる、扨て其夜のこと、信長公の陣中から家康公の處へ御使者が立つて酒井左衞門尉忠次を夜陰御苦勞ではあるが御進は下さるやうにとある、サア家康公殊の外御心配をなすつた信長公は短氣な大將、嚴罰を立てたら何をするか知れないとは思召したが、と云つて差上げないと申されませぬ直に忠次に御沙汰になる、忠次腹の中ぢやア、勝頼戰陣の席で云つたことに就てまた彼是れ云ふのだらう、眞逆に首を刎ねやうとも仰しやるまいが、ヤレ〳〵執念き信長である哩、と仕度くを調へて織田殿の本陣へ罷り出でました、此れは何う云ふ譯で信長が急に酒井左衞門尉忠次を召す思召しになつたと云ふと、最前軍議評定の席に於いて忠次が痛く罵られて歸つた跡で木下藤吉郎進み出で徐に信長に向つて秀『御前某の愚言を以てするに唯今忠次の言上せし策は此上もなき好き謀略かと存じまする、然るに何故あつて御前にはあの如く手痛くお叱りなされましたか』信『否策の可否は兎も角、ず、實は吾陣本に甘利の間き者が居る故一先づ叱り懲らしたり、夫程の名策なれば忠次の言葉を用ゐて爾取計らうも宜しからう』。

松の雪　養生定數菓　明治屋　發賣元

綜良ハム入　ハムパン　一包十錢　明治町　木村屋

江戸趣味　蒲燒　川長

義太夫界　新吉原研究(一)

◇私は新吉原の揚屋を好んで語る、この語り物の中には宮城野、信夫、宗六其他可成り人形は多いが主として前半段は宮城野姉妹の持場、後半段は宗六を聽かせる◇この信夫の詞に就て種々工夫して語り又中には特に訛りを語るを可とする者もあるがこの詞には自然に訛りを現はして居るから是れを故意にナマルやうに語るのは不可ない◇信夫の詞は無論一ツの型があり詞にも他に得難い妙所があるこの語り物を通じて全段を活躍させるものは信夫であると云つてよい◇世間にはこの信夫を無暗に工夫する人がある田舍丸出しの信夫を描き出さうとして何うもしら斯うもしたらと詞訛りを練り廻す人がある、是れは却つて原作の意義を沒却してゐる◇由來この語り物の特徴は新吉原の華かな場面を背景として十年目に巡り合つた姉妹が儚ない情緒に親しむ一齣境を現はした所にあるから餘りに信夫に工夫を凝らさうとすると肝腎の情味を失ふことになる◇この場合の信夫などは殆んど臘本式に平調に語つても信夫の田舍者である事はよく分ると思ふ（鬼十）

X光線の治病効果

Xが光線殺菌力も無く顯微鏡にも見えない黴菌を病巣へ透入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉效を表して來ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無效と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉效が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は るいれき。わきが。濕ね。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癩腫。肉腫。疣等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社　代理部内　電話光化門四〇〇　六二三

十一月廿八日

（舊曆十月二十日）一白▲暗劍北方▲水曜 乙巳▲大安▲破▲軫宿

▼一白▲落着きのない日轉居旅行開業等不利失せ物用心坤の西が吉

▼二黑▲心を勞してばかりゐて利得は少い辛抱第一の日坤と巽が吉

▼三碧▲好運の日思はぬ儲け事に巡り合はする待人必ず來る巽が吉

▼四綠▲慌てゝは駄目落着いて事を行うて收益の多い日西と巽が吉

▼五黄▲念に念を入れても破れ易なる日大取引見合巽と東と乾が吉

▼六白▲損に比べて利の多い日正しい事は行うて益々吉東と乾が吉

▼七赤▲目上の引立に逢ふ事ある日怠らなければ總ね吉東と乾が吉

▼八白▲足元の見えぬ事がある進むよりは退くに利巽と坤と乾が吉

▼九紫▲心に迷ひを生じ方針を誤り易い日、飲食物注意西と艮が吉

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時三十分

廿七日　朝、德壽丸　夜、昌慶丸
廿八日　朝、景福丸　夜、德壽丸
廿九日　朝、昌慶丸　夜、景福丸

海軍異動

同 飛鳥 省三
同 金田秀太郎
同 藤原英三郎
同 吉川 安平
同 [illegible]
同 [illegible] 平賀
同 [illegible]
同 三上 [illegible]
同 森 初次
同 小倉 嘉明
同 小山田繁藏
同 [illegible]

任海軍少將（各通）
同 横地 錠二
同 河合 退藏
同 江口 金馬

[illegible]長は國境地方の開墾を奬勵する爲め今回朝鮮國境に近き十五[illegible]下の未開墾地にして借受人の開墾[illegible]開墾者に給與するとの通令を出した

日貿業者壓迫

された利率はあまりに高率であるとの理由で非常なる壓迫を加へ一方邦人の放資額を制して居ると[illegible]に鑑し採掘權許可を請願中の處二十二既許可されたので今回株式[illegible]に着手せし由であるが採掘した[illegible]

糸玉會浮瑠璃

山口絲玉會は二十七、八兩日午後六時より新町草津温泉にて温習會を催す由[illegible]

[illegible]、昭[illegible]（清月）忠八（松榮）▲一日目（廿八日）又助（一風）豐（一榮）陣屋（梅枝）太十（梅枝）玉三（千[illegible]）二度目[illegible]

十月小包郵便物數

十月中京城府内各郵便局所に於て取扱ひたる小包郵便物數は引受[illegible]

拾貳封度レール用　チルド車輪　在庫豐富
京城府太平通二丁目九五　レール商　諸機械　藤野商會　電話本局二一五一九番

親切　藥　勉強
釜山辨天町　藤田藥鋪　電話長一八一番

株式會社　平壤　大同銀行　本店　電話三七四・七三・八二三八番　振替京城七九七三番
頭取　横山直[illegible]
鎭南浦支店　電話三六〇番　振替京城四一五八番
平壤府鷄里　鷄里出張所　電話八六二番
黄海道載寧　載寧支店　振替貯金京城壹萬七五五番

好評嘖々　支那ソーメン　内地に御土産はコレ！
製造元　平壤府若松町二番地　前田孫平商店　電話五四二番

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入ル）
中島病院　内科　小兒科
院主　中島貞信
入院隨意（普通病室　隔離病室）　電話本局三七八番

朝鮮信託株式會社
◉營業科目　信託　金錢信託　有價證券信託　不動産信託　代理事務　保管　貸付　其他一般信託業
◉營業案内進呈
京城明治町 電話一五九九番　仁川本町 電話一二二番

山邑酒造株式會社京城支店　電話本局　八一三　四四八　五〇　九四七番
サクラ正宗

世界的大發見

一、ホシスターゼ錠は、旺盛なる蛋白及び澱粉消化を營む生きた酵生體であります。（ヂヤスターゼの澱粉消化は、エンチーム（酵素）の作用にして、其の用ひた丈けしか効きません）
二、ホシスターゼ錠の消化力は長く續きます。
三、そして腸内食物を徹底的に消化いたします。
四、七日乃至十日間腸内にあつて働くのであります。
五、腸の惡い人お服みなさい、便通不整の人お用ひなさい。
六、本劑の發見は洵に消化力の革命を齎せるものにして、學界に貢獻する所多大であります。

ホシスターゼ錠

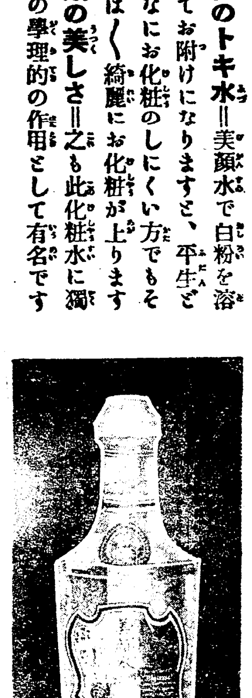
定價　小　五十錢　大　一圓

東京　大崎　星製藥株式會社

化粧用

美顔水

白粉のトキ水＝美顔水で白粉を溶いてお附けになりますと、平生どんなにお化粧のしにくい方でもそれは〳〵綺麗にお化粧が上ります
素顔の美しさ＝之も此化粧水に獨特の學理的の作用として有名です



―お顔によいのは良い化粧水―

桃谷化粧品研究所創製

お顔のアレない

カテイ石鹸

謝震災御見舞

賣れる理由

品質に於て……醇良無比
効果に於て……保健萬能
信用に於て……五十年來
賣行に於て……斯界隨一

品質本位

蜂印香竄葡萄酒

美味―最も芳醇にして貴人の嗜好に適し
滋養―最も豐富にして食力と氣力を增す

株式會社　近藤利兵衞商店

2-805

京城日報

（朝刊夕刊合せて十頁）

本紙代價 一ヶ月金一円二十錢▲三ヶ月同三円六十錢▲六ヶ月同七円二十錢▲一ヶ年同十四円四十錢 郵券代用一割増 前金ならざれば發送せず
廣告料 五號活字一行一円五十錢▲二號同▲特別同▲七字詰同 金字詰同
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光長(四)…番 振替京城三〇〇番

[illegible]

革新號愈々出來（全國雜誌店及時事新報販賣店にあり）

新聞と雜誌の特長を兼ねた新編輯◆四六倍版月二回發行◆定價は金廿錢で内容は菊版雜誌百五十頁に相當
…此光榮ある日本の將來に立つ我が少年少女諸君の良友である本社の二大雜誌「少年」「少女」は…面目一新して雜誌界復興の第一線に立ちました。

少年　革新第一號

- 一本足の飛行兵……安倍季雄
- 少年小説 盲目の小船員……長岡午
- 野球奥殿 優勝旗先頭に……吉田興山
- テビスカップの由來……わは日本一の腕白者
- 冒險譚 怪光一閃……後藤内務大臣
- 熱血小説 國難來……多田不二
- いざり豪傑（地震喜劇）
- 漫畫 安全住宅
- 實話 食物車
- 大震災新話 ●天文新話 ●少年時事 ●各中學入學試驗問題

少女　革新第一號

- お伽講演 母を思ふの歌……安倍季雄
- 震災を教材に何を教ふべきか（各高女校長）
- 人造絹絲の製法（新井誠夫）
- 大火の記念（島田）
- 女大理學者（若月紫蘭）
- 小鳥の研究
- 少女小説 身代り女中（白水）
- 戰きの曲（佐雄）
- 恩愛の醒（愛子）
- 東京が出ろ（天馬）
- 心の寶（敏子）
- 脱ぬ着物（富子）
- 特別懸賞 形探し ■大懸賞々品發表
- 高女入學試驗問題 ■全國各小學校推薦文

定價 一ヶ月（二册）四十錢 三ヶ月（六册）一圓十六錢 六ヶ月（十二册）二圓廿四錢 一ヶ年（廿四册）四圓四十錢
振替口座 東京（仙臺）六千番
東京 時事新報社 發行

沖野岩三郎著　白路を見つめて

蕗谷虹兒 畫伯裝釘
▲四六判三百五十頁▼ 價壹圓八拾錢 書留送料十七錢

最新刊

踏みにぢられた初戀とステーヂを捨て丶靜かな新生涯に生きやうとなる弱い女に幾度か投げかけらる丶誘惑の罠新進畫家と彼女にまつはる瞋恚の焔、薄命な旅役者としてさすらひ行く彼女と母、哀しき運命と病になやむ彼女を中心として活躍する作者の人、デリケートな心理の紛糾と波瀾を盡した近時の一大雄編であり、書中の宗教家藝術家等悉く讀者周知の人々である。（御注文は郵券代不苦）

東京牛込納戸町二三　大阪屋號（發兌）假營業所

最新刊

- 加藤フェーヂャー著 實用的毛糸の編み方　一、七〇
- 加藤フェーヂャー著 新しい毛糸の編み方　九〇
- 古瀬傳藏編 大地震講話（付今後の建築）　一、一〇〇
- 納富…三著 高等微分學　三、〇〇〇
- 粟野秀穂編 室町時代の研究　四、一〇〇
- 朝鮮總督府編纂 朝鮮法令輯覽追錄　三、三〇〇

振替京城二五七三　大阪屋號書店　電話本局六八四、二〇、八六

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式

京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店前突當 取次電話本局三九三六番

OS

內科 小兒科 外科 花柳病
仁川宮町 松本醫院
×光線科 皆貸科　電話三四五番

京城 富田商會

日光モートル
自宅で出來る仕事
遠近男女不問手輕く出來る要賃品の加工年中無休道具貸與製品永久買受說明書見本無代呈●特約店募集
大阪九條中通四 電話西二一七七 友榮商會

只今通用して居る現政府紙幣
百萬圓が只の拾圓で手に入る
獨逸は必ず回復する▲弊會は政治家▲實業及世界有識者の說を尊重して必ず回復すると確信す▲弊會は正金為替相場より安く分譲す最低値段の今▲御買入を推奨す御注文金額三割を手附として御送金下されば直に急送す 送料参拾錢
東京市芝區西久保八幡町十三 ジェームス商會

實業講習錄

會員大募集

- 甲種商業學校と同等の科目
- 皆で廿四科目悉く實際適切
- 講師は新進の專門學校教授
- 講義は振假名附で直ぐ解る
- 本會の總裁は子爵澁澤榮一氏
- 顧問賛助員は當世知名の士
- 本會の卒業者既に三十万人
- 信用益す加はり入會者激増
- 一刻も早く入會するが勝利
- 現代は新智識の青年を求む

▽商業通論 ▽珠算と諸算
▽商業各論 ▽店頭裝飾法
▽經濟學 ▽商業作文
▽財政學 ▽商店實務
▽法制講話 ▽廣告術
▽商業簿記 ▽商業心理學
▽銀行簿記 ▽工業常識
▽工業簿記 ▽工場實務
▽商業英語 ▽實用習字（毛筆ペン）
▽商品學 ▽商業道德（附講話）
▽商業地理 ▽青年の修養
▽商業數學 ▽科外講話

何時でも入會出來る
小學卒業以上の學力ある人は何時でも入會が出來ます。小中學卒業者は勿論、現に實業に從事せんとする人、工場に勤める人は男女を問はず是非此講習録で修業上の新智識を磨いて置かねばなりません。

見本進呈（入會案内說明書）
葉書へ「見本入用」の七字丈書いて他の文字を記さず申越下さい

内容を知る最良方法
見本は大本の事を知るに止るから内容の實際を知りたい方は五十錢を送つて講習録第一號をお求めなさい入會になれば其れを差引き第二號から送ります

會費　三ヶ月…二円八十錢　六ヶ月…五円三十錢　一ヶ年…九円六十錢
（入會金は不要）送金は振替が便利です 分割送金も可

帝國實業講習會
東京小石川 振替東京…番

十一月號　參拾錢 送料壹錢　東京小石川 博文館

小說講談ポケット

- 情話 毛糸の靴下……森下與作
- 事實講談 猿の仇討……竹柴鶴松
- 奇々怪々 恋の女探偵……上村冷晴
- 震災美譚 ドンの鳴る二分前……野殿史郎
大地震の當日に起つた奇怪な事實物語、華族の令孃と在獄した主義者の青年と巡査との間にかもされた情味豐かな物語。
- 法廷哀話 戀慕悲曲……務股電火
文學青年と若く美しい人妻との恋は日を追ふて円熟して行つた。が、破倫の恋は終る最後の日に到達した。恋を裏切つた人妻と不幸な夫は青年の罪刃に斃れた。この結末は如何？
- 震災哀話 片腕藝者……渡辺默禪
金持佐兵衞を振り通した藝者小雪はどうして一世を契つた金次郎を見捨てた。安政地震に片腕をなくした藝者の心意気
- 探偵小說 刑事の代理……廣川秋夫
- 冒險實話 羅喉羅尊者……大橋青波
- 清水次郎長（長篇講談）……伯山
- 青甲虫（秘密探偵）……巖
- 魔の手（長篇小說）……茫
- 漫画三題
　牛めし屋……勘一
　護身術……清水
　復興気分……左行
- （長篇小說）誘惑……三上於兎吉
美しい、緒子の心を捉ふしに…
- 懸賞募集數題

十一月號　三十錢 送料一錢　東京小石川 博文館

講談雜誌

- （俠客講談）森の石松……前田孤泉
- （探偵新講）五稜廓の怪女……沼沢英二
- （水戶光圀）鏡の間お手討……桃川如燕
- （長篇怪談）神変呉越草紙……白井喬二
- （猿飛佐助）牢内の酒宴……中井蘆水
- （大岡裁判）阿漕ケ浦……邑井貞吉
- （扇朝自傳）旅藝人……森下與作
- （人情講談）生沢川の日蓮……檜物町人
- （戰國秘話）葛蔦木曾棧……国枝史郎
- （文政奇聞）天帝如來の像……端山銀作
- （怪異講談）お吉三五郎……阪東博道
- 藝伎さん 大正甘栗毛……百井高二
- 飯田十兩 神隠し……飯野
- 森鰐 取替喧嘩……鰐紅
- 落語 三人娘……倍道
- 柳生十兵衞と澤庵……長谷川…三
- 梅ケ枝新地の二階……村上…
- 漫画

十一月號　六拾錢 送料二錢　東京小石川 博文館

文藝俱樂部

- 五人男 三ッ木の文藏……山川鉄眼
- 大力無双 大男嘉兵衛……二宮　栗
- 伝奇 野毛の紅葉坂……猪瀬…伯知
- 近世奇譚 旅鳥のお千代……石川如一郎

長篇三大傑作

- 大火事の夜……九曜
諸分 江戸時代の…
- 女裝の怪漢……喜多川眞之助
- 比丘尼お紋……馬場春宵
- 沢庵禪師と虎……森下金烏
- 異怪の曲者……桃川燕林
- 怨霊比翼塚……細田右京
- 暴風雨の夜半……桃川為…
- 斎藤全安……丘巫業
- 家人殺し……中野秀湖
- 脚……竹の島人
- 龍と新……紀廟
- 飛燕の冠者……金
- 六尺棒……周
- 薮問答……馬楽
- 夢そめぐり……京二郎
- 銅像と快傑……大和金夢
- 非人……
- 懸賞大募集

賣れる！賣れる！驚くばかり賣れる！大雜誌！

現代

二大附録つき十一月號

- ◎好き嫌ひと世の中……長野…清治
- ◎強健なる身体の勝利……嘉納治五郎
- ◎枝葉を切つて本幹を養へ……中村春二
- 現代畫報
- ◎大火災猛火 ◎名士と應接室 ◎復興と帝都 ◎天災を教ふる家庭 ◎復興にいそしむ婦人 ◎大正十二年漫畫 ◎罹災者慰安演藝 ◎科學畫報 ◎世界珍風俗
- 「復興美談 腕一本脛一本」
- 「の先驅者」
- ◎復興對策の感想（鐘紡社長）武藤山治
- ◎被服廠跡の最後（文學博士）三宅雪嶺
- ◎簡易生活を斷行せよ（代議士）武藤金吉
- ◎必ず成功する「今後の商賣」
- ◎愈々光明輝く肺結核新療法（藥學士）橋爪憲
- ◎事業界の復興と好況來の豫想（大滝鞍馬）
- ◎山本權兵衛（傳記）
- ◎政友會と政府（政界縱横記）
- ◎藤山雷太（財界人物列傳）
- ◎奇怪な事實不思議な話
- 各會社損害の状況！
- 斯くして運命を打開せよ
此大災厄！此大試練！
- ◎最近農學界の一大發見……農學博士 麻生慶次郎
- ◎簡便なる耐震耐火住宅……橋口善助
- ◎最近醫學界の大進步……醫學博士 高野六郎
- ◎隣邦支那の國民性……文學博士 幣原坦
- ◎必ず成功する職業の選み方……高峯博
- ◎農界の恩人！肥料界の鼻祖
「多木条次郎奮闘史」
- ◎運命開拓立志の成功活模範
- ◎柔道界空前の大勝負
- ◎各種商賣打明話
- 七名家執筆
　工學博士 伊東忠太　文學博士 下田歌子
　陸軍中將 堀内信水　文學博士 吉田熊治
　早大教授 帆足理一郎　文學博士 紀平正美
　伊藤長七

小說

何れも素敵な傑作
- ◎人喰花の怪（怪奇小說）国枝史郎
- ◎怪傑久米平内（武勇講談）小金井芦州
- ◎島寺の袖（創作）秋月初彌
- ◎焦土に泣く（震災小說）野村愛正
- ◎死の宝庫（探偵小說）紀潮雀
- ◎ひの行く影（歴史小說）前田曙山
- ◎三菱王国（実業講談）大滝鞍馬
- ◎墓地獄の贋金（新作落語）楠本念仁
- ◎五十五年（漫畫小說）吉岡鳥平

第一附録　大事変と法律上の諸問題

法學士・弁護士 穗積重威氏述

故八東博士の息にして、數年間を外国に於て研究、最近帰朝せる新進法學者穂積重威氏が、災後當然起り來るべき法律上の諸問題に就て、極めて親切丁寧なる解釈をなす、万人の法律相談とも言ふべき一大法典！法律の智識なき為に意外の損をする等の事は本附録によつて救はるべし

第一　民法上の諸問題

- ▼（一）罹災借家借地人の權利
- 「（イ）燒跡に本家屋或はバラックを建て得るや
- 「（ロ）借家が震災に罹り借家人が立退きたる場合借家人は家主へ敷金を請求し得るや
- ▼（二）家屋明渡訴訟繼續中にその家屋が燒失したる場合の訴訟及び供託金
- ▼（三）抵當權の目的物が燒失したる場合
- ▼（四）區役所又は戸籍役場が燒失せる場合に戸籍謄本或は身分証明書を得る手続
- ▼（五）燒失したる登記所に登記したる權利を保全する手續
- ▼（六）公正証書燒失の場合に於る回復手續
- ▼（七）公債証書燒失の場合に於ける回復手續き
- 「（イ）証書が毀損したるに止る場合
- 「（ロ）証書が全滅したる場合
- 「（ハ）証書全滅し記号其他も不明なる場合
- ▼（八）權利証明書類燒失の場合に於ける權利の保全策
- 「（イ）義務者所持の証書が燒失したる場合
- 「（ロ）權利者所持の証書が燒失したる場合
- 「（ハ）双方の証書が燒失したる場合
- ▼（九）株權燒失の場合に於ける手續
- 「（イ）會社銀行の備付の原簿が無事なる場合
- 「（ロ）會社銀行の原簿が燒失したる場合
- ▼（十）郵便貯金通帳其他燒失せる場合に於ける手續
- ▼（十一）契約の解除に関する諸問題
- ▼（十二）寄託を受けたる者の責任程度
- 「（甲）民法上の寄託…（乙）商法上の寄託
- ▼（十三）危險なる工作物竹木の占有者並に所有者の責任
- ▼（十四）失踪
- ▼（十五）相續人の順位と資格
- ▼（十六）手形上の權利の行使又は保全
- ▼（十七）保險會社の支拂責任の有無

第二　刑法上の諸問題

治安維持令、暴利取締令等刑法上の諸問題に就ての解説、之を知らぬと意外の大事になる

第三　行政上の諸問題

- ▼（一）行政處分に基く權利義務存續期間の延長
- ▼（二）特許權其の他に關する非常處分
- ▼（三）恩給及び遺族扶助料の支給繰上
- ▼（四）租税の減免及徵收猶豫
- ▼（五）生活必需品並に建築材料の輸入税減免
- ▼（六）震災地に於ける市街地建築物に關する勅令

第四　震災に關する立法数種

- ▼府縣會議員選擧に關する件
- ▼生牛肉及鳥卵の輸入税免除の件中改正の件
- ▼米穀の輸入税免除に關する件

第二附録　鬼神も泣く　事實美談

（文壇諸大家血涙を以て描ける大美談）

- 人情美化の権化　後藤訓導（未だ燃ゆる本人の子を救つた老教師）
- 博士夫人から酒場の女主人
　健氣にも雄々しき於保博士夫人が酒場の女主人として活躍する血涙談……
- 世にも稀なる仁俠納豆屋（數百名の苦學生を世話する珍らしい美談）
- 悲しくも美しきハン女の貞烈（新婚の夢も束の間に世を去る不幸な貞女と闘ふ）
- 「不良少年から模範青年へ」
- 「熱情溢るる改悛奮闘の生活」
悔い改めたもの丶奮闘が如何に目覺しきか心ある人は讀んで頂きたい
- ◎美しき少年の涙
- ◎聖愛を以て敵を教化せる信仰の人
荒んだ心も一輪の愛の花にはかくも淨かになる強きかな愛の力……
- ◎壯烈悲痛・人間愛の犠牲
言々句々肺腑を抉る！何と云ふ悲痛！何と云ふ壮烈！
- ◎身を燒きながら慈悲の祈り（焦土の上に咲いた涙の花）
- ◎死を賭して父を救ふた健氣な少女（可憐なる少女の孝行）
- ◎哀れな家を救ふた俠青年（今は世の不良少年の鏡）

◎此の外讀物数十篇　定價壹円貳拾錢（本號に限り）　大日本雄辨會發行
東京小石川…　振替東京三七〇一　全國書店にあり